

2025 年度前期 開設講座・ワークショップ° (WS) 一覧

2025 年 4 月～10 月

No	講座・WS 名	テーマ	講 師
★講座 1	政治・社会	現代日本政治史—歴代首相の裏と表	東洋大学名誉教授 薬師寺 克行
WS-1	政治・社会	丸山眞男『戦中と戦後の間』(みすず書房)を読む	信州大学名誉教授 都築 勉
★講座 2	国際関係	自由主義的国際秩序とトランプ政権のアメリカ	成蹊大学教授 遠藤 誠治
WS-2	国際関係	国際秩序の変動を歴史から読み解く	成蹊大学教授 遠藤 誠治
★講座 3	経済	アジア経済の現状と未来	明治大学教授 小林 尚朗 ほか
WS-3	経済	国際収支から見た日本経済—弱くなった円の正体を探る	横浜市立大学名誉教授 金子 文夫
★講座 4	現代事情	人口減の衝撃	明治大学准教授 鎌田 健司 ほか
★講座 5	日本史	古代日本の内と外～日本国誕生の来歴～	元日本大学教授 関 幸彦 ほか
WS-4	日本史	平安時代の実相を語る	元日本大学教授 関 幸彦
★講座 6	世界史	世界史のなかの東南アジア	元天理大学教授 飯島 明子 ほか
講座 7	文学	80 年で読み直す「戦後文学」	東京大学名誉教授 小森 陽一
WS-5	文学	切迫を読む—2000 年代以降の文学から—	文学研究者 西岡 宇行
★講座 8	人間学	生・老・病・死を考える—人間学再論	日本女子大学准教授 伊藤 由希子 ほか
WS-6	人間学	世界最古の文学作品『ギルガメシュ叙事詩』を読んでみよう	立教大学・上智大学名誉教授 月本 昭男
講座 9	映像・メディア	映像プロデューサーや書物の編集者が語るメディア世界の裏側とは？	静岡市歴史博物館館長 大石 学 ほか
★講座 10	いのちの科学	人の体と心を知り、リスクのなかに生きる	慶應義塾大学名誉教授 安藤 寿康 ほか
★講座 11	宇宙と地球の世界	宇宙のはじまりから日本列島形成まで、世界をみつめる	東京大学名誉教授 木村 学 ほか
★講座 12	環境とみどり	SDGs と環境・みどり・防災	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか
WS-7	環境とみどり	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか
講座 13	野の自然学	野の自然学(草花樹木でみどり学)	樹木医 石井 誠治 ほか
★講座 14	みどり学 I	自然に親しむみどり学(みどり学 I)	樹木医 石井 誠治 ほか
★講座 15	みどり学 II	自然を楽しむみどり学(みどり学 II)	樹木医 石井 誠治 ほか
講座 16	山の自然学	山の自然学	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄 ほか
講座 17	自然 I (川崎学)	列島の自然は災害と恵みが背中合わせ 1	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫 ほか
講座 18	自然 II (川崎学)	大地と生物の見方—学芸員と学ぶ自然—	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博 ほか
講座 19	歴史(川崎学)	歴史をひもとく、私たちの川崎を再発見しよう	法政大学第二中・高等学校教育友会教育研究所前所長 大庭 乾一 ほか
★講座 20	学び・歩くかわさき (川崎学)	かわさきの歴史や文化を多角的に学び、歩いて再発見してみよう®	産業遺産情報センター研究主幹 伊東 孝 ほか
WS-8	まち歩き(川崎学)	街角の文化遺産に学ぶ—ほしか商 野村文左衛門	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄 ほか
講座 21	音楽 I	シューマンとドイツ・ロマン主義の夢 第 2 シリーズ 1840 年から 45 年まで	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔 ほか
講座 22	音楽 II	もうひとつのヨーロッパ…改めて北欧・東欧・ロシアの音楽の神髄を探る	指揮者 新田 ユリ ほか
講座 23	音楽 III	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part37	東京交響楽団楽団員 ほか
講座 24	日本の伝統芸能	古典芸能と文学	洗足学園音楽大学現代邦楽研究所所長 森重 行敏 ほか
WS-9	音楽・芸能	空中に遊ぶ硝子の伽藍—三島由紀夫の劇的世界	国立劇場元理事 織田 紘二 ほか
講座 25	美術 I	日本における木彫像の展開	成城大学教授 岩佐 光晴
★講座 26	美術 II	じっくり学ぶ美術と文化：西洋近代 (17&18 世紀)	東京造形大学教授 池上 英洋
WS-10	美術 I・II	名著に挑戦！高階秀爾著『ルネッサンスの光と闇(上)』を読む	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
WS-11	芸術	絵画を楽しむ <前期>	NHK 文化センター講師 佐藤 道子
★講座 27	エクセレント I	世界を旅する®エジプト・ツアー	お茶の水女子大学名誉教授・東洋文庫研究員 三浦 徹 ほか
★講座 28	エクセレント II	神々の諸相と日本文化を考える ～神は降臨するか？古代から近代までの足跡を尋ねて～	元日本大学教授 関 幸彦 ほか
★講座 29	エクセレント III	鉄をめぐるアナザーストーリー ～鉄の文明史を読み解く～	元日本大学教授 関 幸彦 ほか
★短期 101	短期集中	いまだからこそ、お墓・葬式・家族を考える	日本女子大学准教授 伊藤 由希子 ほか
★短期 102	短期集中	中 止	
★短期 103	短期集中	古文書学のこれから～AI を駆使、進化する学問～	鶴見大学名誉教授 石田 千尋 ほか
301	連携(昭和音大)	続・ワーグナーに親しむ	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫 ほか
地域 A	まちづくり	川崎発の都市農業を体験的に学ぶ、味わう	川崎市経済労働局 農業振興課 箕輪 将一 ほか
★地域 B	健康	日本の最先端の部位別がん治療 その 2	聖マリアンナ医科大学皮膚科学主任教授 門野 岳史 ほか
★地域 C	生活	家庭で使えるマネー知識を楽しく学ぶ	日本ファイナンシャルプランナーズ協会 CFP®認定者 三島木 英雄
地域 D	企業連携	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 29	市内企業の代表と研究者 ほか
地域 E	活動支援	樹木医と緑の専門職から「みどりのボランティア」の楽しさを学ぶ	樹木医 石井 誠治 ほか

★：オンライン併用の講座 無印：会場だけの講座・WS

2025 年度後期 講座・ワークショップ[®] (WS) 一覧

2025 年9月～2026 年3月

No	講座・WS 名	テーマ	講 師
★講座 1	政治・社会	戦間期ヨーロッパにおける民主制（デモクラシー）の崩壊	東京大学名誉教授 馬場 康雄 ほか
WS-1	政治・社会	政治史理論研究の傑作 J.リンス『民主体制の崩壊』を読む	東京大学名誉教授 馬場 康雄
★講座 2	国際関係	現代世界とドイツ政治	東京大学教授 板橋 拓己
WS-2	国際関係	ドイツ現代史を学ぶ—アンゲラ・メルケル『自由』を読む	東京大学教授 板橋 拓己
★講座 3	経済	日本経済の課題と再生	東京大学教授 福田 慎一 ほか
WS-3	経済	日本経済の死角を検証する—実質賃金・海外投資・労働市場・コーポレートガバナンス・イノベーション	横浜市立大学名誉教授 金子 文夫
★講座 4	現代事情	21 世紀の政治コミュニケーション—メディア革命は政治をどう変えるか？	東京大学教授 谷口 将紀 ほか
★講座 5	日本史	中世日本の内と外—海の賜物	元日本大学教授 関 幸彦 ほか
WS-4	日本史	『梅松論』を読む—南北朝の動乱を考える	京都芸術大学講師 角田 朋彦
★講座 6	世界史	古代ギリシアの歴史	東京大学教授 橋場 弦 ほか
講座 7	文学	80 年で読み直す「戦後文学」（2）	東京大学名誉教授 小森 陽一 ほか
WS-5	文学	切迫を読む—現代の文学から	明治大学兼任講師 西岡 宇行
★講座 8	人間学	生・老・病・死を考える	日本女子大学准教授 伊藤 由希子 ほか
WS-6	人間学	世阿弥の夢幻能を読む—『謡曲集』	中村元東方研究所専任研究員 吉村 均
講座 9	映像・メディア	テレビ・ドキュメンタリーの基盤を支える人々 続編	ナレーター & キャスター 三宅 民夫 ほか
★講座 10	いのちの科学	「人のいのち」を遺伝、食、環境から学ぶ	科学ジャーナリスト 佐藤 年緒 ほか
★講座 11	宇宙と地球の世界	宇宙から日本の火山・地震まで	東京大学名誉教授 木村 学 ほか
★講座 12	科学が拓く新世界	大規模精密観測(ビッグデータ)と人工知能(AI)が世界を変える	千葉大学教授 神里 達博 ほか
★講座 13	環境とみどり	SDGs と環境・みどり・防災	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか
WS-7	環境とみどり	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか
講座 14	野の自然学	野の自然学(草花樹木でみどり学)	樹木医 石井 誠治 ほか
★講座 15	みどり学Ⅰ	自然に親しむみどり学(みどり学Ⅰ)	樹木医 石井 誠治 ほか
講座 16	みどり学Ⅱ	自然を楽しむみどり学(みどり学Ⅱ)	樹木医 石井 誠治 ほか
講座 17	山の自然学	山の自然学	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄 ほか
講座 18	自然Ⅰ(川崎学)	列島の自然は災害と恵みの背中合わせ 2(地学リテラシーのすすめ)	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫 ほか
講座 19	自然Ⅱ(川崎学)	大地と生物の見方—学芸員と学ぶ自然—	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間 友博 ほか
講座 20	歴史(川崎学)	川崎地域の文化財を考える(前近代編)	法政大学第二中・高等学校 育友会教育研究所前所長 大庭 乾一 ほか
講座 21	学び・歩くかわさき(川崎学)	かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう ^⑩	産業遺産情報センター研究主幹 伊東 孝 ほか
WS-8	まち歩き(川崎学)	街角の文化遺産に学ぶ—地域の中の寺院と民衆	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄 ほか
講座 22	音楽Ⅰ	シューマンの後期の創作と生涯	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔 ほか
講座 23	音楽Ⅱ	イタリア音楽、その明るさと深さ	声楽家 大島 幾雄 ほか
講座 24	音楽Ⅲ	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part38	東京交響楽団楽団員 ほか
講座 25	日本の伝統芸能	伝統芸能の歌詞をめぐって	洗足学園音楽大学現代邦楽研究所所長 森重 行敏 ほか
WS-9	音楽・芸能	昭和の思い出の名優 ^⑦ 8 代目松本幸四郎(初代白鸚)	白百合女子大学講師 安富 順 ほか
講座 26	美術Ⅰ	水墨画の魅力と歴史—「筆と墨の文化」のなかで	横浜美術大学客員教授 島尾 新
★講座 27	美術Ⅱ	西洋美術史入門—盛期ルネサンス	多摩美術大学教授 松浦 弘明
WS-10	美術Ⅰ・Ⅱ	名著に挑戦! 高階秀爾著『ルネサンスの光と闇』(下)を読む	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
WS-11	芸術	絵画を楽しむ <後期>	NHK 文化センター講師 佐藤 道子
★講座 28	エクセレントⅠ	世界を旅する ^③ コーカサス・ツアー ～ユーラシア「秘境」の実像を探る～	東京都立大学教授 前田 弘毅 ほか
★講座 29	エクセレントⅡ	近代日本国のグランドデザイン—江戸の遺産の行方	元日本大学教授 関 幸彦 ほか
★講座 30	エクセレントⅢ	人(ヒト)の移動から現代世界の形成を読み解く	日本女子大学教授 北村 暁夫 ほか
★短期 101	短期集中	大江戸、文化改革 ～篤重の時代～	東京学芸大学名誉教授 大石 学
★短期 102	短期集中	ファーストエンペラー ～秦の始皇帝の死と兵馬俑の謎～	学習院大学名誉教授 鶴間 和幸
短期 103	短期集中	昭和の歌謡談義 ～歌は世につれ～	日本大学教授 刑部 芳則 ほか
301	連携(昭和音大)	19 世紀 変化する社会とオペラ	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫 ほか
302	連携(アジア航測)	赤の細道～赤色立体地図で見た! 山と道～	アジア航測株式会社 DX(先端) 千葉研究室 室長 千葉 達朗 ほか
地域 A	文化	図書館を 10 倍楽しむ～「アメイジング図書館」を深掘りします～	専修大学教授 野口 武悟 ほか
地域 B	健康	筋力アップで楽々生活～正しいストレッチ、筋力トレーニングを学ぶ～	聖マリアナ医科大学 スポーツ医学講座 研究技術員 寺脇 史子(健康運動指導士)
地域 C	福祉	中 止	
★地域 D	生活	家庭で使えるマネー知識を楽しく学ぼう	日本ファイナンシャルプランナーズ協会 CFP [®] 認定者 三島木 英雄
地域 E	企業連携	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 30	市内企業の代表と研究者 ほか

★：オンライン併用の講座

無印：会場だけの講座・WS

○● 2025 年度 政治・社会 講座日程表 ●○

前 期

講座 1	現代日本政治史—歴代首相の裏と表				オンライン併用
	【会場定員】140名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【政治・経済・社会】政治・社会 講座 【時間】毎回13時00分～14時30分（計12回）				
概要	政治にはいろいろと言いたいことがあるが、どうもとつきにくいという方は多いと思います。そんな方に政治の世界の裏と表の実相をわかりやすくお話するのがこの講座です。朝日新聞の政治記者として30年余り、永田町を見てきた講師がその経験と政治学者としての研究成果を踏まえて、戦後の日本の政治や外交を現在に至るまで、解きほぐしていきます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/16(水)	川崎市生涯学習プラザ	戦後の日本政治の大きな転換点となった1989年	東洋大学名誉教授 薬師寺 克行	
2	4/23(水)		リクルート事件と不発に終わった政治改革の試み（竹下、海部内閣）		
3	5/14(水)		自民党が敗れ、連立政権時代が幕開け（細川、羽田、村山内閣）		
4	5/21(水)		戻ってきた自民党政権の失敗（橋本、小渕、森内閣）		
5	5/28(水)		小沢一郎の野望と挫折、そして民主党の登場		
6	6/4(水)		瀕死の自民党を生き返らせた小泉首相（小泉内閣）		
7	6/18(水)		自衛隊が海外に派遣される時代—冷戦後の外交・安保政策		
8	6/25(水)		小泉政権後の自民党政治の迷走（安倍、福田、麻生内閣）		
9	7/2(水)		期待外れに終わった民主党政権（鳩山、菅、野田内閣）		
10	7/9(水)		安倍一強時代は何を生み出したか（第2次安倍内閣）		
11	7/16(水)		世界に振り回される日本の政治（菅、岸田、石破内閣）		
12	7/30(水)		ウクライナ、ガザ、トランプ…これからの世界と日本を考える		

オンライン受講生含む受講登録者数 56名 出席者総数 609名

後 期

講座 1	戦間期ヨーロッパにおける民主制（デモクラシー）の崩壊				オンライン併用
	【会場定員】140名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【政治・経済・社会】政治・社会 講座 【時間】毎回13時00分～14時30分（計12回）				
概要	世界中で強権的な体制が将棋倒しのように崩れ、あるいは抑圧的な多民族帝国が次々と消滅して、新たな民主制国家が誕生する、そんな事例は約100年前のヨーロッパに数多く見られました。しかし、新たに生まれた民主制の多くは1920～30年代に崩壊あるいは変質して、非民主制が再びこの地の大半を支配するようになりました。今現在の世界情勢に思いをはせながら過去の経験を学びます。比較の視点から、同時期の日本の経験もとらえます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/8(水)	川崎市生涯学習プラザ	総論	東京大学名誉教授 馬場 康雄	
2	10/22(水)		イタリア—民主制形成途上の挫折— (1)		
3	10/29(水)		イタリア—民主制形成途上の挫折— (2)		
4	11/19(水)		ハプスブルク帝国の継承諸国家がたどった道 (1)	中央大学教授 古賀 光生	
5	11/26(水)		ハプスブルク帝国の継承諸国家がたどった道 (2)		
6	12/3(水)		ドイツの民主制（「ヴァイマル共和国」）の生と死 (1)	東京大学名誉教授 平島 健司	
7	12/10(水)		ドイツの民主制（「ヴァイマル共和国」）の生と死 (2)		
8	12/17(水)		ドイツの民主制（「ヴァイマル共和国」）の生と死 (3)		
9	1/7(水)		スペイン—第二共和制から内戦へ— (1)	中央大学名誉教授 若松 隆	
10	1/14(水)		スペイン—第二共和制から内戦へ— (2)		
11	1/21(水)		日本の1920～30年代 —「大正デモクラシー」失墜の経験をめぐって— (1)	成蹊大学教授 空井 護	
12	1/28(水)		日本の1920～30年代 —「大正デモクラシー」失墜の経験をめぐって— (2)		

オンライン受講生含む講登録者数 44名 出席者総数 474名

○● 2025 年度 政治・社会 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 1	丸山眞男『戦中と戦後の間』（みすず書房）を読む			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに15,440円 聴講生16,730円			
	【政治・経済・社会】政治・社会 ワークショップ 【時間】毎回15時00分～17時00分（計10回）			
概要	昨年度前期の『現代政治の思想と行動』に続き、丸山眞男の『戦中と戦後の間』を読む。学生時代の論文からノーマン追悼の文章までを含む。論点は多岐にわたるが、『現代政治の思想と行動』の旧版と同様に収録の下限が1957年までなのも興味深い。丸山自身がこの年を転期としていたことがわかる。つまりここには丸山が最も輝いていた時期の文章が集められている。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/16(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	この本の読み方とワークショップの進め方	信州大学名誉教授 都築 勉
2	4/23(水)		「福沢に於ける秩序と人間」と「近代的思惟」	
3	5/14(水)		「明治国家の思想」と麻生義輝本の書評	
4	5/21(水)		「福沢諭吉の儒教批判」と「陸羯南」	
5	5/28(水)		「日本における自由意識の形成と特質」と「自由民権運動史」	
6	6/4(水)		ラッセル本の書評と「ジョン・ロックと近代政治原理」	
7	6/18(水)		「政治学に於ける国家の概念」と「政治学入門（第一版）」	
8	6/25(水)		「恐怖の時代」と「病床からの感想」と「ファシズムの現代的状況」	
9	7/2(水)		「車中の時局談議」と「進歩派」の政治感覚と「戦争責任論の盲点」	
10	7/9(水)		「自分勝手な類推」と「断想」と「E・ハーバート・ノーマンを悼む」	

※テキスト：丸山眞男『戦中と戦後の間1936-1957』（みすず書房、1976年）。

オンライン受講生を含めた受講登録者数 14名 出席者総数 132名

後 期

WS 1	政治史理論研究の傑作 J.リンス『民主体制の崩壊』を読む			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに13,900円、聴講生15,060円			
	【政治・経済・社会】政治・社会 ワークショップ 【時間】毎回15時00分～17時00分（計9回）			
概要	政治学の一分野としての「政治史」には、歴史の政治学的分析、あるいは歴史を素材にした政治学理論の構築、という側面があります。このWSではそうした政治史理論の屈指の傑作を講読します。1978年に発表されたこの著作は、1982年に一度翻訳紹介されましたが、すさまじい悪訳で、心ある人々を嘆かせていました。それが2020年に見違えるような新訳でよみがえりました。それでも決して読みやすい本ではないので、一人で読むよりも質問を交し議論しながら読むのに好適だと思います。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/8(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	オリエンテーション、WSの進め方の説明	東京大学名誉教授 馬場 康雄
2	10/15(水)		第1章 序論	
3	10/22(水)		第2章 崩壊の諸要素（前半）	
4	10/29(水)		第2章 崩壊の諸要素（後半）	
5	11/12(水)		第3章 崩壊の過程（前半）	
6	11/19(水)		第3章 崩壊の過程（後半）	
7	11/26(水)		第4章 デモクラシーの終焉	
8	12/3(水)		第5章 再均衡化の過程	
9	12/17(水)		総括討論	

※テキスト：ファン・リンス著、横田正顕訳、『民主体制の崩壊』（岩波文庫 2020年刊、1,210円）

受講登録者数 11名 出席者総数 93名

○● 2025 年度 国際関係 講座日程表 ●○

前 期

講座 2	自由主義的国際秩序とトランプ政権のアメリカ				オンライン併用
	【会場定員】140名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【政治・経済・社会】国際関係 講座 【時間】 毎回 13時00分～14時30分（計12回）				
概要	アメリカ大統領にトランプが返り咲いた。アメリカ・ファーストを掲げるトランプ政権は、第2次世界大戦後の国際秩序の根本を変容させ、世界共通の課題にも背を向けた政権運営を行う可能性が高い。何がトランプ政権を生んだのか、アメリカと国際秩序はどうなるのか、歴史的観点をふまえて現在と未来を見通す。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/ 7(月)	川崎市生涯学習プラザ	自由主義的国際秩序とは何だったのか（1）理論編	成蹊大学教授 遠藤 誠治	
2	4/14(月)		自由主義的国際秩序とは何だったのか（2）大英帝国		
3	4/21(月)		自由主義的国際秩序とは何だったのか（3）アメリカの覇権		
4	5/12(月)		第2次世界大戦後の国際秩序と民主主義（1）アメリカ		
5	5/19(月)		第2次世界大戦後の国際秩序と民主主義（2）西欧諸国		
6	5/26(月)		第2次世界大戦後の国際秩序と民主主義（3）日本		
7	6/ 2(月)		新自由主義的グローバリゼーションと民主主義（1）理論編		
8	6/16(月)		新自由主義的グローバリゼーションと民主主義（2）先進国		
9	6/23(月)		新自由主義的グローバリゼーションと民主主義（3）新興国		
10	6/30(月)		自由主義的国際秩序の危機（1）アメリカの衰退		
11	7/ 7(月)		自由主義的国際秩序の危機（2）先進国の民主主義		
12	7/14(月)		自由主義的国際秩序の未来		

オンライン受講生を含め受講登録者数 76 名 出席者総数 798 名

後 期

講座 2	現代世界とドイツ政治				オンライン併用
	【定員】140名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【政治・経済・社会】国際関係 講座 【時間】 毎回 13時00分～14時30分（計12回）				
概要	国内では経済停滞と極右の台頭、対外的にはロシア・ウクライナ戦争やトランプのアメリカとの対峙。現在のドイツ政治は多くの課題に直面している。本講座では、現代ドイツの内政と外交を歴史的・国際的な視座から学んでいく。				
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 6(月)	川崎市生涯学習プラザ	現代ドイツ政治の争点	東京大学教授 板橋 拓己	
2	10/20(月)		連邦共和国の政治制度		
3	10/27(月)		戦後デモクラシーの安定		
4	11/10(月)		戦後デモクラシーの変容		
5	11/17(月)		ヨーロッパ統合とドイツ		
6	12/ 1(月)		移民国家ドイツ		
7	12/ 8(月)		難民危機と右翼ポピュリズム		
8	12/15(月)		メルケル政治の遺産		
9	12/22(月)		ロシア・ウクライナ戦争とドイツ		
10	1 /19(月)		中国との関係		
11	1 /26(月)		イスラエルとの関係		
12	2 / 2(月)		東西統一の遺産		

オンライン受講生を含め受講登録者数 56 名 出席者総数 584 名

○● 2025 年度 国際関係 ワークショップ 日程表 ●○

前 期

WS 2	国際秩序の変動を歴史から読み解く			
	【定員】 30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 18,530 円 聴講生 20,080 円			
	【政治・経済・社会】 国際関係 ワークショップ 【時間】 毎回 15 時 00 分～17 時 00 分（計 12 回）			
概要	現代の世界では、トランプ政権に限らず、多くの国で右派ポピュリストの政権が成立し、自由民主主義の政治体制の正当性や有効性が根本から問われる状況にある。近代の政治や経済とは何だったのか、どのような問題を抱え、解決できなかったのか。歴史分析を読み解くことで、現在と未来を見通す視点の獲得を目指す。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/ 7(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	第 1 次世界大戦と戦間期の国際構造を検討する。	成蹊大学教授 遠藤 誠治
2	4/14(月)		西欧諸国による帝国支配の終焉を検討する。	
3	4/21(月)		冷戦期の国際構造を検討する。	
4	5/12(月)		高度経済成長と民主主義の安定期の構想を検討する。	
5	5/19(月)		第 2 次世界大戦後の文化変容を検討する。	
6	5/26(月)		第 3 世界からの秩序変更の要求を検討する。	
7	6/ 2(月)		社会主義の変容と崩壊を検討する。	
8	6/16(月)		20 世紀の文化と芸術の変容を検討する。	
9	6/23(月)		冷戦後の自由主義の拡大について検討する。	
10	6/30(月)		グローバル化による国際秩序の変容と混乱を検討する。	
11	7/ 7(月)		非西洋世界からの国際秩序への挑戦を検討する。	
12	7/14(月)		アメリカ中心の国際秩序の終焉を検討する。	

※テキスト：エリック・ホブズボーム『20 世紀の歴史』（上）・（下）ちくま学芸文庫、『破断の時代』慶應義塾大学出版会など
受講登録者数 18 名 出席者総数 193 名

後 期

WS 2	ドイツ現代史を学ぶーアンゲラ・メルケル『自由』を読む			
	【定員】 30 名 【受講料】 2 年会員・1 年会員 ともに 18,530 円、聴講生 20,080 円			
	【政治・経済・社会】 国際関係 ワークショップ 【時間】 毎回 15 時 00 分 ～ 17 時 00 分（計 12 回）			
概要	旧東ドイツ出身・女性・物理学者という、これまでのドイツ連邦共和国の首相とは異色の経歴をもちながら、2005 年から 21 年まで 16 年にわたって首相を務め、現在のドイツに多大な影響を与えたアンゲラ・メルケルの自伝『自由』の講読を通して、ドイツ現代史を学ぶ。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 6(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	「プロローグ」「幸せな子ども時代」	東京大学教授 板橋 拓己
2	10/20(月)		「遠くへ」「D D R 科学アカデミーにて」（東ドイツ時代）	
3	10/27(月)		「統一と正義と自由」「自立」（ベルリンの壁崩壊からドイツ統一まで）	
4	11/10(月)		「東の復興」「男女平等」（ドイツ統一と女性・青年担当大臣就任）	
5	11/17(月)		「持続可能性」「なぜ C D U なのか？」（環境大臣就任と党のなかでの上昇）	
6	12/ 1(月)		「最初の女性」「夏のメルヘン」「ビーチでおもてなし」（首相就任とメルケル外交の始動）	
7	12/ 8(月)		「世界金融危機」「ユーロ危機」	
8	12/15(月)		「ウクライナとジョージアの N A T O 加盟をめぐる」「ウクライナの和平と自決」	
9	12/22(月)		「私たちならできる」「友好的な表情」（難民危機）	
10	1 /19(月)		「つながり合う世界」「環境問題とエネルギー」（Brexit やトランプ大統領登場など）	
11	1 /26(月)		「ドイツ連邦軍の派遣」「イスラエル」（連邦軍の海外派兵とイスラエル訪問）	
12	2 / 2(月)		「カイロス」「パンデミック」「エピローグ」（党首辞任とコロナ危機、首相辞任）	

※テキスト：アンゲラ・メルケル著『自由（上・下）』（KADOKAWA 2025 年 5 月刊、各 2,750 円（税込））
受講登録者数 21 名 出席者総数 193 名

● 2025 年度 経済 講座日程表 ●

前期

講座 3	アジア経済の現状と未来				オンライン併用
	【会場定員】140名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【政治・経済・社会】経済 講座 【時 間】毎回13時00分～14時30分（計12回）				
概要	東アジアを中心にアジア地域は、20世紀の最後に奇跡的な成長を果たし、21世紀は「アジアの世紀」になると謳われた。ところが、中国経済の勃興が続くなかで、米中間の貿易戦争が激化し、また、残されたさまざまな課題も露呈している。本講座では、揺れる国際経済秩序と変化の時代に直面するアジア経済を考察することによって、今後の日本と世界を見通していきたい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/25(金)	川崎市生涯学習プラザ	世界経済の中のアジアー東アジアの奇跡と現状ー	明治大学教授 小林 尚朗	
2	5/ 2(金)		アジア物流の広域化と高付加価値化	明治大学教授 町田 一兵	
3	5/16(金)		アジアのエネルギーと環境問題の現状と未来	明治大学大学院講師 藤森 浩樹	
4	5/23(金)		アジア経済のダイナミクスー構造変化とその展望ー	名古屋大学名誉教授 平川 均	
5	5/30(金)		デジタル経済の雇用に与える影響を考える		
6	6/6(金)		中国の金融面の動向ー金融政策、人民元為替レートなど	帝京大学教授 露口 洋介	
7	6/20(金)		韓国経済の現状と課題	駒澤大学教授 大津 健登	
8	7/ 4(金)		ASEAN 経済の現状と未来	亜細亜大学アジア研究所特別研究員 石川 幸一	
9	7/11(金)		インド太平洋構想とアジア		
10	7/18(金)		タイにおける経済格差を日本と比較して考える	神奈川大学名誉教授 山本 博史	
11	8/ 1(金)		浮上するインドの実像と展望	拓殖大学教授 椎野 幸平	
12	8/ 8(金)		米中貿易戦争とアジアー日本とアジアはどのように対応するべきかー	明治大学教授 小林 尚朗	

オンライン受講生を含めた受講登録者数 68名 出席者総数 688名

後期

講座 3	日本経済の課題と再生				オンライン併用
	【会場定員】140名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【政治・経済・社会】経済 講座 【時間】毎回13時00分～14時30分（計12回）				
概要	本講座では、かつて高い経済成長を実現した日本経済が、1990年代以降なぜ長い間低迷したかの原因を考察すると同時に、今後の再生に向けた処方箋を経済の新陳代謝の促進や市場が果たす役割に注目して模索する。前半で製造業の国際競争力の低下や生産性の低迷など実体経済に、後半で銀行中心の経済システムの限界や新たな金融市場の育成の必要性など金融面に焦点を当て、日本の社会構造の転換など経済社会の基底の変革の必要性を議論する。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/10(金)	川崎市生涯学習プラザ	戦後の日本経済：高成長から低成長へ、どこで歯車が狂ったか	東京大学教授 福田 慎一	
2	10/17(金)		好調な企業収益や株価とマクロ経済停滞の矛盾を読み解く	東洋大学教授 中村 純一	
3	10/24(金)		製造業の国際競争力はなぜ低下したのか：「生産性」の意味を考える		
4	10/31(金)		成長のモデルチェンジに失敗した日本経済：新陳代謝の重要性		
5	11/14(金)		「ゾンビ企業問題」の変遷から見るガバナンス不全と改革の方向性		
6	11/21(金)		日本経済復活のために求められる日本社会の構造転換	東京大学教授 福田 慎一	
7	12/ 5(金)		バブル崩壊と金融危機が生み出した日本の低迷		
8	12/19(金)		金融発展と経済成長：なぜメインバンクは機能しなくなったのか	横浜市立大学教授 随 清遠	
9	1 / 9(金)		不良債権処理が進んだ後の資金需給のアンバランス		
10	1 /16(金)		金融システムの安定と経済成長：金融検査マニュアルの功罪		
11	1 /23(金)		金融システムに必要な変革：銀行中心型から市場中心型へ		
12	1 /30(金)		求められる金融市場の構造転換：「貯蓄」から「投資」へ	東京大学教授 福田 慎一	

オンライン受講生を含めた受講登録者数 91名 出席者総数 941名

○● 2025 年度 経済 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 3	国際収支から見た日本経済 — 弱くなった円の正体を探る：経常収支、デジタルサービス、インバウンド、新 NISA…			
	【定員】35 名 【受講料】2 年・1 年会員ともに 18,530 円 聴講生 20,080 円			
	【政治・経済・社会】 経済 ワークショップ 【時間】 毎回 15 時 00 分～17 時 00 分（計 12 回）			
概要	かつて貿易立国を誇った我が国は今、貿易赤字国。長引く円安によりエネルギーなど輸入物価は高止まりし、ネット関連等のデジタルサービスの輸入も増えています。インバウンドは好調ですが人手不足等の問題を抱え、地政学面からも期待される海外からの国内投資（GDP 比）は未だ世界最下位グループ。家計金融資産は世界 2 位ですが高齢化による減少が見込まれ、新 NISA は海外投資が選好される傾向にあり、政府債務も相変わらず膨大。経常収支黒字の下での円安の正体を切り口に日本経済の現状を確認しつつ、夢ある未来について色んな角度から考えていきましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/11(金)	川崎市生涯学習プラザ	ガイダンスと国際収支に関する基礎的学習 — 経常収支（貿易収支・サービス収支・第一次所得収支等）・資本移転収支・金融収支等	横浜市立大学 名誉教授 金子 文夫
2	4/18(金)		国際収支・為替市場・景気・企業行動などの推移の確認と国際収支発展段階説等の学習	
3	4/25(金)		第 1 章 新時代の赤字の正体 （成熟した債権国、デジタル赤字、小作人は地主に勝てず、サービス取引の国際化、イノベーション税制）	
4	5/16(金)		補足：①サービス収支に透ける製造業の行動変化 ②旅行収支にどこまで頼れるか ③デジタル赤字は日本だけなのか	
5	5/23(金)		第 2 章 仮面の黒字国の実情 （戻らぬ投資収益、キャッシュフローベースの経常収支、円高の正体、スローバリエーション、普通の通貨＝円）	
6	5/30(金)		第 3 章 資産運用立国の不都合な真実 （家計の円売り、弱い円への覬覦、貯蓄は低成長の原因ではなく結果、資産運用立国の着地点）	
7	6/ 6(金)		前半の補習／復習とコーヒーブレイク（最近の経済面での話題について）	
8	6/20(金)		第 4 章 購買力平価はなぜ使えなくなったのか （PPP で見るドル/円相場、円安への期待は輸出数量ではなく株高、旅行輸出でインフレ圧力を輸入）	
9	6/27(金)		補足 日経平均株価の騰勢は「インフレの賜物」	
10	7/ 4(金)		第 5 章 日本にできることはないのか （対内直接投資の推進、投資を阻む 2 つの不足、直接投資の負の側面、海外人材の招致）	
11	7/11(金)		政府施策の推進状況（対日直接投資推進会議等）と後半の補習／復習	
12	7/18(金)		最終討議（複数の論点についての自由討論会）	

※テキスト：『弱い円の正体 仮面の黒字国・日本』（唐鎌大輔著、2024 年 7 月 日経プレミアシリーズ、1,000 円）

受講登録者数 29 名 出席者総数 328 名

後 期

WS 3	日本経済の死角を検証する－実質賃金・海外投資・労働市場・コーポレートガバナンス・イノベーション			
	【定員】35 名 【受講料】2 年・1 年会員ともに 18,530 円、聴講生 20,080 円			
	【政治・経済・社会】 経済 ワークショップ 【時間】 毎回 15 時 00 分 ～ 17 時 00 分（計 12 回）			
概要	コロナショックを契機として、長期停滞・デフレ経済から漸く脱したかに見える日本経済ですが、少子高齢化が確実に進む中、物価上昇や政府債務の増大に加えて米国第一主義にも翻弄され、また政治面でもポピュリズム的な傾向が強まる中、このまま成長軌道に復帰できるのか難しい局面を迎えています。この講座が開始される時期に世界の政治・経済がどうなっているか予測がつかませんが、『日本経済の死角』（河野龍太郎著）を議論の指針として批判的に読み込みながら、日本経済が向かうべき課題と対策を考えていきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/10(金)	川崎市生涯学習プラザ	学習ガイダンス・日本経済の状況確認 （GDP、就業者数、物価、賃金、生産性、政府債務、経常収支等の推移）	横浜市立大学 名誉教授 金子 文夫
2	10/17(金)		第 1 章(前段)：生産性が上がっても実質賃金が上がらない理由 （なぜ収奪的な経済システムに転落したのか）	
3	10/24(金)		第 1 章(後段)：生産性が上がっても実質賃金が上がらない理由（コーポレートガバナンス改革の罣等）	
4	10/31(金)		第 2 章：定期昇給の下での実質ゼロバアの罣	
5	11/21(金)		第 3 章：対外直接投資の落とし穴	
6	11/28(金)		経済理論の解説	
7	12/ 5(金)		第 4 章：労働市場の構造変化と日銀の二つの誤算	
8	12/12(金)		第 5 章：労働法制変更のマクロ経済への衝撃	
9	12/19(金)		その他の日本経済の課題・死角	
10	1 / 9(金)		第 6 章：コーポレートガバナンス改革の陥穽と長期雇用制の行方	
11	1 /16(金)		第 7 章：イノベーションを社会はどう飼ひならすか	
12	1 /23(金)		最終討議：日本経済は復活するか（課題と解決策）	

※テキスト：『日本経済の死角』（河野龍太郎著・ちくま新書・1,034 円）

受講登録者数 23 名 出席者総数 258 名

●● 2025 年度 現代事情 講座日程表 ●●

前 期

講座 4	人口減の衝撃				オンライン併用
	【会場定員】 140 名 【オンライン定員】 100 名 【受講料】 2 年会員 7,810 円 1 年会員 8,790 円 聴講生 11,710 円				
	【政治・経済・社会】 現代事情 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 7 回）				
概要	日本の総人口は 2010 年代以降一貫して減少し「人口減少社会」に突入しています。止まらぬ人口減の中で、社会保障制度や地域社会は崩壊するのか、女性や次世代に生きづらい社会なのか、外国人雇用政策は転換を迫られるのか、本講座では多面的な研究分野と諸外国の経験から考えていきます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/14(月)	川崎市生涯学習プラザ	人口学からみた「人口減の衝撃」	明治大学准教授 鎌田 健司	
2	5/19(月)		2040 年の社会保障 — 働き方、家族、地域の変化と政策対応	駒澤大学准教授 田中 聡一郎	
3	5/26(月)		地域にどんな未来があるか — 未来カルテに見る 2050 年の自治体の姿	千葉大学大学院教授 倉阪 秀史	
4	6/16(月)		外国人の雇用と政策	独立行政法人労働政策研究・研修機構研究員 山口 壘	
5	6/23(月)		労働力不足と高齢者雇用	慶應義塾大学教授 山田 篤裕	
6	6/30(月)		人口減と闘った国・フランス	専修大学経済学部准教授 小西 杏奈	
7	7/28(月)		もう一つの少子化社会・韓国	駒澤大学講師 崔 佳榮 (チェ・カエイ)	

オンライン受講生を含め受講登録者数 67 名 出席者総数 423 名

後 期

講座 4	21 世紀の政治コミュニケーション —メディア革命は政治をどう変えるか？				オンライン併用
	【定員】 140 名 【オンライン定員】 100 名 【受講料】 2 年会員 6,690 円、1 年会員 7,530 円、聴講生 10,040 円				
	【政治・経済・社会】 現代事情 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分（計 6 回）				
概要	21 世紀に入り、政治コミュニケーションの在り方は大きく変化しています。本講義では、参院選の分析から始め、伝統的メディアである新聞・テレビと政治、そして新しい政治コミュニケーション空間としてのポータルサイトとソーシャルネットの政治との関わりを解説します。				
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/20(月)	川崎市生涯学習プラザ	総論 変わるメディア、変わる政治	東京大学教授 谷口 将紀	
2	11/17(月)		参院選の分析 少数与党内閣の行方		
3	12/ 8(月)		新聞と政治 変化を迫られる伝統的メディア	駒澤大学教授 逢坂 巖	
4	12/15(月)		テレビと政治 「テレビ政治」の現在地 **遠隔講義		
5	12/22(月)		ポータルサイトと政治 Yahoo!でニュースを見る意味	法政大学准教授 大森 翔子	
6	1 /19(月)		ソーシャルネットと政治 SNS は民主主義を後退させるのか？ **遠隔講義		

「**遠隔講義」は講師が会場外からオンラインで講義、会場受講生スクリーンで受講。

オンライン受講生を含め受講登録者数 57 名 出席者総数 312 名

○● 2025 年度 日本史 講座日程表 ●○

前 期

講座 5	古代日本の内と外 ～日本国誕生の来歴～				オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【歴史・文学・人間学】日本史 講座 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	今期は考古学と連携しつつ、東アジアを射程に古代国家の成立と展開を対外関係を軸に語ります。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/15(火)	川崎市生涯学習プラザ	「古代日本の内と外」講座の構想とねらい	元日本大学教授 関 幸彦	
2	4/22(火)		東アジアの中の弥生時代と古墳時代	日本大学教授 山本 孝文	
3	5/13(火)		中国・朝鮮半島の古墳文化と古代国家		
4	5/20(火)		6 世紀から 7 世紀 ～大化改新と白村江の戦い～	奈良県立万葉文化館顧問 松尾 光	
5	6/ 3(火)		7 世紀から 8 世紀 ～天平の豊と遣唐使～		
6	6/17(火)		8 世紀から 9 世紀 ～律令システムと古代国家～	星槎大学准教授 堀川 徹	
7	6/24(火)		9 世紀から 10 世紀 ～東アジアの激動の中の日本～		
8	7/ 1(火)		10 世紀から 11 世紀 ～平安王朝と貴族文化～	元日本大学教授 関 幸彦	
9	7/15(火)		11 世紀から 12 世紀 ～都と鄙、地方政治の事情～		
10	7/29(火)		百人一首と王朝・平安人物伝 ～天皇・女房・僧侶～ ①		
11	8/ 5(火)		百人一首と王朝・平安人物伝 ～天皇・女房・僧侶～ ②		
12	8/12(火)		百人一首と王朝・平安人物伝 ～天皇・女房・僧侶～ ③		

オンライン受講生を含め受講登録者数 107 名 出席者総数 1104 名

後 期

講座 5	中世日本の内と外—海の賜物				オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【歴史・文学・人間学】日本史 講座 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分、第 6 回・第 7 回は 10 時 00 分～11 時 30 分（計 12 回）				
概要	12 世紀から 16 世紀の日本国内の政治・社会の大局と、それに対応した東アジアの実情を考えます。中世考古学の発掘成果も加味して掘り下げます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	9 /30(火)	川崎市生涯学習プラザ	鎌倉考古発掘次第～文献史学の接点～	鎌倉考古学研究所 伊藤 一美	
2	10/ 7(火)		中世を掘る——都市・鎌倉発掘事情①	鎌倉考古学研究所 古田土 俊一	
3	10/21(火)		中世を掘る——都市・鎌倉発掘事情②		
4	10/28(火)		12 世紀から 13 世紀の東アジアと日本①—日宋貿易と平氏	大阪大学名誉教授 川合 康	
5	11/11(火)		12 世紀から 13 世紀の東アジアと日本②—鎌倉体制と京都王朝	元日本大学教授 関 幸彦	
6	11/18(火)		13 世紀から 14 世紀の東アジアと日本①—モンゴルの襲来と鎌倉体制	東京大学名誉教授 近藤 成一	
7	11/25(火)		13 世紀から 14 世紀の東アジアと日本②—建武新政と南北朝の動乱		
8	12/ 2(火)		14 世紀から 15 世紀の東アジアと日本①—倭寇を考える	東京大学名誉教授 村井 章介	
9	12/ 9(火)		14 世紀から 15 世紀の東アジアと日本②—室町体制と応仁の乱		
10	12/16(火)		15 世紀から 16 世紀の東アジアと日本①—大航海時代と南蛮文化		
11	1 /13(火)		15 世紀から 16 世紀の東アジアと日本②—世界史のなかの戦国日本		
12	1 /20(火)		中世社会から近世社会へ	元日本大学教授 関 幸彦	

オンライン受講生を含め受講登録者数 94 名 出席者総数 1018 名

○● 2025 年度 日本史 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 4	平安時代の実相を語る				※グループ発表あり
	【会場定員】 35 名 【受講料】 2年会員・1年会員ともに 9,270 円 聴講生 10,810 円				
	【歴史・文学・人間学】 日本史 ワークショップ 【時間】 毎回 13 時 15 分～15 時 15 分（計 6 回）				
概要	『今昔物語』を素材に平安時代の地方社会の実相を探り、併せて平将門・藤原純友・安倍貞任・平維茂などの「兵」の成長ぶりについて考えます。史料を輪読しながら勉強します。兵たちのいきいきしたストーリーを掘り下げます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/15(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	『今昔物語』と平将門の乱	元日本大学教授 関 幸彦	
2	5/13(火)		『今昔物語』と藤原純友の乱		
3	6/ 3(火)		『今昔物語』と余五將軍		
4	6/17(火)		『今昔物語』と利仁將軍～新羅征伐		
5	7/ 1(火)		『今昔物語』と安倍貞任～蝦夷世界の真相		
6	7/15(火)		説話に見る都と鄙		

受講登録者数 24 名 出席者総数 126 名

後 期

WS 4	『梅松論』を読むー南北朝の動乱を考える				※グループ発表あり
	【定員】 35 名 【受講料】 2年会員・1年会員ともに 9,270 円、聴講生 10,810 円				
	【歴史・文学・人間学】 日本史 ワークショップ 【時間】 毎回 13 時 15 分 ～ 15 時 15 分（計 6 回）				
概要	南北朝の内乱を描いた軍記物として『太平記』とともに名前が挙がる『梅松論』は、『太平記』より記載期間も短く、またテイストも異なったものとなっています。『梅松論』の原文に触れながら、『梅松論』の目を通した南北朝の内乱を考えていきましょう。				
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 7(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	総論ー『梅松論』という史料	京都芸術大学講師 角田 朋彦	
2	10/28(火)		建武の新政と中先代の乱		
3	11/11(火)		足利尊氏の離叛と京都合戦		
4	11/25(火)		尊氏の九州落ちと筑前多々良浜合戦		
5	12/ 9(火)		湊川合戦と楠木正成		
6	1 /13(火)		総括ー足利兄弟の人物評		

※テキストには『梅松論・源威集』（新撰日本古典文庫3、現代思潮社、1975 年刊）

受講登録者数 16 名 出席者総数 90 名

○● 2025 年度 世界史 講座日程表 ●○

前 期

講座 6	世界史のなかの東南アジア				オンライン併用
	【会場定員】140名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【歴史・文学・人間学】世界史 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	東南アジアは、インドシナ半島とも呼ばれるユーラシア大陸の一部を成す「大陸部」と、赤道をはさむ多島海に広がる「島嶼部」という異なる生態環境が合わさった、世界でも稀なる多様性に満ちた世界です。古来、海陸において開けた、東西交渉の通路であり、舞台であり続けてきました。本講座では、古代から現代に至る東南アジア史上のさまざまなトピックを世界的観点から掘り下げて、東南アジアの歴史の特色を学びます。同時に、現在の東南アジア諸国の成り立ちについても理解します。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/11(金)	川崎市生涯学習プラザ	イントロダクション	元天理大学教授 飯島 明子	
2	4/18(金)		東南アジアの「インド化」 ー東南アジアによるインド文化の取り込み	東京外国語大学名誉教授 青山 亨	
3	4/25(金)		日本の村、東南アジアの村	東京大学名誉教授 高橋 昭雄	
4	5/16(金)		東南アジアの港市ー広域ネットワークと地域社会の形成	立教大学名誉教授 弘末 雅士	
5	5/23(金)		アンコール・ワットの歴史をひもとく	上智大学教授 丸井 雅子	
6	5/30(金)		積徳と仏教王権ー東南アジアの上座部仏教世界	神田外語大学准教授 和田 理寛	
7	6/6(金)		マゼランは 500 年前、「アジア」で何を見たのか？	元朝日新聞記者 大野 拓司	
8	6/20(金)		もうひとつの「王様と私」ー王国シャム（タイ）をめぐる世界	元天理大学教授 飯島 明子	
9	6/27(金)		第二次世界大戦と東南アジア	上智大学名誉教授 根本 敬	
10	7/4(金)		山が動かしたベトナム史	防衛大学校教授 岡田 雅志	
11	7/11(金)		国民国家をつくるーラオスを中心に	東京外国語大学教授 菊池 陽子	
12	7/18(金)		ベトナム＝中国関係の現在	東京外国語大学名誉教授 栗原 浩英	

オンライン受講生含む受講登録者数 73 名 出席者総数 764 名

後 期

講座 6	古代ギリシアの歴史				オンライン併用
	【会場定員】140名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【歴史・文学・人間学】世界史 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分（計 12 回）				
概要	ヨーロッパ文明の源流である古代ギリシア文明に光をあて、その誕生から生成発展、変容の過程を探ります。西欧文明は、古代ギリシア文明の遺産に多くを負っています。ギリシア人のきわめて独創的な文化は、どのような時代や社会から生まれたのでしょうか。最新の研究動向に基づいてお話しします。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/10(金)	川崎市生涯学習プラザ	はじめに ギリシア史への招待	東京大学教授 橋場 弦	
2	10/17(金)		都市国家の出現	早稲田大学講師 内川 勇海	
3	10/24(金)		元祖スパルタ教育の世界	元東洋大学教授 長谷川 岳男	
4	10/31(金)		民主政の誕生	早稲田大学講師 内川 勇海	
5	11/14(金)		市民生活と祭り デイオニューシア祭の場合	明治大学講師 篠原 道法	
6	11/21(金)		外国人の社会活動 フェニキア人の場合		
7	11/28(金)		探究の言葉 ヘロドトスとトゥキュディデス	共立女子大学教授 上野 慎也	
8	12/5(金)		言葉の探究 イソクラテスとプラトン		
9	12/12(金)		古代ギリシアの海と交易	青山学院大学准教授 杉本 陽奈子	
10	12/19(金)		オストラキスモス（陶片追放）	東京大学教授 橋場 弦	
11	1/9(金)		民主政の拡散と思想 **遠隔講義		
12	1/16(金)		おわりに 古代ギリシア世界の黄昏	元東洋大学教授 長谷川 岳男	

「**遠隔講義」は講師が会場外からオンラインで講義、会場受講生スクリーンで受講。

オンライン受講生含む受講登録者数 57 名 出席者総数 622 名

○● 2025 年度 文学 講座日程表 ●○

前 期

講座 7	80 年で読み直す「戦後文学」			
	【定員】 70 名 【受講料】 2年会員 13,380 円 1年会員 15,060 円 聴講生 20,080 円			
	【歴史・文学・人間学】 文学 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 (計 12 回)			
概要	2025 年は敗戦後 80 年の年となります。戦後日本の在り方を同時代から 60 年安保にかけて歴史との関わりで読み直します。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講 師 名 (敬称略)
1	4/16(水)	川崎市生涯学習プラザ	大岡 昇平 『野火』 (一) 新潮文庫	東京大学名誉教授 小森 陽一
2	4/30(水)		〃 (二)	
3	5/ 7(水)		〃 (三)	
4	5/14(水)		太宰 治 『人間失格』 (一) 新潮文庫	
5	6/ 4(水)		〃 (二)	
6	6/11(水)		三島 由紀夫 『金閣寺』 (一) 新潮文庫	
7	6/25(水)		〃 (二)	
8	7/ 2(水)		安部 公房 『砂の女』 (一) 新潮文庫	
9	7/ 9(水)		〃 (二)	
10	7/23(水)		井伏 鱒二 『黒い雨』 (一) 新潮文庫	
11	7/30(水)		〃 (二)	
12	8/13(水)		〃 (三)	

受講登録者数 57 名 出席者総数 577 名

後 期

講座 7	80 年で読み直す「戦後文学」 (2)			
	【定員】 70 名 【受講料】 2年会員 13,380 円、1年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	【歴史・文学・人間学】 文学 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分 (計 12 回)			
概要	2025 年は敗戦後 80 年の年となります。70 年安保以降の文学を読み直します。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講 師 名 (敬称略)
1	10/ 1(水)	川崎市生涯学習プラザ	村上 龍 『限りなく透明に近いブルー』 (一) (1976) 講談社文庫	東京大学名誉教授 小森 陽一
2	10/ 8(水)		〃 (二) 〃	
3	10/22(水)		中上 健次 『枯木灘』 (一) (1976) 河出文庫	
4	10/29(水)		〃 (二) 〃	
5	11/ 5(水)		中沢 けい 『海を感じる時』 (1978) 講談社文芸文庫	早稲田大学大学院博士課程 三林 優樹
6	11/12(水)		村上 春樹 『風の歌を聴け』 (1979) 講談社文庫	東京大学大学院博士課程 村上 駿斗
7	11/26(水)		田中 康夫 『なんとなくクリスタル』 (1980) 河出文庫	東京大学大学院博士課程 李 喜珍
8	12/ 3(水)		高橋 源一郎 『さようなら、ギャングたち』 (1981) 講談社文芸文庫	東京大学大学院博士課程 村上 駿斗
9	12/10(水)		山田 詠美 『ベッドタイムアイズ』 (1985) 新潮文庫	早稲田大学大学院博士課程 三林 優樹
10	1 / 7(水)		吉本 ばなな 『キッチン』 (1987) 新潮文庫	東京大学大学院博士課程 李 喜珍
11	1 /14(水)		村上 春樹 『ノルウェイの森』 (一) (1987) 講談社文庫	東京大学名誉教授 小森 陽一
12	2/ 4(水)		〃 (二) 〃	

受講登録者数 46 名 出席者総数 457 名

○● 2025 年度 文学 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 5	切迫を読む——2000 年代以降の文学から——			※講義の後に討論あり	
	【定員】 30 名		【受講料】 2 年・1 年会員ともに 9,270 円		聴講生 10,810 円
	【歴史・文学・人間学】 文学 ワークショップ		【時間】 毎回 13 時 00 分～15 時 00 分 （計 6 回）		
概要	現代の文学作品は、現代特有の時間を、日常を、社会のありようを突き破ろうとする切迫感に満ちています。新しさゆえに、しばしば読み手としてそれを感じることが難しい、この現代を生きる中での切迫を、受講生の方々と読み解いていきたいと思っています。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容		講師名(敬称略)
0	4/16(水)	川崎市生涯学習プラザ	ガイダンス		運営世話人
1	4/23(水)		カズオ・イシグロ『わたしを離さないで』 文学の意義 (初出 2005 年 ハヤカワ epi 文庫)		文学研究者 西岡 宇行
2	5/14(水)		宇佐美りん『推し、燃ゆ』 ネットと信仰 (初出 2020 年 河出文庫)		
3	5/28(水)		沼田真佑『影裏』 災厄と個人 (初出 2017 年 文春文庫)		
4	6/11(水)		岡田利規『三月の 5 日間』 他 複数の時間 (初出 2005 年他『わたしたちに許された特別な時間の終わり』新潮文庫)		
5	6/25(水)		マーサ・ナカムラ『狸の匣』 民話的想像力 (初出 2017 年 思潮社)		
6	7/ 9(水)		川野芽生『白昼夢通信』 複数のきみ (初出 2019 年『無垢なる花たちのためのユートピア』創元文庫)		

* 4 月 16 日に運営世話人の中心にガイダンスを開催。

受講登録者数 18 名 出席者総数 101 名

後 期

WS 5	切迫を読む―現代の文学から			※講義の後に討論あり	
	【定員】 30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 9,270 円、聴講生 10,810 円				
	【歴史・文学・人間学】 文学 ワークショップ 【時間】 毎回 13 時 00 分 ～ 15 時 00 分 (計 6 回)				
概要	現代の文学作品は、現代特有の時間を、日常を、社会のありようを突き破ろうとする切迫感に満ちています。新しさゆえに、しばしば読み手としてそれを感じ得ることが難しい、この現代を生きる中での切迫を、受講生の方々と読み解いていきたいと思っています。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容		講師名(敬称略)
0	10/ 1(水)	川崎市生涯学習プラザ	ガイダンス		運営世話人
1	10/ 8(水)		大江健三郎『ピンチランナー調書』 (単行本初出 1976 年、のち新潮文庫)		明治大学兼任講師 西岡 宇行
2	10/22(水)		大江健三郎「革命女性」 (『『最後の小説』』所収、単行本初出 1988 年、のち講談社学芸文庫)		
3	11/12(水)		湊澤龍彦『高丘親王航海記』 (単行本初出 1987 年、のち文春文庫)		
4	11/26(水)		川野芽生『Lilith』 (単行本初出 2020 年、書肆侃侃房)		
5	12/10(水)		笹野頼子『タイムスリップ・コンビナート』 (単行本初出 1994 年、のち文春文庫)		
6	1 /14(水)		杉本真維子『皆神山』 (単行本初出 2023 年、のち『杉本真維子詩集』現代詩文庫所収)		

* 10 月 1 日に運営世話人を中心にガイダンスを開催。

受講登録者数 15 名 出席者総数 83 名

○● 2025 年度 人間学 講座日程表 ●○

前期

講座 8	生・老・病・死を考える—人間学再論				オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【歴史・文学・人間学】人間学 講座 【時間】 毎回 13 時 00 分～14 時 30 分（計 12 回）				
概要	私たちは、なにを願い、なにを楽しみ、なにを悲しみ、それらをどのように求めたり、表現したりしているのでしょうか。私たちの生に関わるさまざまなことから、生・老・病・死の思想という視点から、それぞれの分野の講師にじっくり語ってもらいます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/17(木)	川崎市生涯学習プラザ	ほかならぬ(私)として生きるということ	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	
2	4/24(木)		社会的動物としての人間 — 社会心理学の観点から	放送大学教授 森 津太子	
3	5/15(木)		自然とは何だったのか①	哲学者 内山 節	
4	5/22(木)		自然とは何だったのか②		
5	5/29(木)		人生の意味を考えてしまうことを考える	慶應義塾大学名誉教授 山内 志朗	
6	6/ 5(木)		私たちの心はどこから来たのか？ —心の奥底に息づく古代人の心	中村元東方研究所専任研究員 吉村 均	
7	6/19(木)		アニメ監督・杉井ギサブロー氏を迎えて① —『銀河鉄道の夜』の心象風景	アニメ監督 杉井 ギサブロー 國學院大学講師 長谷川 徹	
8	6/26(木)		アニメ監督・杉井ギサブロー氏を迎えて② — 賢治童話と民話の世界の倫理思想		
9	7/ 3(木)		街のリビングという居場所 — 地域再生のための公共圏	建築士・川越市角栄商店街理事 吉田 尚平	
10	7/10(木)		西洋中世の死生観	東京大学教授 藤崎 衛	
11	7/17(木)		欲望というやっかいなものとのつきあい方	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	
12	7/31(木)		ものごとの見え方から考える人づきあいのヒント	国際ファッション専門職大学教授 東 ゆみこ	

オンライン受講生含む受講登録者数 63 名 出席者総数 639 名

後期

講座 8	生・老・病・死を考える				オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【歴史・文学・人間学】人間学 講座 【時間】 毎回 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分（計 12 回）				
概要	私たちは、なにを願い、なにを楽しみ、なにを悲しみ、それらをどのように求めたり、表現したりしているのでしょうか。私たちの生に関わるさまざまなことから、生・老・病・死という視点から、それぞれの分野の講師にじっくり語ってもらいます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 2(木)	川崎市生涯学習プラザ	微笑みと日本人——わらいは何をうつすのか	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	
2	10/ 9(木)		日本の民衆思想と自然信仰①	哲学者 内山 節	
3	10/16(木)		日本の民衆思想と自然信仰②		
4	10/30(木)		人生を振り返る“記憶のしくみ”—認知心理学の観点から	十文字学園女子大学教授 池田 まさみ	
5	11/13(木)		AI による死者の再現で、私たちは何に出逢っているのか	早稲田大学教授 師 茂樹	
6	11/27(木)		道徳と生き方の違いを考える —路面電車問題の思考実験から	立正大学准教授 竹内 聖一	
7	12/ 4(木)		なぜ「初心」を忘れてはいけないのか—世阿弥の教育論	上越教育大学准教授 玉村 恭	
8	12/11(木)		なぜ「救い」を求めるのか？	東京大学名誉教授・大正大学客員教授 島園 進	
9	12/18(木)		究極の愛と狂気の狭間には何があるか —映画を作る創造力の源	映画監督 梶間 俊一	
10	1 /22(木)		詩歌と人生—人生の道連れとしての和歌・俳句・漢詩—	東京大学名誉教授 藤原 克己	
11	2 / 5(木)		人間を人間たらしめるものはなにか——公と私のあわい	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	
12	2 /12(木)		日本を診る、日本人をしる	社会構想大学院大学教授 先崎 彰容	

オンライン受講生を含む受講登録者数 72 名 出席者総数 725 名

○● 2025 年度 人間学 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 6	世界最古の文学作品『ギルガメシュ叙事詩』を読んでみよう			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに18,530円 聴講生 20,080円			
	【歴史・文学・人間学】人間学 ワークショップ 【時間】毎回15時00分～17時00分（計12回）			
概要	シュメルの都市ウルクの王ギルガメシュをめぐる『ギルガメシュ叙事詩』は紀元前19世紀から紀元前3世紀まで読み継がれた楔形文字文学の傑作です。そこには現代に通ずる人間観や文明と自然の関係が素朴に描き出されています。講師による訳注付翻訳で物語をじっくり味わいながら、人間、社会、文明などについて一緒に考えてみましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(木)	川崎市生涯学習プラザ	楔形文字文化の発達と古代メソポタミア文明史	立教大学・ 上智大学名誉教授 月本 昭男
2	4/17(木)		ギルガメシュ諸伝承と『ギルガメシュ叙事詩』の成立	
3	5/8(木)		シュメル都市文明と古代都市社会 — 標準版『ギルガメシュ叙事詩』第1、第2書板	
4	5/15(木)		死を恐れぬ英雄的人生観 — 標準版『ギルガメシュ叙事詩』第3、第4書板	
5	5/29(木)		怪物退治と森林破壊 — 標準版『ギルガメシュ叙事詩』第5書板	
6	6/ 5(木)		女神の誘惑という文学モチーフ — 標準版『ギルガメシュ叙事詩』第6書板	
7	6/12(木)		最愛の友の死と古代の友情物語 — 標準版『ギルガメシュ叙事詩』第7、第8書板	
8	6/26(木)		死の恐れと永生希求への旅立ち — 標準版『ギルガメシュ叙事詩』第9、第10書板	
9	7/ 3(木)		洪水伝承と人類生存危機の神話 — 標準版『ギルガメシュ叙事詩』第11書板	
10	7/10(木)		死後の世界をめぐる諸思想 — 標準版『ギルガメシュ叙事詩』第12書板	
11	7/17(木)		『ギルガメシュ叙事詩』と旧約聖書	
12	7/31(木)		『ギルガメシュ叙事詩』の現代性を考える	

※テキスト：月本昭男『ギルガメシュ叙事詩』（岩波書店、1996年）

受講登録者数 25名 出席者総数 263名

後 期

WS 6	世阿弥の夢幻能を読む—『謡曲集』			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに18,530円、聴講生 20,080円			
	【歴史・文学・人間学】人間学 ワークショップ 【時間】毎回15時00分～17時00分（計12回）			
概要	世阿弥の生きた室町時代はじめ、能は文化の最先端でした。なかでも夢幻能の様式とその作品は、太古以来の宗教性、古今和歌集や平家物語のような古典を総合し、人の心の深層への洞察力は驚くべきものです。概観をおこなったうえで作品を読んでいます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 9(木)	川崎市生涯学習プラザ	世阿弥と夢幻能の魅力（概説）	中村元東方研究所専 任研究員 吉村 均
2	10/16(木)		能の起源から世阿弥に至るまで	
3	10/23(木)		夢幻能の誕生—鬼から二曲三体へ	
4	10/30(木)		老体の例曲を読む（『高砂』『養老』『融』ほか）①	
5	11/20(木)		老体の例曲を読む（『高砂』『養老』『融』ほか）②	
6	11/27(木)		女体の例曲を読む（『松風』『檜垣』『卒塔婆小町』ほか）①	
7	12/ 4(木)		女体の例曲を読む（『松風』『檜垣』『卒塔婆小町』ほか）②	
8	12/11(木)		女体の例曲を読む（『松風』『檜垣』『卒塔婆小町』ほか）③	
9	12/18(木)		軍体の例曲を読む（『忠度』『実盛』『敦盛』『清経』ほか）①	
10	1 /15(木)		軍体の例曲を読む（『忠度』『実盛』『敦盛』『清経』ほか）②	
11	1 /22(木)		軍体の例曲を読む（『忠度』『実盛』『敦盛』『清経』ほか）③	
12	1 /29(木)		晩年の世阿弥と『金鳥書』の世界	

受講登録者数 21名 出席者総数 216名

●● 2025 年度 映像・メディア 講座日程表 ●●

前 期

講座 9	映像プロデューサーや書物の編集者が語るメディア世界の裏側とは？			
	【定員】140名 【受講料】2年会員 11,150円 1年会員 12,550円 聴講生 16,730円			
	【歴史・文学・人間学】映像・メディア 講座 【時 間】 毎回 15 時 00 分～16 時 30 分（計 10 回）			
概要	現場の声をきく！今回は映像とメディアの講座に沿うラインナップを用意しました。映像文化や活字文化の危機が叫ばれている近年、第一線で活躍する現役の方々をお招きして、書物やTV界の実況を語ってもらいます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/11(金)	川崎市生涯学習プラザ	映像メディアの現場から－その1 大河ドラマ・時代劇と時代考証	静岡市歴史博物館館長 大石 学
2	4/18(金)		映像メディアの現場から－その2 ドキュメンタリー、ニュース、ドラマの「あわい」	元 NHK プロデューサー/心理カウンセラー 牧野 望
3	4/25(金)		映像メディアの現場から－その3 歴史番組の現在・過去・未来	NHK チーフプロデューサー 谷口 雅一
4	5/16(金)		映像メディアの現場から－その4 「知恵泉」の制作とキャスティングについて	テレコムスタッフ プロデューサー 横山 敏子
5	5/23(金)		映像メディアの現場から－その5 ドキュメント映像の諸相	テレビマンユニオン プロデューサー 関根 聖一郎
6	5/30(金)		活字文化を牽引する－その1 新聞のこれから	ジャーナリスト 宮代 栄一
7	6/ 6(金)		活字文化を牽引する－その2 新書戦争をどう勝ち抜くか	中央公論新社・中公新書編集部 並木 光晴
8	6/20(金)		活字文化を牽引する－その3 教養系文庫の作り方、読み方	講談社 編集部 梶 慎一郎
9	6/27(金)		活字文化を牽引する－その4 教育と教科書の今昔、教科書業界の明日	山川出版社 会長 野澤 伸平
10	7/ 4(金)		活字文化を牽引する－その5 小説・文芸作品の地平、活字の危機に向けて	朝日新聞出版 書籍編集部 長田 匡司

受講登録者数 67 名 出席者総数 525 名

後 期

講座 9	テレビ・ドキュメンタリーの基盤を支える人々 続編			
	【定員】70名 【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円			
	【歴史・文学・人間学】映像・メディア 講座 【時間】 毎回 15 時 00 分 ～ 16 時 30 分（計 12 回）			
概要	様々な手法を駆使して「事実」に迫る映像メディアが溢れる中で、その老舗とも言える「テレビ・ドキュメンタリー」の最前線で「事実」を記録する制作者達は何を考え、何と格闘しているのだろうか。今回は 2024 年度後期の続編として、ディレクター、プロデューサー、ナレーター……まさにその最前線で悪戦苦闘しテレビ・ドキュメンタリーを支える人々の素顔を通して、映像・メディアの核心について考える半年としたい。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/10(金)	川崎市生涯学習プラザ	激動の“現場”に立ち続ける ウクライナ・ガザ・沖縄からの視点	フリージャーナリスト 新田 義貴
2	10/17(金)		終戦80年 私がインタビューした人々	NHK スペシャルディレクター 笠井 清史
3	10/31(金)		30 歳 若手ドキュメンタリストは今、時代をどう捉えているのか	NHK 大阪放送局ディレクター 和田 大輝
4	11/ 7(金)		ドキュメンタリー制作記の続編を聴きたい	NHK スペシャルプロデューサー 松宮 健一
5	11/14(金)		荒れ狂うトランプ旋風 その渦中で中国社会的最先端の現実とは	株式会社テムジン 創業者プロデューサー 矢島 良彰
6	11/28(金)		ネイチャードキュメンタリー制作最前線	NEP ネイチャーディレクター 原田 美奈子
7	12/ 5(金)		封じられた “第四の被曝” 私は閉ざされた“事実”にこうして出会った	NHK 報道局社会番組部ディレクター 横里 征二郎
8	12/19(金)		目指すべきドキュメンタリーとは アナウンサー・インタビュアー・ナレーターからの考察	ナレーター & キャスター 三宅 民夫
9	1 / 9(金)		テレビ・ドキュメンタリーをさらに進化させるために I	NHK スペシャルプロデューサー 三村 忠史
10	1 /16(金)		テレビ・ドキュメンタリーをさらに進化させるために II	NHK 報道局「おはよう日本」部長 中村 直文
11	1 /23(金)		インターネット情報過多の現代にあってテレビ・ドキュメンタリーの意義は	株式会社椿プロ 代表取締役ディレクター 金本 麻理子
12	1 /30(金)		視聴率優先の現場でいかにドキュメンタリーの火を灯し続けるか	株式会社アーピング 代表取締役 張江 泰之

受講登録者数 54 名 出席者総数 541 名

○● 2025 年度 いのちの科学 講座日程表 ●○

前 期

講座 10	人の体と心を知り、リスクのなかに生きる				オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【自然科学】いのちの科学 講座 【時間】 毎回 13 時 00 分～14 時 30 分（計 12 回）				
概要	遺伝や脳研究から何がわかってきたのだろうか。 進行する地球温暖化の影響で、人の健康や生活へのリスクが増している。人と自然界、生きものとの関係はどうなるか。人類の文明をその起源から考えてみる。〔人の体と心を知る〕〔気候変動とリスク〕〔人と動物の関係〕〔人類進化と文明〕の4つの視点から「いのち」を学ぶ講座です。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/ 7(月)	川崎市生涯学習プラザ	遺伝と環境、教育の可能性 ―ふたご研究から言えること	慶應義塾大学名誉教授 安藤 寿康	
2	4/14(月)		AIに意識は宿るか ―脳を開けても心はなかった	科学ジャーナリスト、毎日新聞客員編集委員 青野 由利	
3	4/21(月)		老化と脳と認知症を知る	信濃毎日新聞特別編集委員 飯島 裕一	
4	5/12(月)		データから読み解く気候変動 ―熱中症やマイタイムラインで備える風水害	川崎市環境局環境総合研究所 都市環境担当 危機管理本部危機管理部啓発担当	
5	5/19(月)		命を守る！ ―今こそ知っておきたい熱中症の予防と応急処置	川崎幸病院 救急科医師、部長 高橋 直樹	
6	5/26(月)		「断熱」が日本を救う ―命と生活、地球を守る方法	ノンフィクションライター 高橋 真樹	
7	6/2(月)		災害の激甚化と住まい ―地盤・建物のリスクを考える	「市民科学研究室」代表 上田 昌文	
8	6/16(月)		神奈川県にもクマが来た！ ―各地で増える野生動物の出没を考える	森林総合研究所東北支所 動物生態遺伝チーム長 大西 尚樹	
9	6/23(月)		日本から犬がいなくなる日 ―そんな日本にならないために	国立科学博物館 顧問 林 良博	
10	6/30(月)		いのちの起源 ―宇宙に生命体の棲む星を探す	国立天文台アストロバイオロジーセンター長 田村 元秀	
11	7/ 7(月)		地球に詫げる ―欧米起源文明の大罪	認定 NPO 法人「環境文明 21」 顧問 加藤 三郎	
12	7/14(月)		まとめ / 戦後 80 年の夏、いのちと記憶をつなぐ	科学ジャーナリスト 佐藤 年緒	

オンライン受講生を含め受講登録者数 46 名 出席者総数 486 名

後 期

講座 10	「人のいのち」を遺伝、食、環境から学ぶ				オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【自然・環境・みどり】いのちの科学 講座 【時間】 毎回 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分（計 12 回）				
概要	私たち「人のいのち」を遺伝、食、環境という視点から学びます。地球上に誕生、進化してきた人類の歩みを振り返ると、遺伝子の解明など発達した科学技術によって、私たちの食生活や健康、生命・家族観が大きく変わってきました。その実際を知るとともに、私たちが次世代に「いのち」についてどう教えるかをともに考えます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/20(月)	川崎市生涯学習プラザ	いのちを探った先人たちの問いかけ―生命論の構図	市民科学研究室代表 上田 昌文	
2	10/27(月)		古人骨のゲノム解析から描く日本人の起源と成立	国立科学博物館生命史研究部 研究主幹 神澤 秀明	
3	11/10(月)		「私たち生きものの中の私」として生きる―生命誌からの提案―	JT 生命誌研究館名誉館長 中村 桂子	
4	11/17(月)		ノーベル賞から見た生命科学・医学の進展	JST 研究プロジェクト推進部長 古川 雅士	
5	12/ 1(月)		「ヒトの教育」を進化の視点でみる	慶應義塾大学名誉教授 安藤 寿康	
6	12/ 8(月)		土が守るいのちの循環 ―土壌の生態学	島根大学客員教授 金子 信博	
7	12/15(月)		食 ― イネの起源・伝搬と日本人	東京農業大学客員教授 大杉 立	
8	12/22(月)		食 ― 環境・アニマルウェルフェア：ヒトのいのちと家畜のいのち	京都大学名誉教授 近藤 直	
9	1 /19(月)		いのちを“つくって”もいいですか？ ―医療と生命科学の進み過ぎへの歯止め―	東京大学名誉教授 島蘭 進	
10	1 /26(月)		生殖補助医療法でどうなる「出自を知る権利」	ドナーリンク・ジャパン代表 仙波 由加里	
11	2 / 2(月)		こどもに「いのち」をどう教えるか―小学校や地域、家庭で	港区立みなと科学館教育アドバイザー・千葉県公立小学校元校長 永島 絹代	
12	2 / 9(月)		講座まとめ/講師・受講生との振り返り	科学ジャーナリスト 佐藤 年緒 市民科学研究室代表 上田 昌文	

オンライン受講生を含め受講登録者数 40 名 出席者総数 401 名

●● 2025 年度 宇宙と地球の世界 講座日程表 ●●

※講座名の「新しい科学の世界」は 2025 年度前期より「宇宙と地球の世界」に名称を変更しました

前 期

講座 11	宇宙のはじまりから日本列島形成まで、世界をみつめる				オンライン併用
	【会場定員】 70 名 【オンライン定員】 100 名 【受講料】 2 年会員 13,380 円 1 年会員 15,060 円 聴講生 20,080 円				
	【自然科学】 宇宙と地球の世界 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	広大な私たちの住む世界、宇宙から地球、日本列島まで、科学の最前線の物語をわかりやすく講義いただき、今と未来の世界の姿を見つめ直す機会としたい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名（敬称略）	
1	4/ 8(火)	川崎市生涯学習 プラザ	宇宙・太陽・地球のはじまり（1）	東京科学大学教授 玄田 英典	
2	4/15(火)		宇宙・太陽・地球のはじまり（2）		
3	4/22(火)		地球電磁気圏と宇宙天気（1）	東京大学大学院理学系研究科教授 関 華奈子	
4	5/13(火)		地球電磁気圏と宇宙天気（2）		
5	5/20(火)		地球の海と大気と環境（1）	東京大学大気海洋研究所准教授 黒田 潤一郎	
6	6/ 3(火)		地球の海と大気と環境（2）		
7	6/10(火)		地球の大地の形成と火山（1）	海洋研究開発機構上席研究員 田村 芳彦	
8	7/ 1(火)		地球の大地の形成と火山（2）		
9	7/ 8(火)		海溝と巨大地震・津波（1）	東京大学地震研究所教授 加藤 愛太郎	
10	7/15(火)		海溝と巨大地震・津波（2）		
11	7/29(火)		日本列島の形成過程とプレートテクトニクス（1）	東京大学名誉教授 木村 学	
12	8/ 5(火)		日本列島の形成過程とプレートテクトニクス（2）		

オンライン受講生を含め受講登録者数 68 名 出席者総数 726 名

後 期

講座 11	宇宙から日本の火山・地震まで				オンライン併用
	【会場定員】 70 名【オンライン定員】 100 名 【受講料】 2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	【自然・環境・みどり】 宇宙と地球の世界 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分（計 12 回）				
概要	私たちの住む世界、宇宙・地球から日本列島まで、理解の日進月歩をわかりやすく講義いただき、「私たちはなにもの、どこから来て、どこへ行くの？」という根源的問いに迫ります。今の世界と自然災害大国日本の姿を見つめ直す機会を共有しましょう。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名（敬称略）	
1	10/ 7(火)	川崎市生涯学習 プラザ	水惑星地球のしくみ（1） 大気と海洋の大循環を知ろう	東京大学名誉教授 海洋研究開発機構特任上席研究員 山形 俊男	
2	10/14(火)		水惑星地球のしくみ（2） 気候の変化と変動を知ろう		
3	10/21(火)		地球の外に目を向ける（1） 宇宙・太陽系・私たちののはじまり	東京大学教授 橘 省吾	
4	10/28(火)		地球の外に目を向ける（2） 太陽系のレシピ - その理解の最前線		
5	11/18(火)		南極・北極の環境変動（1） 氷床融解と近未来の海面上昇	国立極地研究所教授 菅沼 悠介	
6	11/25(火)		南極・北極の環境変動（2） 南極氷床融解のしくみ		
7	12/ 9(火)		マグマと火山から大地を探る（1） 海底火山研究の最前線	国立科学博物館グループ長 谷 健一郎	
8	12/16(火)		マグマと火山から大地を探る（2） 陸上と海底調査からわかってきた、フィリピン海プレートの歴史		
9	1 / 6(火)		日本列島の活断層と変動（1） 関東地域の地殻構造と形成史	東京大学名誉教授 佐藤 比呂志	
10	1 /13(火)		日本列島の活断層と変動（2） 首都直下地震をさぐる		
11	1 /20(火)		巨大地震・津波の巣、海溝を探る 日本海溝・千島海溝	海洋研究開発機構上席研究員 藤江 剛	
12	1 /27(火)		宇宙から地球まで、これから何を知りたいか？	東京大学名誉教授 木村 学	

オンライン受講生を含め受講登録者数 81 名 出席者総数 857 名

●● 2025 年度 科学が拓く新世界 講座日程表 ●●

※「活躍する科学・技術」 講座から講座名を変更しました

前 期

「活躍する科学・技術」 講座は休止しました

※「活躍する科学・技術」 講座から講座名を変更しました

後 期

講座 12	大規模精密観測（ビッグデータ）と人工知脳（AI）が世界を変える			オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380 円、1年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	【自然・環境・みどり】科学が拓く新世界 講座 【時間】 毎回 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分（計 12 回）			
概要	科学と技術の急進展，特に大規模精密観測（ビッグデータ）と人工知能（AI）が人類の持つ知識と社会そのものを急激に変えようとしています。今回は数物科学と生命科学分野でのリアルな現状をわかりやすく講義いただき、学び，私たちの社会や人生にどのようにつながるのかを考える機会とします。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/10(金)	川崎市生涯学習プラザ	ブロックチェーンとはいかなるデータ管理技術か －歴史的視点から	千葉大学教授 神里 達博
2	10/17(金)		究極の素粒子ヒッグス・・いかに発見に辿り着いたか	東京大学名誉教授 小林 富雄
3	10/24(金)		世界の最先端：欧州原子核研究機構（CERN）の素顔	
4	10/31(金)		人工衛星・飛翔体・地上を結ぶ大規模大気観測	東京大学名誉教授 中島 映至
5	11/14(金)		現代気象・気候学はどう未来を見つめるか？	
6	11/21(金)		ゲノム科学が明かす動物と人間の関係史	和光大学 現代人間学部 教授 堂前 雅史
7	11/28(金)		生物多様性と私たちの未来	

オンライン受講生を含めた受講登録者数 59 名 出席者総数 566 名

○● 2025 年度 環境とみどり 講座日程表 ●○

前 期

講座 12	SDGsと環境・みどり・防災				★は野外学習 オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【環境・みどり】環境とみどり 講座 【時間】 毎回 10時15分～12時00分（計12回）				
概要	温暖化による自然災害の頻発やパンデミックが発生する中、私たち人類は持続可能な社会を構築するためにさしあたり SDGs を掲げて進むことになりました。SDGs はもう一つの目標としてレジリエント(弾力性、柔軟性)な社会の構築も掲げています。こうした時代に私たちはどのような知識を得て、どのように行動したらよいのか。この講座ではみどりの課題を中心に環境学や防災学の新しい知識をやさしく学びます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/10(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	SDGs をめぐる議論	東京大学教授 蔵治 光一郎	
2	4/17(木)		教養のための植物学	東京大学特任研究員 久保山 京子	
3	4/24(木)		地震火災とその対策	東京大学教授 廣井 悠	
4	5/15(木)		気候変動とわたしたちの健康	東京大学教授 橋爪 真弘	
5	5/22(木)	つくば市	★【合同講座】科学の街・つくばの研究施設を訪ねる ～産業技術総合研究所地質標本館・筑波実験植物園	東京大学教授 蔵治 光一郎	
6	5/29(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	洪水は防げるか		
7	6/ 5(木)		日々の食から環境を考える	東京科学大学教授 真田 純子	
8	6/26(木)		神奈川県の花粉症対策品種の開発と実用化	神奈川県自然環境保全センター 主任研究員 齋藤 央嗣	
9	7/ 3(木)		コンクリートと持続可能な社会	東京大学准教授 酒井 雄也	
10	7/10(木)		森林伐採・木材生産と土砂崩れ	東京大学教授 蔵治 光一郎	
11	7/17(木)		地球の住人になるために ～ 人を動かす物語の力	青山学院大学教授 結城 正美	
12	7/31(木)		前期のとりまとめ	東京大学教授 蔵治 光一郎	

※第5回(5/22)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用は別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。

オンライン受講生含む受講登録者数 53名 出席者総数 563名

後 期

講座 13	SDGsと環境・みどり・防災				★は野外学習 オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【自然・環境・みどり】環境とみどり 講座 【時間】 毎回 10時15分～12時00分（計12回）				
概要	温暖化による自然災害の頻発やパンデミックが発生する中、私たち人類は持続可能な社会を構築するためにさしあたり SDGs を掲げて進むことになりました。SDGs はもう一つの目標としてレジリエントな(適応力、復元力のある)社会の構築も掲げています。こうした時代に私たちはどのような知識を得て、どのように行動したらよいのか。この講座ではみどりの課題を中心に環境学や防災学の新しい知識をやさしく学びます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 9(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	SDGs をめぐる議論	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	
2	10/16(木)		長良川河口堰 30 周年		
3	10/23(木)		気候変動の国際政治—トランプ 2.0 でどうなるか	電力中央研究所社会経済研究所上席研究員 上野 貴弘	
4	10/30(木)		洋上風力の現状を知り思考する	東京大学特任准教授 飯田 誠	
5	11/13(木)	栃木県・群馬県	★【合同講座】足利大学風力発電施設見学、他	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	
6	11/20(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	半導体とナノテクノロジー	東京大学大学院教授 三田 吉郎	
7	11/27(木)		ウナギの生態の理解と保全に向けて	東京大学大学院准教授 黒木 真理	
8	12/ 4(木)		日本は何人養える?・・・コメは石油でできている	農業研究家 篠原 信	
9	12/11(木)		岩石風化促進による大気からの CO2 除去技術	早稲田大学教授 中垣 隆雄	
10	1 / 8(木)		山火事の基礎知識と被災地の状況	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	
11	1 /22(木)		伝統的木造建築の耐震性と今後の展開	東京大学大学院教授 藤田 香織	
12	1 /29(木)		後期のとりまとめ	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	

※第5回(11/13)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用を別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。

オンライン受講生含む受講登録者数 50名 出席者総数 513名

○● 2025 年度 環境とみどり ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 7	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ				★は野外学習 ※グループ自主活動・発表あり
	【定員】40名 【受講料】2年・1年会員ともに12,460円 聴講生14,510円（野外学習安全費用100円を含みます。）				
	【環境・みどり】環境とみどり ワークショップ 【時間】毎回13時15分～15時15分（計12回） 野外学習及び第12回は16時頃終了となる場合あり。第5回の合同講座は午前中よりスタート				
概要	身近にある環境・みどりの様々なテーマを取り上げながら持続可能な社会について学ぶワークショップです。今回は森林認証、川崎市の地震対策、身近な自然を取り上げるとともに、野外学習では環境関係施設の見学、横浜市の自然や歴史についても学びます。また、グループでの自主活動では施設見学、鶴見川流域探訪、緑地訪問等色々な観点から仲間と共に楽しく学んでいきます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/10(木)	川崎市生涯学習プラザ	はじめてのワークショップ	東京大学教授 蔵治 光一郎	
2	4/17(木)	東京都	★ わが国最初の近代下水処理場唧筒場施設を巡る ～国指定重要文化財 旧三河島汚水処分場唧筒場施設 見学	東京都下水道サービス(株) 社員	
3	4/24(木)	川崎市生涯学習プラザ	全国調査からみる鳥類の種類および分布の変化	(公財)日本野鳥の会 自然保護室 自然保護グループ 奴賀 俊光	
4	5/15(木)	横浜市	★古き良き横浜の自然が残る都筑中央公園を楽しむ	樹木医 石井 誠治	
5	5/22(木)	つくば市	★【合同講座】科学の街・つくばの研究施設を訪ねる ～産業技術総合研究所地質標本館・筑波実験植物園	東京大学教授 蔵治 光一郎	
6	5/29(木)	川崎市生涯学習プラザ	森林認証の主流化に向けて		
7	6/5(木)		モウソウチクに学ぶ SDG s	東京農業大学農学部非常勤講師 支倉 千賀子	
8	6/19(木)	横浜市	★横浜港の歴史や役割を学ぶ～横浜みなと博物館見学	自主見学	
9	6/26(木)	川崎市生涯学習プラザ	河床の堆積物でみる多摩川	帝京平成大学准教授 小森 次郎	
10	7/3(木)	川崎市高津区	★川崎市のごみ処理や資源化について学ぶ～橋処理センター 見学	川崎市環境局 橋処理センター職員	
11	7/10(木)	川崎市生涯学習プラザ	川崎市の地震被害想定と対策	川崎市危機管理本部危機管理部 職員	
12	7/31(木)		グループ活動の発表	東京大学教授 蔵治 光一郎	

※第5回(5/22)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用を別途集金。 バスの手配はオリエンタル観光。

受講登録者数 22名 出席者総数 225名

後 期

WS 7	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ				★は野外学習 ※グループ自主活動・発表あり
	【定員】40名 【受講料】2年・1年会員ともに12,460円、聴講生14,510円（野外学習安全費用100円を含みます。）				
	【自然・環境・みどり】環境とみどり ワークショップ 【時間】毎回13時15分～15時15分（計12回） 野外学習及び第12回は16時頃終了となる場合あり。第5回の合同講座は午前中スタート。				
概要	身近にある環境・みどりの様々なテーマを取り上げながら持続可能な社会について学ぶワークショップです。今回は熱帯林の変化、プラスチックの循環利用、鉄道と産業の変化、温暖化による身近な環境変化、廃棄物の現状と対策を取り上げるとともに、野外学習では風力発電、企業等の SDG s への取組み、里山の暮らし、災害についても学びます。また、グループでの自主活動では施設見学、流域探訪、緑地訪問等色々な観点から仲間と共に楽しく学んでいきます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/9(木)	川崎市生涯学習プラザ	はじめてのワークショップ	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	
2	10/16(木)	東京都武蔵野市	★井の頭自然文化園におけるアニマルフェア・SDG s の取組み ～井の頭恩賜公園見学と散策	井の頭自然文化園 担当者	
3	10/23(木)	川崎市生涯学習プラザ	プラスチックの循環利用について ―現状と今後の展望―	プラスチック循環利用協会 広報学習支援部長 富田 斉	
4	10/30(木)	東京都世田谷区	★玉川高島屋における SDG s の取組み ―ごみの削減と資源化・屋上緑化等―	玉川高島屋 S・C 管理担当	
5	11/13(木)	栃木県・群馬県	★【合同講座】足利大学風力発電施設見学、他	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	
6	11/20(木)	川崎市生涯学習プラザ	街路樹は問いかける ―温暖化・ヒートアイランド激化の中で―	千葉大学名誉教授 藤井英二郎	
7	12/4(木)	川崎市多摩区	★里山の暮らしを巡る ～川崎市立日本民家園見学	日本民家園 団体ガイド担当	
8	12/11(木)	川崎市生涯学習プラザ	変貌を遂げる鉄道と産業 南武線とその沿線の社会史 ―震災復興から100年、終戦から80年の節目に考える―	法政大学講師 中川 洋	
9	1/8(木)		私が見てきた熱帯林の変化	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	
10	1/15(木)	東京都墨田区	★関東大震災および東京空襲被災の状況と復興への取組みを 学ぶ～東京都復興記念館見学	東京都慰霊協会 職員	
11	1/22(木)	川崎市生涯学習プラザ	廃棄物の現状と対策 ―その影響と未来への取組み―	村岡環境カウンセラー事務所 代表 村岡良介	
12	1/29(木)		グループ活動の発表	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	

★は野外学習。※第4回(10/24)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用が別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。

オンライン受講生含む受講登録者数 23名 出席者総数 234名

○● 2025 年度 野の自然学 講座日程表 ●○

※講座名を「みどり学(フレッシュ)」から「野の自然学」に変更しました

前 期

講座 13	野の自然学(草花樹木でみどり学)			
	【定員】40名 【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円			
	【環境・みどり】野の自然学 講座 【時間】講義:13時30分～15時00分、野外:10時30分～14時30分予定 (4/22(火)は連絡事項欄参照) (計12回)			
概要	みどり学は自然環境を広く学び、身近な自然に目を向けるきっかけをつかむことを目的とした講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/8(火)	川崎市 生涯学習プラザ	山のサクラと野に咲く桜で自然学	樹木医 石井 誠治
2,3	4/15(火)	浜離宮	将軍の愛した潮入りの庭と八重桜を楽しむ	樹木医・ネイチャーガイド 佐々木 知幸
4	4/22(火)	お台場	隅田川クルーズ(両国リバーサイド～お台場海浜公園)とお台場海浜公園散策★1	森林インストラクター 武部 令 産業遺産情報センター研究主幹 伊東 孝
5	5/13(火)	川崎市 生涯学習プラザ	志賀高原の山々の自然と火山活動	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄
6	5/20(火)		水辺に広がる森林はどのようにしてできたか	
7,8	6/17(火)	筑波実験植物園	身近な植物から世界の植物まで観察できる魅惑の植物園	樹木医 石井 誠治
9,10	6/24(火)	大磯	海岸性の植生と吉田茂が愛したバウ散策	森林インストラクター 武部 令
11	7/1(火)	川崎市 生涯学習プラザ	さまざまな山の形:山はどのようにして削られ変形していくのか	古今書院編集部 関 秀明
12	7/15(火)		キリマンジャロの植物と自然	日本高山植物保護協会会長 ・国立科学博物館名誉研究員 岩科 司

※講義は「山の自然学講座」と合同で受講し、野外学習は、「野の自然学講座」の受講生のみで上記日程で実施。

※4/8(火)13時00分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

★1:4/22(火)は、午前は「みどり学Ⅰ講座」と合同で貸切船(東京水辺ライン)に乗船。(乗船時間は約1時間程度で、途中伊東講師に通過する橋等の説明あり)。午後は「野の自然学講座」の受講生のみで、お台場海浜公園を観察。(観察時間は約1時間程度で、武部講師の解説により観察)。貸切船の乗船費用等を別途集金。

受講登録者数 36名 出席者総数 365名

後 期

講座 14	野の自然学(草花樹木でみどり学)			
	【定員】40名 【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円			
	【自然・環境・みどり】野の自然学 講座 【時間】講義:13時30分～15時00分、野外:10時30分～14時30分、2/24(火)は8時00分～18時00分予定(計12回)			
概要	自然環境を広く学び、身近な自然に目を向けるきっかけをつかむことを目的とした講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/7(火)	川崎市 生涯学習プラザ	全国巨樹・巨木イチヨウのチチ(乳)物語	武蔵大学名誉教授 瀬田 勝哉
2	11/4(火)		山の色は何が決めているか	古今書院編集部 関 秀明
3,4	11/11(火)	井の頭公園	江戸を支えた水源の森・井の頭恩賜公園で地形と植物の関係を学ぶ	樹木医・ネイチャーガイド 佐々木 知幸
5	12/2(火)	川崎市 生涯学習プラザ	地生態学から見た国立公園の魅力	(株)地域環境計画 増澤 直
6,7	12/9(火)	鎌倉中央公園	鎌倉から江戸時代の自然に想いを馳せる公園散策	樹木医 石井 誠治
8	12/16(火)	川崎市 生涯学習プラザ	マツボックリから見る世界の針葉樹	
9	1/13(火)		林冠生態学から読み取る琉球列島の生物多様性	東京農工大学連合農学研究科博士課程 中辻 宏平
10	2/3(火)		節分に撒く豆から考える日本の文化史と植物	樹木医 石井 誠治
11,12	2/24(火)	大室山	山焼きで黒くなった大室山と早咲きのサクラ(バス利用)	

※本講座は、講義は「山の自然学講座」と合同で受講し、野外学習は、「野の自然学講座」の受講生のみで上記日程で実施。

※10/7(火)13時00分～25分程度、講座終了後の20分程度、オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

※2/24(火)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。

受講登録者数 23名 出席者総数 256名

○● 2025 年度 みどり学Ⅰ 講座日程表 ●○

前 期

講座 14	自然に親しむみどり学(みどり学Ⅰ)					オンライン併用
	【定員】90名 【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円					
	【環境・みどり】みどり学Ⅰ 講座 【時間】講義:13時30分～15時00分、野外:10時30分～14時30分予定、4/22(火)は連絡事項欄参照、5/13(火)・5/20(火)は8時00分～18時00分予定 (計12回)					
概要	みどり学は自然環境を広く学ぶ講座です。日常生活の中で接する身近な自然を見つめ、自然と生活の関わりを理解して、生活に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1,2	4/1(火)	都市農業公園	サトザクラのお里でサクラとモモ 春の花散策	A班実施・B班休み	森林インストラクター 武部 令	
	4/8(火)			B班実施・A班休み		
3	4/15(火)	生涯学習プラザ	ヒマラヤ山脈の高山植物	A・B班実施	日本高山植物保護協会会長 ・国立科学博物館名誉研究員 岩科 司	
4	4/22(火)	隅田川クルーズ	貸切り船で船旅(両国リバーサイド～お台場海浜公園)の後、第三台場周辺の散策★1	A・B班実施	樹木医 石井 誠治 産業遺産情報センター研究主幹 伊東 孝	
5,6	5/13(火)	埼玉県 狭山市・北本市	新緑あふれる雑木林の智光山公園と北本自然観察公園(バス利用)★2	A班実施・B班休み	樹木医 石井 誠治	
	5/20(火)			B班実施・A班休み		
7,8	5/27(火)	浜離宮	海のそばだから選ばれた? 意図された庭園樹散策	A班実施・B班休み	森林インストラクター 武部 令	
9	6/3(火)	生涯学習プラザ	日本の自然保護の現在	A・B班実施	元野生動物保護管理事務所代表 羽澄 俊裕	
7,8	6/10(火)	浜離宮	海のそばだから選ばれた? 意図された庭園樹散策	B班実施・A班休み	森林インストラクター 武部 令	
10	6/17(火)	生涯学習プラザ	森林を学ぶにあたり知っておきたい基礎知識	A・B班実施	東京大学教授 蔵治 光一郎	
11	6/24(火)		縁の下力持ち! コケの生態の不思議を知る	A・B班実施	ミュージアムパーク茨城県自然博物館 主任学芸員 鶴沢 美穂子	
12	7/15(火)	生涯学習プラザ	縄文杉を凌駕する世界の巨樹の生き方	A・B班実施	樹木医 石井 誠治	

※3/25(火)13時30分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡、植物観察の参考動画視聴等)を実施。

★1: 4/22(火)は、午前は「野の自然学講座」と合同で貸切り船(東京水辺ライン)に乗船。(乗船時間は約1時間程度。途中伊東講師に通過する橋等の説明あり)、午後は「みどり学Ⅰ講座」の受講生のみ(A・B班合同)で、第三台場周辺を観察(観察時間は約1時間程度で、石井講師の解説により観察)。貸切り船の乗船費用等を別途集金。★2: 5/13(火)・5/20(火)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。

オンライン受講生を含む受講登録者数 83名 出席者総数 881名

後 期

講座 15	自然に親しむみどり学(みどり学Ⅰ)					オンライン併用
	【会場受講とオンライン受講を併せた定員】90名 【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円					
	【自然・環境・みどり】みどり学Ⅰ 講座 【時間】講義:13時30分～15時00分、野外:10時30分～14時30分予定、11/11(火)・11/18(火)は8時00分～18時00分予定、12/2(火)はB班10時30分～12時00分、A班は13時30分～15時00分予定(計12回)					
概要	みどり学は自然環境を広く学ぶ講座です。日常生活の中で接する身近な自然を見つめ、自然と生活の関わりを理解して、生活に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1,2	10/7(火)	俣野別邸庭園	俣野別邸庭園と新林公園でみどり学	A班実施・B班休み	樹木医 石井 誠治	
	10/14(火)			B班実施・A班休み		
3	10/21(火)	生涯学習プラザ	花産業の新しい動き、大量生産から「野の花産業」へ	A・B班実施	法政大学名誉教授 小川 孔輔	
4,5	10/28(火)	小山田緑地	緑豊かな多摩丘陵の堅果、球果、液果 総ざらい	B班実施・A班休み	森林インストラクター 武部 令	
	11/4(火)			A班実施・B班休み		
6,7	11/11(火)	鬼石冬桜 (埼玉・群馬)	城峰公園の十月桜と桜山公園の冬桜(バス利用)	A班実施・B班休み	樹木医 石井 誠治	
	11/18(火)			B班実施・A班休み		
8	11/25(火)	生涯学習プラザ	シカと森林と人間	A・B班実施	元野生動物保護管理事務所代表 羽澄 俊裕	
9	12/2(火)	芝公園	紅葉谷のモミジ、芝東照宮の大イチョウや丸山古墳を楽しむ	午前B班・午後A班	樹木医 石井 誠治	
10	12/9(火)	生涯学習プラザ	日本の生物多様性—なぜ多様な種が生まれたのか	A・B班実施	横浜国立大学教授 倉田 薫子	
11	1/20(火)		森から考える、私たちの未来	A・B班実施	NPO法人共存の森ネットワーク理事 長 湊澤 壽一	
12	1/27(火)		雪の不思議～雪結晶の誕生から豪雪まで～	A・B班実施	元防災科学技術研究所雪氷防災研究センター長 佐藤 篤司	

※9/30(火)13時30分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡、植物観察の参考動画視聴等)を実施。

※11/11(火)・11/18(火)はバス借上げ費用等で別途各日分を集金。バスの手配は、富士急トラベル。

オンライン受講生を含む受講登録者数 76名 出席者総数 754名

○● 2025 年度 みどり学Ⅱ 講座日程表 ●○

前 期

講座 15	自然を楽しむみどり学(みどり学Ⅱ)					オンライン併用
	【定員】70名【受講料】2年会員 14,030円 1年会員 15,710円 聴講生 20,730円 (野外学習安全費用 650円を含みます。)					
	【環境・みどり】みどり学Ⅱ 講座					
	【時間】講義:10時30分～12時00分、野外:10時30分～14時30分、4/4(金)は、A班10時30分～12時00分、B班は13時30分～15時00分予定、6/27(金)、7/4(金)は8時00分～18時00分予定 (計12回)					
概要	みどり学は自然環境を幅広く学ぶ講座です。身近な自然との触れ合いの中から学んだ知恵を、周囲の市民やさまざまな活動に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1	4/4(金)	東京駅	新しくなった東京駅周辺の身近な自然や歴史探訪	午前A班・午後B班	樹木医 石井 誠治	
2	4/11(金)	生涯学習プラザ	絵画・日記から見る江戸の「みどり」	A・B班実施	淑徳大学客員教授 小澤 弘	
3,4	4/18(金)	玉川上水	玉川上水緑道の新緑と葉草散策	B班実施、A班休み	森林インストラクター 武部 令	
	4/25(金)			A班実施、B班休み		
5	5/16(金)	生涯学習プラザ	植物の形態と生育環境	A・B班実施	博士(生物環境調節学) 濱野 周泰	
6	5/23(金)	三溪園	歴史的な園で初夏の自然を楽しむ	B班実施、A班休み	森林インストラクター・グリーンセイバー 中西 由美子	
7	6/6(金)	生涯学習プラザ	紫陽花にまつわる8つの疑問 アジサイの探求	A・B班実施	森林インストラクター 武部 令	
8	6/20(金)		森の中でキノコが果たす大切な役割	A・B班実施	元千葉県立中央博物館研究員 吹春 俊光	
9,10	6/27(金)	埼玉県	古代蓮の里と忍城～世界のハスの花と古代の花～(バス利用)	B班実施、A班休み	樹木医 石井 誠治	
	7/4(金)			A班実施、B班休み		
11	7/11(金)	生涯学習プラザ	花産業の新しい動き、大量生産から「野の花産業」へ	A・B班実施	法政大学名誉教授、JFMA 会長 小川 孔輔	
12	9/26(金)	三溪園	歴史的な園で初夏の自然を楽しむ	A班実施、B班休み	森林インストラクター・グリーンセイバー 中西 由美子	

※3/28(金)10時30分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

※6/27(金)、7/4(金)はバス借上げ費用等で別途各日分を集金。バスの手配は、富士急トラベル。

オンライン受講生含む受講登録者数 59名 出席者総数 608名

後 期

講座 16	自然を楽しむみどり学(みどり学Ⅱ)					
	【定員】70名【受講料】2年会員 14,030円、1年会員 15,710円、聴講生 20,730円 (野外学習安全費用 650円を含みます。)					
	【自然・環境・みどり】みどり学Ⅱ 講座					
	【時間】講義:10時30分～12時00分、野外:10時30分～14時30分、11/14(金)・11/21(金)は8時00分～18時00分予定(計12回)					
概要	みどり学は自然環境を幅広く学ぶ講座です。身近な自然との触れ合いの中から学んだ知恵を、周囲の市民やさまざまな活動に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1,2	10/10(金)	舞岡 ふるさと公園	谷戸の里 人の生活に取り込まれた木と草	B班実施、A班休み	森林インストラクター 武部 令	
	10/17(金)			A班実施、B班休み		
3	10/24(金)	生涯学習プラザ	日本の自然保護の現在	A・B班実施	元野生動物保護管理事務所代表 羽澄 俊裕	
4,5	11/14(金)	山梨癒しの里	富士山と紅葉に癒される富士山麓と甲州盆地(バス利用)	A班実施、B班休み	樹木医 石井 誠治	
	11/21(金)			B班実施、A班休み		
6	11/28(金)	生涯学習プラザ	日本の生物多様性ーなぜ多様な種が生まれたのか	A・B班実施	横浜国立大学教授 倉田 薫子	
7	12/5(金)		都市の植物で起きる急速な進化	A・B班実施	千葉大学准教授 深野 祐也	
8,9	12/12(金)	桜ヶ丘公園	晩秋の多摩丘陵、雑木林が広がる桜ヶ丘公園を歩く	B班実施、A班休み	樹木医 石井 誠治	
	12/19(金)			A班実施、B班休み		
10	1/16(金)	生涯学習プラザ	森から考える、私たちの未来	A・B班実施	NPO 法人共存の森ネットワーク理事長 澁澤 壽一	
11	1/23(金)		世にも美しい変形菌	A・B班実施	自然写真家・編集者 高野 丈	
12	1/30(金)		縄文杉を凌駕する世界の巨樹の生き方	A・B班実施	樹木医 石井 誠治	

※10/3(金)10時30分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

※11/14(金)、11/21(金)はバス借上げ費用等で別途各日分を集金。バスの手配は、富士急トラベル。

受講登録者数 59名 出席者総数 603名

○● 2025 年度 山の自然学 講座日程表 ●○

前 期

山の自然学				
講座 16	【定員】30名【受講料】2年会員 14,380 円 1 年会員 16,060 円 聴講生 21,080 円(野外学習安全費用 1,000 円を含みます。)			
	【環境・みどり】山の自然学 講座 【時間】講義：(火曜日実施) 13 時 30 分～15 時 00 分、 野外：(金曜日実施) 10 時 30 分～14 時 30 分予定、6/13 (金) は 10 時 30 分～12 時 00 分予定 (計 12 回)			
概要	地形・地質と植生分布や土地利用のかかわりを考察する地生態学の考え方を紹介するとともに、野外で実習を行い、地生態学の調査方法を身につける。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/ 8(火)	川崎市 生涯学習プラザ	山のサクラと野に咲く桜で自然学	樹木医 石井 誠治
2,3	4/18(金)	都留市	都留市の湧水と滝を訪ねる	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄
4	5/13(火)	川崎市 生涯学習プラザ	志賀高原の山々の自然と火山活動	
5	5/20(火)		水辺に広がる森林はどのようにしてできたか	
6,7	5/23(金)	成田	成田山付近の地形の生い立ちと歴史	元東京都公務員・山遊会幹事 小池 忠明
8	6/13(金)	上野公園	上野の山にある木々と動物園の巨樹	樹木医 石井 誠治
9,10	6/27(金)	柴又	柴又から江戸川をはさんで国府台に続く地形	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄
11	7/ 1(火)	川崎市 生涯学習プラザ	さまざまな山の形：山はどのようにして削られ変形していくのか	古今書院編集部 関 秀明
12	7/15(火)		キリマンジャロの植物と自然	日本高山植物保護協会会長 ・国立科学博物館名誉研究員 岩科 司

※今期より、講義は「野の自然学講座」と合同で火曜日に受講し、野外学習は、「山の自然学講座」の受講生のみで金曜日に実施。

※野外学習は、長距離での歩行やアップダウンがある行程。

※4/8(火)13 時 00 分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

受講登録者数 25 名 出席者総数 224 名

後 期

山の自然学				
講座 17	【定員】30名【受講料】2年会員 14,380 円、1 年会員 16,060 円、聴講生 21,080 円 (野外学習安全費用 1,000 円を含みます。)			
	【自然・環境・みどり】山の自然学 講座 【時間】講義：(火曜日実施) 13 時 30 分 ～ 15 時 00 分、野外：(金曜日実施) 10 時 30 分 ～ 14 時 30 分予定 (計 12 回)			
概要	地形・地質と植生分布や土地利用のかかわりを考察する地生態学の考え方を紹介するとともに、野外で実習を行い、地生態学の調査方法を身につける。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 7(火)	川崎市 生涯学習プラザ	全国巨樹・巨木イチョウのチチ(乳)物語	武蔵大学名誉教授 瀬田 勝哉
2,3	10/10(金)	田端周辺	崖線の地形を見る	元東京都公務員・山遊会幹事 小池 忠明
4	11/ 4(火)	川崎市 生涯学習プラザ	山の色は何が決めているか	古今書院編集部 関 秀明
5,6	11/ 7(火)	甲府城と武田氏館	甲府城と武田氏館を見る	樹木医 石井 誠治
7	12/ 2(火)	川崎市 生涯学習プラザ	地生態学から見た国立公園の魅力	(株) 地域環境計画 増澤 直
8,9	12/12(金)	下谷・上野	下谷・上野の地形を観察し、土地利用との関わりを見る	元東京都公務員・山遊会幹事 小池 忠明
10	12/16(金)	川崎市 生涯学習プラザ	マツボックリから見る世界の針葉樹	樹木医 石井 誠治
11	1/13(火)		冠生態学から読み取る琉球列島の生物多様性	東京農工大学連合農学研究科博士課程 中辻 宏平
12	2/ 3(火)		節分に撒く豆から考える日本の文化史と植物	樹木医 石井 誠治

※講義は「野の自然学講座」と合同で火曜日に受講し、野外学習は、「山の自然学講座」の受講生のみで金曜日に実施。

※野外学習は、歩行距離やアップダウンがある行程。

※10/7(火)13 時 00 分より 25 分程度、講座終了後の 20 分程度、オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

受講登録者数 16 名 出席者総数 158 名

○● 2025 年度 自然 I (川崎学)講座日程表 ●○

前 期

講座 17	列島の自然は災害と恵みが背中合わせ 1				
	【定員】50名【受講料】2年会員 14,030 円 1年会員 15,710 円 聴講生 20,730 円 (野外学習安全費用 650 円を含みます。)				
	【川崎学】自然 I (川崎学) 講座 【時間】講義は 10 時 30 分～12 時 00 分、野外学習は 9 時 45 分～12 時 00 分、5/12(月)と 6/2(月)は 8 時 00 分～18 時 00 分(計 12 回)				
概要	災害列島や、変動列島とも呼ばれる日本の荒ぶる自然とその恵みを身近なところから巡る				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/ 7(月)	生涯学習プラザ	荒ぶる自然と恵み 1 (台風、湧水、地下水保全、生田緑地・土壌斜面崩壊実験事故)	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
2	4/14(月)	川崎市麻生区黒川	都市近郊の丘陵地における雑木林の復権 農業地帯の黒川	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子	
3	4/21(月)	川崎市 多摩区生田緑地	都市近郊の丘陵地における雑木林の復権 生田緑地		
4,5	5/12(月)	富士山宝永火口 (宝永第 1、2 火口縁)	1707 年 宝永大噴火の火口を覗く(バス利用)	NORTH FOOT TREK GUIDES 代表 池川 利雄 多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
6	5/19(月)	生涯学習プラザ	都市近郊の丘陵地における雑木林の復権	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子	
7	5/26(月)	早淵川沿いに 荏田宿から中原街道まで	都市河川早淵川にて丘陵の水をたどる (あざみ野駅(スタート)ー老馬鍛冶山不動(湧水)と旧河道-荏田宿大山街道 跡-水神祠-都筑中央公園-センター南駅)	多摩川流域自然史研究会 勝越 清紀	
8,9	6/ 2(月)	有度丘陵と三保半島	有度丘陵と三保半島の形成(バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博	
10	6/23(月)	黒目川の湧水 (さいか窪など)と河岸段丘	武蔵野台地の湧水 —数年に一度の幻の湧水と名残川、雑木林、屋敷林—	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
11	6/30(月)	黒目川水系の湧水	武蔵野台地の湧水—1 日に約 1 万トン— (東久留米市竹林公園、南沢湧水群)		
12	7/ 7(月)	生涯学習プラザ	荒ぶる自然と恵み 2 (地下水、斜面崩壊)		

※4/7(月)10 時 00 分より 30 分ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第 4,5 回 5/12(月)、第 8,9 回 6/2(月)はバス借り上げ費用等で別途各日集金。バスの手配は、富士急トラベル。※野外学習で現在地の高度や高低差を確認するため地理院地図を使用。(スマートフォンの Chrome や Safari 等のブラウザなどでウェブ地図「地理院地図」をすぐに表示可の状態にし、いずれも位置情報を ON にして使用)
受講登録者数 51 名 出席者総数 510 名

後 期

講座 18	列島の自然は災害と恵みの背中合わせ 2 (地学リテラシーのすすめ)				
	【定員】50名【受講料】2年会員 14,030 円、1年会員 15,710 円、聴講生 20,730 円 (野外学習安全費用 650 円を含みます。)				
	【川崎学】自然 I (川崎学) 講座 【時間】講義は 10 時 30 分～12 時 00 分、野外学習は 9 時 45 分～12 時 00 分、10/27(月)と 11/17(月)は 8 時 00 分～18 時 00 分(計 12 回)				
概要	災害列島や、変動列島とも呼ばれる日本列島の荒ぶる自然とその恵みを身近なところから見ていく。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 6(月)	生涯学習プラザ	都市型災害 1 都市を襲う様々な災害について	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
2	10/20(月)	明治神宮の森	「災害と恵み」常緑の森の再生	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子	
3,4	10/27(月)	富士山精進湖口 登山道 5 合目～3 合目	富士山シリーズ 4 紅葉の森を訪ねて 「富士山信仰の道」と植物の垂直分布 (バス利用)	NORTH FOOT TREK GUIDES (代表) 池川 利雄、三浦 早苗 (多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫)	
5	11/10(月)	生涯学習プラザ	「都市の『森』再構」都市の抱える緑問題の一端をさぐる	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子	
6,7	11/17(月)	千葉県館山周辺	大正関東地震の痕跡を訪ねて (バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博	
8	12/ 1(月)	浜離宮恩賜庭園	「災害と恵み」常緑の森の再生	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子	
9	12/ 8(月)	武蔵砂川駅から 玉川上水駅	玉川上水、活断層にあう	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
10	12/22(月)	生田緑地	多摩丘陵の崩壊跡を探る		
11	1 /19(月)	生涯学習プラザ	「モンスーンアジアに属する日本の川ー攪乱の恵み」 河川の氾濫が無いと生きていけないようモンスーンアジアの気候に適応して進化してきた日本の生物とその恵み	多摩川流域自然史研究会 勝越 清紀	
12	1 /26(月)		都市型災害 2 都市水害、内水氾濫	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	

※10/6(月)10 時 00 分より 30 分ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※10/27(月)、11/17(月)はバス借り上げ費用等で別途各日集金。バスの手配は、富士急トラベル。※野外学習で現在地の高度や高低差を確認するため地理院地図を使用。(スマートフォンの Chrome や Safari 等のブラウザなどでウェブ地図「地理院地図」をすぐに表示可の状態にし、いずれも位置情報を ON にして使用)
受講登録者数 50 名 出席者総数 486 名

○● 2025 年度 自然Ⅱ（川崎学） 講座日程表 ●○

前 期

講座 18	大地と生物の見方 ― 学芸員と学ぶ自然 ―				
	【定員】40名 【受講料】2年会員 13,380 円 1年会員 15,060 円 聴講生 20,080 円				
	【川崎学】自然Ⅱ(川崎学)講座 【時間】講義は10 時 30 分～12 時 00 分 野外学習は学習内容記載の時間を参照。(計 12 回)				
概要	本講座は、川崎周辺の動物、植物、地形、地質の各自然分野を、博物館学芸員とともに学ぶ講座です。学芸員の視点から自然を見る目を肥やすことを目的とします。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/15(火)	生涯学習プラザ	神奈川の地形・地層入門～荒崎の地層～	神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員 田口 公則	
2	4/22(火)		底生生物を学ぶ～潮間帯の生物学入門～	神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員 佐藤 武宏	
3,4	5/13(火)	横須賀市荒崎海岸	荒崎の潮間帯の生物と地学観察 (午前・午後に各2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員 田口 公則・佐藤 武宏	
5,6	5/20(火)	栃木県佐野市葛生	葛生化石館と石灰岩の観察 (8:00～18:00 予定、バス利用)	佐野市葛生化石館 学芸員 奥村 よほ子	
7,8	5/27(火)	横浜市金沢区	金沢八景から、東京湾西岸の変遷を辿る (午前・午後に各2時間程度)	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
9,10	6/ 3(火)	神奈川県立 生命の星・地球博物館	博物館の展示とそれを支える活動ー植物分野に着目してー (午前・午後に各2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 石田 祐子	
11	6/10(火)	川崎市高津区	高津区千年の地層と官衙遺跡 (午前に2 時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博	
12	6/17(火)	東京都日野市	多摩川対岸の地学 10～日野台地と日野宿～ (午前に2 時間程度)		

※4/15(火)10時00分より30分程オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

※5/20(火)はバス借り上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。

※野外学習で現在地の高度や高低差を確認するため地理院地図を使用。(スマートフォンのChromeやSafari等のブラウザなどでウェブ地図「地理院地図」をすぐに表示可の状態にし、いずれも位置情報をONにして使用)

受講登録者数 37名 出席者総数 351名

後 期

大地と生物の見方ー学芸員と学ぶ自然ー				
講座 19	【定員】40名 【受講料】2年会員 13,380 円、1年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	【川崎学】自然Ⅱ（川崎学） 講座			
	【時間】講義は10時30分 ～ 12時00分 野外学習は、学習内容記載の時間を参照。（計12回）			
概要	自然は、見方を変えることにより様々な姿を私たちに見せます。本講座は川崎周辺の動物・植物、地形・地質の各分野を野外観察を中心に細かく観る実践的な構成になっています。自然を多角的に観る目を養うことができます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 7(火)	生涯学習プラザ	火山灰とは何か～災害を考えるヒント～	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博
2,3	10/14(火)	藤沢市	境川遊水地の地層と化石～下末吉海進、温暖期の貝類 (午前・午後に各2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 田口 公則
4,5	10/21(火)	横浜市金沢区	今再び金沢八景 失われた眺望と地層ハイキング (午前・午後に各2時間程度)	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵 和夫
6	11/25(火)	東京都 大田区池上など	多摩川対岸の地学 11～六郷用水から池上本門寺～ (午前に2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博
7,8	12/16(火)	埼玉県 入間市、飯能市	多摩川対岸の地学 12～入間川河岸の地層～ (午前・午後に各2時間程度)	
9	1 /20(火)	生涯学習プラザ	貝の成長と貝殻形成	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 佐藤 武宏
10	1 /27(火)		貝殻の形態と成長を知る～アザリを使った実習～	
11,12	3 / 3(火)	千葉県銚子市	銚子ジオパークの地形地質 (8時～18時予定、バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博

※10/7(火)10時00分より30分程オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

※3/3(火)はバス借り上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。

※野外学習で現在地の高度や高低差を確認するため地理院地図を使用。(スマートフォンのChromeやSafari等のブラウザなどでウェブ地図「地理院地図」をすぐに表示可の状態にし、いずれも位置情報をONにして使用)

受講登録者数 35名 出席者総数 355名

○● 2025 年度 歴史（川崎学） 講座日程表 ●○

前 期

講座 19	歴史をひもとき、私たちの川崎を再発見しよう				
	【定員】70 名 【受講料】2 年会員 13,430 円、1 年会員 15,110 円、聴講生 20,130 円（野外学習安全費用 50 円を含みます。）				
	【川崎学】歴史（川崎学）講座 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	近年、私たちが生きてきた時代そのものが相対化され歴史として研究の対象となってきた。今私たち自身が歴史を作っているといえるだろう。そこで、この講座では、多様な人々が交差したこの川崎で人々はどのようにして、ここに集い、暮らしてきたのかを探ってみたいと考えている。				
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/12(土)	生涯学習 プラザ	川崎に生きた人々の痕跡を探る 道・水路・石造物など日常生活に紛れている歴史の痕跡を再発見してみよう	國學院大學栃木短期大学教授 菱沼 一憲	
2	4/19(土)		川崎に生きた縄文人の顔身体表現 土偶・石棒など顔身体に関わる遺物から縄文の人々の身体に対する観念を考えます	国立歴史民俗博物館准教授 中村 耕作	
3	4/26(土)		先進文明をもたらした人々 馬絹古墳や影向寺など古代の先進的技術を駆使し発展させた人々の足跡をたどります	専修大学教授 田中 禎昭	
4	5/17(土)		稲毛荘にみる中世荘園のなりたちと耕地開発 摂関家領稲毛荘の内部構成と開発の様相について、史料を紐解きながら考えます	明治大学教授 高橋 一樹	
5	5/24(土)	野外学習	橘樹郡衙から古代道を歩く 史跡橘樹官衙遺跡群・小高駅家、武蔵国府への古代道を辿り古代ロマンに触れてみましょう	國學院大學栃木短期大学准教授 中 大輔	
6	5/31(土)	川崎市生涯 学習プラザ	天保の飢饉と名主の救済活動 都筑郡王禅寺村の志村家文書から名主弥五右衛門などによる救済活動を読み解きます	國學院大学教授 岩橋 清美	
7	6/ 7(土)	野外学習	川崎民話の世界を歩く 時代を超えて語り継がれてきた民話、その世界をたどり庶民生活の歴史と人々の暮らしを振り返ります	かわさき民話を愛する会・会長 萩坂 心一	
8	6/14(土)	生涯学習 プラザ	戦争を語り継ぐ人々 軍の秘密機関登戸研究所と軍需工場、秘匿されたその実態がいかに暴かれ語り継がれたのか考えます	登戸研究所保存の会事務局長 森田 忠正	
9	7/ 5(土)		命を守った人々 関東大震災での朝鮮人虐殺からの救済、子供らへのポリオワクチン接種推進など、川崎での活動を探ります	京浜歴史科学研究会会員 大湖 賢一	
10	7/19(土)		海を渡ってきた人々 沖縄から川崎へ多くのウチナンチューが来ました、その理由と影響を多文化共生の観点から捉えなおします	元明治大学講師 渡辺 賢二	
11	8/ 2(土)		新しい文化を創造する人々 岡本太郎・藤子 F 不二雄そしてブレイクン、新しい文化を創造する川崎の活力を考えます	川崎地域史研究会 川崎 晶子	
12	8/ 9(土)		21 世紀に生きる人々 アンケートをもとに私たちが生きてきた時代を振り返り、歴史的視点からこれからの川崎について考えます	法政大学第二中・高等学校育友会 教育研究所前所長 大庭 乾一	

※初回(4/12)にコーディネーターからの話と事務連絡あり。

受講登録者数 41 名 出席者総数 380 名

後 期

講座 20	川崎地域の文化財を考える（前近代編）				
	【定員】70 名 【受講料】2 年会員 13,430 円、1 年会員 15,110 円、聴講生 20,130 円（野外学習安全費用 50 円を含みます。）				
	【川崎学】歴史（川崎学）講座 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	私たちのたどってきた歴史の道のりを示すものが文化財です。有形・無形さまざまですが、それらがいかに伝えられ、保存されてきたのか。危機に瀕したものもあり、また消滅したものもあるでしょう。それら文化財に視点をあてつつ、私たちのこれまでとこれからに考えを廻らせてみましょう。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/11(土)	生涯学習 プラザ	川崎文化財の総説 川崎の文化財について鳥瞰的・歴史的な視点で検討し、保護・活用のこれからを考えてみましょう	シルク博物館 館長 高橋 典子	
2	10/18(土)		国宝秋草文壺の出土と渥美窯の世界 知られざる壺発見の逸話と、経筒など中世渥美窯製品の多彩な利用について解説します	元横浜市埋蔵文化センター 調査研究員 坂本 彰	
3	10/25(土)		県指定史跡東高根の森から見た川崎の弥生時代 東高根の森と谷戸地形から、最初に水稲耕作が営まれた理由を考えます	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所 前所長 大庭 乾一	
4	11/15(土)		県指定史跡馬絹・西福寺古墳から見た川崎の古代 両古墳にみる高い技術を検証することで、その史跡としての価値を考えます	都筑・橘樹研究会共同代表 小股 昭	
5	11/22(土)		古代・中世の多摩川右岸沖積地と前二ヶ領用水 古代条里・稲毛荘の水田は、どのように灌漑されていたのか探ってみます	國學院大學栃木短期大学教授 菱沼 一憲	
6	12/ 6(土)		中原区常楽寺十二神将像と地域社会 同像修理の胎内銘札から、同寺への周辺地域の信仰の心と結びつきを読み解きます	元宮内郷土史フォーラム、郷土史家 野口 英雄	
7	12/13(土)		川崎市に残る戦国大名の文書―北条家の虎の朱印状― 北条家朱印状の様式の違いと多摩川洪水など内容を解説します	元横浜商科大学講師 伊藤 拓也	
8	12/20(土)		忘れられた文化財―力石と力持ち芸人の見世物世界― 寺社境内にたたずむ力石から庶民に身近な芸能娯楽を探ります	都筑・橘樹研究会共同代表 相澤 雅雄	
9	1 /10(土)	野外学習	川崎市公文書館における公文書の保管と活用 私たちの公文書はいかに収集・保管・利用されているのでしょうか	川崎市公文書館	
10	1 /24(土)	ユニオン ビル	文化財建造物保存活用の歴史と展望 川崎市立日本民家園など重要文化財建造物の保存活用と今後の展望について考えます	公益財団法人三溪園保勝会 原 未織	
11	1 /31(土)	野外学習	池上新田を歩く 18 世紀後半に開発された海中新田の跡地と周辺をめぐる	神奈川県立博物館館長 望月 一樹	
12	2 / 7(土)	生涯学習 プラザ	歴史的公文書から辿る川崎市の誕生 川崎市公文書館の「歴史的公文書」から川崎市への道のりを辿ります	元川崎市公文書館職員 下田 悠真	

※初回(10/11)にコーディネーターからの話と事務連絡あり。

受講登録者数 45 名 出席者総数 435 名

○● 2025 年度 学び歩かわさき（川崎学） 講座日程表 ●○

前期

講座 20	かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう⑱				オンライン併用
	【定員】50名 【受講料】2年会員 13,930円、1年会員 15,610円、聴講生 20,630円（野外学習安全費用 550円を含みます。）				
	【川崎学】学び・歩かわさき(川崎学) 講座 【時間】講義は13時30分～15時00分、野外学習は13時30分～15時30分、5/21(水)は8時00分～18時00分予定(計12回)				
概要	多摩川右岸下流域に沿って形成されている川崎市域は、自然科学的・人文学的にも魅力的な素材に恵まれています。その魅力の源泉を探れば、市域外の事象とも深く関連しています。この講座は、それらを学び・歩いて再発見するものです。前期は、時代的には古代～現代で、見学対象分野は、神社仏閣・民家・産業遺産・河川改修・古墳・復元倉庫・歴史公園などについて学びます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/16(水)	生涯学習プラザ	町並みのデザイン	全国町並み保存連盟 代表理事 福川 裕一	
2	4/23(水)	野外学習	川越一番街 (川越市博物館 → 一番街往復 → 最後は弁天長屋で解散)		
3	5/14(水)	生涯学習プラザ	日本製糸業の近代化と富岡製糸場	日本 ICOMOS NSCIH 代表 松浦 利隆	
4,5	5/21(水)	野外学習	世界遺産富岡製糸場と日本唯一の器械製糸場 碓氷製糸場株式会社 (矢野口→碓氷製糸工場→昼食→富岡製糸場→矢野口) (バス利用)		
6	5/28(水)	生涯学習プラザ	橘樹官衙設営前夜の様相	川崎市教育委員会 文化財課 学芸員 新井 悟	
7	6/4(水)	野外学習	現地を訪ねる (梶ヶ谷駅→西福寺古墳→馬絹古墳→宮崎台駅)		
8	6/18(水)	生涯学習プラザ	多摩川近代改修の夜明け前 ―橘樹縣道盛土案の攻防―	河川史家 博士 (工学) 元国土交通省 主任指導官 和田 一範	
9	6/25(水)	野外学習	現地を訪ねる (平間駅→銚子塚→橘樹縣道(現府中県道)→JR 線陸橋上から多摩川の洪水氾濫原を望む→旧御幸村集落→無量寺) →中丸子児童公園・有古堤百年の碑→多摩川本堤→向河原駅)		
10	7/2(水)	生涯学習プラザ	国指定史跡 橘樹官衙遺跡群 (橘樹郡衙跡・影向寺遺跡)	川崎市教育委員会文化財課 栗田 一生	
11	7/16(水)	生涯学習プラザ	産業遺産は、如何にして世界遺産になったか	産業遺産情報センター 研究主幹 伊東 孝	
12	10/1(水)	野外学習	現地を訪ねる (飛鳥時代の復元倉庫、橘樹歴史公園、7世紀後半に開かれた古刹影向寺の文化財)	川崎市教育委員会文化財課 栗田 一生	

※4/16(水)は13時00分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

※5/21(水)はバス借り上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。

オンライン受講生含む受講登録者数 50名 出席者総数 481名

後期

講座 21	かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう⑲				
	【定員】50名 【受講料】2年会員 13,930円、1年会員 15,610円、聴講生 20,630円（野外学習安全費用 550円を含みます。）				
	【川崎学】学び・歩かわさき(川崎学) 講座 【時間】講義は13時30分～15時00分、野外学習は13時30分～15時30分、10/15(水)は8時00分～18時00分予定(計12回)				
概要	多摩川右岸下流域に沿って形成されている川崎市域は、自然科学的・人文学的にも魅力的な素材に恵まれています。その魅力の源泉を探れば、市域外の事象とも深く関連しています。この講座は、それらを学び・歩いて再発見するものです。後期は、時代的には古代～近現代で、見学対象分野は、古墳、官衙跡、道路跡、城跡、世界遺産、日本遺産、町(街)並み等について学びます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/8(水)	生涯学習プラザ	日本遺産：かかあ天下―その物語の歴史―	日本 ICOMOS TICCIH (国際産業遺産保存委員会) 日本代表 松浦 利隆	
2,3	10/15(水)	野外学習	JR 南武線矢野口駅→田島弥平旧宅→伊勢崎織物会館→桐生新町伝統的建造物群保存地区→織物参考館→矢野口駅 (バス利用)		
4	10/22(水)	生涯学習プラザ	古代武蔵国府～国府の役割・構成 (国庁・国司の館等) 国司の館企画展	府中市郷土の森博物館 学芸員 石澤 茉衣子	
5	10/29(水)	野外学習	府中市郷土の森博物館「国司の館企画展」見学、武蔵国司の館跡ほか	府中市郷土の森博物館学芸員 石澤 茉衣子 川崎郷土研究会 東原 信行	
6	11/12(水)	生涯学習プラザ	川崎の後期古墳～後期古墳の広がり 群集墳 横穴墓 豊富な副葬品 渡来文化	川崎市教育委員会文化財課 学芸員 新井 悟	
7	11/19(水)	野外学習	小田急線向ヶ丘遊園駅→生田長者穴横穴墓群→生田根岸古墳群→向ヶ丘遊園駅		
8	11/26(水)	生涯学習プラザ	わが国における「歴史遺産」の誕生と展開	産業遺産情報センター研究主幹 伊東 孝	
9	12/10(水)	生涯学習プラザ	川崎の古代道 ～橘樹官衙遺跡群を理解する上で、東海道駅路や武蔵国府、郡衙間をつなぐ道路との関係を探る	川崎市教育委員会文化財課 栗田 一生	
10	12/17(水)	野外学習	JR 武蔵野・中央線西国分寺駅→東山道武蔵路跡→武蔵国分寺跡→武蔵国分寺跡資料館		
11	1/14(水)	生涯学習プラザ	木造密集市街地の再生―墨田区京島を事例に―	全国町並み保存連盟 代表理事 福川 裕一	
12	1/21(水)	野外学習	京成曳舟駅→くねくね道→電気湯・防災街区整備事業 (UR 再開発) →キラキラ橋商店街・明治通り (再生長屋) →路地をへてウラダナ・長屋など→京島駅→けん玉横丁→アカデミックハウス・文花会館・踏切長屋→京島南公園→主要生活道路・第8コミュニティ住宅→京成曳舟駅		

※10/8(水)は13時00分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

※10/15(水)はバス借り上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。

受講登録者数 50名 出席者総数 494名

○● 2025 年度 まち歩き ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 8	街角の文化遺産に学ぶーほしか商 野村文左衛門				※座学と野外学習
	【定員】 30 名		【受講料】 2年・1年会員ともに 10,810 円 聴講生 12,610 円		
	【川崎学】まち歩き（川崎学）ワークショップ 【時間】 毎回 講義は 10 時 30 分～12 時 00 分、野外学習は 10 時 00 分～12 時 00 分（計 7 回）				
概要	上丸子村の野村文左衛門は江戸の中期に農業の収益性を高める干鰯（ほしか）を商いとし、中原街道沿いの村々で商いをした。その折、街道の土橋などを石橋に架け替えるなど、その徳の高さが注目されてきた。そこで、江戸時代の農業の変化と干鰯を入手する手立てや野村文左衛門が行った「八百八橋」から見られる交通路や江戸とのつながりなど、多岐にわたる観点で学習を深める。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/10(木)	川崎市 生涯学習プラザ	ほしか(干鰯)が全国に広がりをもせたそのわけ 千葉房総のいわし漁と江戸問屋	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄	
2	4/24(木)		野村文左衛門の足跡 1 人物・浄土宗に帰依・石橋敷設の祈願	なかはら散策ガイドの会 元会長 芳賀 誠	
3	5/ 8(木)	野外学習	上丸子の野村文左衛門墓と石橋をめぐる	なかはら散策ガイドの会	
4	5/22(木)	川崎市 生涯学習プラザ	野村文左衛門の足跡 2 商いの道 中原街道と祐天寺・宝塔寺	なかはら散策ガイドの会 元会長 芳賀 誠	
5	6/ 5(木)	野外学習	祐天寺の顕徳記念碑と宝塔寺の元三大師塔	なかはら散策ガイドの会	
6	6/19(木)	川崎市 生涯学習プラザ	江戸の干鰯問屋との訴訟 中目黒地方役所	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄	
7	7/ 3(木)	野外学習	江戸干鰯問屋碑 江東区白河付近		

※4/10(木)は 10 時 00 分より 30 分間オリエンテーション（野外学習についての連絡等）を実施。

受講登録者数 24 名 出席者総数 146 名

後 期

街角の文化遺産に学ぶ―地域の中の寺院と民衆			※座学と野外学習	
WS 8	【定員】 30 名 【受講料】 2年・1年会員ともに 10,810 円、聴講生 12,610 円			
	【川崎学】 まち歩き（川崎学）ワークショップ 【時間】 毎回 講義は 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分、野外学習は 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分（計 7 回）			
概要	川崎学を通して川崎の歴史や文化・地名を学ぶにつれ、宗教のことをもっと深く知ること、地域のあゆみや消えてしまった文化遺産の存在などをより深めることができる。今回は地元の寺院を訪ねて住職からみた仏教観と檀家だけでなく、多くの人々にその布教の意味を知らせてきたことを学ぶ。また、講座受講者からの質問に答えていただくなど、身近に仏教を感じる場を設定した。歴史上の宗教弾圧や庶民の関わりなどを身近な事例から考える機会とする。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名（敬称略）
1	10/ 9(木)	川崎市 生涯学習プラザ	宗派はどうして生まれたのか オリエンテーション	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄
2	10/16(木)		仏教とは 密教の儀式・作法の広がり	真言宗 成就院長老 福田 亮成
3	10/30(木)		日蓮宗(法華宗)の不受不施派の弾圧はどうして	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄
4	11/ 6(木)	野外学習	曹洞宗住職から話を聞く 時習学校・観音堂など	安楽寺 住職 田島 道男
5	11/20(木)	川崎市 生涯学習プラザ	浄土真宗(一向宗)の布教の広がり弾圧	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄
6	12/ 4(木)	野外学習	真言宗住職から話を聞く 本寺と末寺・本尊大日如来など	西明寺 住職 渡辺 新治
7	12/18(木)		上小田中泉澤寺の元地 世田谷烏山を訪ねる	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄
連絡事項	※見学場所によっては、拝観料・見学科が必要な場合があります。			

※10/9 (木) は 10 時 00 分より 30 分間オリエンテーション（野外学習についての連絡等）を実施します。

受講登録者数 30 名 出席者総数 187 名

○● 2025 年度 音楽Ⅰ 講座日程表 ●○

前期

講座 21	シューマンとドイツ・ロマン主義の夢 第2シリーズ 1840年から45年まで			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 14,380円 1年会員 16,060円 聴講生 21,080円			
	【音楽・芸能】音楽Ⅰ 講座 【時間】毎回10時30分～12時00分（計12回）			
概要	1840年、裁判によってクララとの結婚を勝ち得たシューマンはその喜びを多くの歌曲で表現しました。結婚式前日にクララに捧げた「ミルテの花」に始まり、「女の愛と生涯」や「詩人の恋」などの名作が続々と生み出されます。この「歌曲の年」の翌年、彼は集中的に管弦楽の創作に取り組み、2曲の交響曲を完成し、さらに1842年は室内楽に取り組みます。このシリーズでは1840年から45年までの彼の活動について取り上げます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/3(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	結婚の証「ミルテの花」と2つの「リーダークライス」	桐朋学園大学 名誉教授 西原 稔
2	4/10(木)		「詩人の恋」と「女の愛と生涯」を中心に	
3	4/17(木)		「ケルナー歌曲集」と「恋の春」を中心に	
4	5/22(木)		「楽園とペリ」と「アンダンテと変奏曲」を中心に	
5	5/29(木)		「交響曲第4番」と「序奏、スケルツォとフィナーレ」	
6	6/5(木)		作曲家クララ・シューマンの作品。「ピアノ協奏曲」を中心に	
7	6/12(木)		演奏会 【演奏曲】シューマン「クライスレリアーナ」作品17、クララ・シューマン「恋の春」作品37より 【演奏者】ソプラノ 木村優美、ピアノ伴奏 川村沙耶香、ピアノ独奏 荒井薫子	
8	6/26(木)		「ピアノ五重奏曲」を中心に	
9	7/10(木)		3曲の弦楽四重奏曲と「ピアノ四重奏曲」を中心に	
10	7/17(木)		「アンダンテと変奏曲」と「3つの詩」を中心に	
11	7/24(木)		オラトリオ「楽園とペリ」と人間の良心への問いかけ	
12	7/31(木)		精神を病んで。「ペダルピアノのための練習曲」「BACHの名前によるフーガ」	

*1は公開講座。一般の方は資料代として1人につき2,000円。

受講登録者数 96名 出席者総数 1,006名

後期

講座 22	シューマンの後期の創作と生涯			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 14,380円、1年会員 16,060円、聴講生 21,080円			
	【音楽・芸能】音楽Ⅰ 講座 【時間】10時30分～12時00分、第11回および第12回は10時00分～11時30分（計12回）			
概要	1844年になるとシューマンは最初の精神の危機を迎えます。そのために住み慣れたライプツィヒからドレスデンに転居し、回復することができました。その後1850年からデュッセルドルフの音楽監督となりますが、ふたたび精神の危機に陥り、1854年2月、発作的にライン川への投身自殺を試み、最後はエンデニヒの施設で生涯を閉じることになります。この講座ではシューマンの波乱万丈のこの時期の作品について取り上げてまいります。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/2(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	精神の危機と「ピアノ協奏曲 イ短調」による復活	桐朋学園大学 名誉教授 西原 稔
2	10/23(木)		「子供のアルバム」の創作と家族愛	
3	10/30(木)		「ピアノ三重奏曲 第1番」と室内楽創作の復活	
4	11/6(木)		創作の第2の頂点 1849年 その1 - 「小協奏曲」を中心に	
5	11/20(木)		創作の第2の頂点 1849年 その2 - 「幻想小曲集」を中心に	
6	12/4(木)		演奏会 【演奏曲】「3つのロマンス」作品94(ヴァイオリン版で)、「幻想小曲集」作品11ほか 【演奏者】ヴァイオリン 田中里奈 ピアノ 丸山 凜	
7	12/11(木)		後期の声楽作品 - 「《ファウスト》からの情景」とリートを中心に	
8	1/15(木)		デュッセルドルフでの活動と「交響曲 第3番《ライン》」を中心に	
9	1/22(木)		「チェロ協奏曲」と「ヴァイオリン・ソナタ 第1番」を中心に	
10	1/29(木)		「ヴァイオリン・ソナタ 第2番」と「ミサ曲 ハ短調」を中心に	
11	2/5(木)		ブラームス訪問と彼に献呈した「序奏と協奏的アレグロ」を中心に	
12	2/12(木)		2度目の精神の危機 - 「ヴァイオリン協奏曲 二短調」を中心に	

*1は公開講座。一般の方は資料代として1人につき2,000円。

受講登録者数 86名 出席者総数 900名

○● 2025 年度 音楽Ⅱ 講座日程表 ●○

前 期

講座 22	もうひとつのヨーロッパ…改めて北欧・東欧・ロシアの音楽の神髄を探る			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円			
	【音楽・芸能】音楽Ⅱ 講座 【時間】毎回13時30分～15時00分、第3回のみ10時00分～11時30分（計12回）			
概要	北欧、東欧、ロシア。それぞれに言語を持ち、異なる社会体制の中で発展してきた。音楽においても、ヨーロッパの周辺でありながら、周辺から中心へ逆照射する発想の発展がなされてきた。自国の文化を大切に育み本質志向の音楽を生んだ文化を指揮者、音楽学者、歌手が探る。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	北欧五か国を知ろう！－国旗デザインを同じくする五人兄弟の素顔	指揮者 新田 ユリ
2	4/17(木)		スκανジナヴィア圏の音楽と文化・社会－ゲルマン系ノルディック言語の国々	
3	4/24(木)		フィンランドの音楽と文化・社会－王制を敷かなかった森の民の音楽文化	
4	5/22(木)		北欧の音楽文化が未来へ語る－日本とのつながり	
5	5/29(木)		ポーランド音楽史概説（古典～現代）	早稲田大学講師 松尾 梨沙
6	6/ 5(木)		ショパンとポーランド文学（1）歌曲	
7	6/12(木)		ショパンとポーランド文学（2）バラード	
8	6/26(木)		フランスのショパンと亡命ポーランド人たち	
9	7/10(木)		ロシア民謡とソヴィエト歌謡、ロマ歌謡	二期会・声楽家 岸本 カ
10	7/17(木)		ムソルグスキーの初期と晩年の歌曲の魅力	
11	7/24(木)		チャイコフスキーの哀愁と社会批判	
12	7/31(木)		ロシア革命の中のラフマニノフ	

受講登録者数 81名 出席者総数 815名

後 期

講座 23	イタリア音楽、その明るさと深さ			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 16,380円、1年会員 18,060円、聴講生 23,080円			
	【音楽・芸能】音楽Ⅱ 講座 【時間】毎回13時30分～15時00分、第6回のみ15時10分～16時40分（計12回）			
概要	ゲーテ、シューベルトの時代から、ヨーロッパにおけるイタリアへの憧れは絶大です。マドリガーレからオペラ「蝶々夫人」、映画「ゴッドファーザー」、管弦楽まで音楽を通してイタリアの魅力を明かします。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 2(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	チャオ！ イタリアへ ～イタリアにおけるオペラ歌手育成の仕方と日本の場合	声楽家 大島 幾雄
2	10/ 9(木)		オペラ以前のイタリア音楽 ～16世紀マドリガーレの革新者、モンテヴェルディ	
3	10/16(木)		誰でも知っているイタリア語講座 ～意外に日本で使われているイタリア語、和製イタリア語	
4	10/30(木)		イタリア歌曲コンサート 古典歌曲からロマン派歌曲を集めて **1	
5	11/ 6(木)		マリア・カラスを中心に ～オペラ歌手黄金時代 録音録画の飛躍的進歩もあり、1960年代からのイタリアオペラの劇的変貌	
6			イタリアの古典派からロマン派 ～イタリア男の口説き術、マッティナータからセレナータ	
7	11/20(木)		ヴェルディ、プッチーニの登場（1） ～世界的に人気が集まる二人のイタリアオペラ作曲家の登場	
8	12/ 4(木)		ヴェルディ、プッチーニの登場（2） ～「蝶々夫人」はイタリア人の涙を絞るか？	
9	12/11(木)		イタリアオペラコンサート 古典アリアからヴェルディモオペラのアリア集 **2	
10	1 /15(木)		ドイツ、フランスのオペラとの比較 ～ワーグナーはヴェルディを超えたか？ 長く続いたイタリアオペラの絶対的地位も他国のオペラにゆるがされ始めた	
11	1 /22(木)		映画「ゴッドファーザー」とカンツォーネ ～ナポリ民謡をベースに、ロータ、モリコーネという独特なイタリア映画音楽の作曲家が生まれた	
12	1 /29(木)		近代歌曲と《ローマの松》 ～イタリアの管弦楽曲は、歌（カント）から来る、独特な色彩を持つ	

1 および2 は公開講座。一般の方は資料代として1人につき2,000円。

受講登録者数 61名 出席者総数 636名

○● 2025 年度 音楽Ⅲ 講座日程表 ●○

前期

講座 23	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part37			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 18,880円、1年会員 20,560円、聴講生 25,580円			
	『音楽・芸能』音楽Ⅲ【時間】14時30分～16時00分（計11回）＊公開リハーサルの受付場所は、講座でご案内。			
概要	川崎市フランチャイズオーケストラの『東京交響楽団』による音楽講座です。楽団員や音楽家が自ら企画したプログラムをお話を交えて演奏します。ソロまたはアンサンブルの編成で、ヴァイオリン・チェロ・オーボエ・トランペットなど様々な楽器の奥深さを知っていただけます。東京交響楽団の楽団員と共に、いろいろな音楽を学び、音を楽しみましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/1(火)	ミュージア川崎 市民交流室	オーケストラの楽器① コントラバス	東京交響楽団コントラバス奏者 安田修平・ピアノ奏者 米山多佳子 ・コントラバス奏者 安田絵実子
2	4/15(火)		オーケストラの楽器② トランペット	東京交響楽団トランペット奏者 松山萌・トランペット奏者 佐藤友紀 ・ピアノ奏者 大野真由子
3	5/13(火)		公開リハーサルにむけて	音楽ライター・編集者 榊原律子
4	5/16(金)	ミュージア川崎 シンフォニーホール	公開リハーサル	東京交響楽団
5	5/21(火)	ミュージア川崎 市民交流室	オーケストラの楽器⑤ピアノ	ピアノ奏者 大室晃子
6	6/3(火)		オーケストラの楽器⑥ ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス	東京交響楽団コンサートマスター 田尻順・ヴァイオリン奏者 竹田詩織 ・東京交響楽団ヴィオラ首席奏者 青木篤子・東京交響楽団チェロ奏者 福岡茉莉子 ・東京交響楽団コントラバスファシビラー 北村一平
7	6/17(火)		オーケストラの楽器⑦ ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・ピアノ	東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 辻田薫り・ヴィオラ奏者 森野開 ・東京交響楽団チェロ奏者内山剛博 ピアノ奏者 竹澤勇人
8	7/8(火)		オーケストラの楽器⑧ チェロ・オーボエ・クラリネット	東京交響楽団首席オーボエ奏者荒木良太・東京交響楽団クラリネット奏者近藤千花子 ・東京交響楽団チェロ奏者福岡茉莉子 ピアノ奏者恩田佳奈
9	7/22(火)		オーケストラの楽器⑨ オーボエ・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ	東京交響楽団首席オーボエ奏者荒木良太・東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者水谷有里 ・東京交響楽団ヴィオラ奏者新井瑞穂・東京交響楽団チェロ奏者渡邊ゆかり
10	7/29(火)		オーケストラの楽器⑩ ヴァイオリン・チェロ・ピアノ	東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 辻田薫り ・東京交響楽団チェロ奏者 内山剛博・ピアノ奏者 高橋優介
11	8/5(火)		オーケストラの楽器⑪ ヴァイオリン・打楽器・ハープ	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者土屋杏子 ・東京交響楽団ティンパニー&打楽器奏者網川淳美・ハープ奏者景山梨乃

受講登録者数 156名 出席者総数 1,461名

後期

講座 24	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part38			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 18,880円、1年会員 20,560円、聴講生 25,580円			
	『音楽・芸能』音楽Ⅲ講座 【時間】14時30分～16時00分（計11回）＊公開リハーサルの受付場所は、講座内でご案内します。			
概要	川崎市フランチャイズオーケストラの『東京交響楽団』による音楽講座です。楽団員や音楽家が自ら企画したプログラムをお話を交えて演奏します。ソロまたはアンサンブルの編成で、ヴァイオリン・チェロ・オーボエ・トランペットなど様々な楽器の奥深さを知っていただけます。東京交響楽団の楽団員と共に、いろいろな音楽を学び、音を楽しみましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/14(火)	ミュージア川崎 市民交流室	オーケストラの楽器①サクソ	サクソ奏者音川英二・ピアノ奏者栗林すみれ
2	10/28(火)		オーケストラの楽器②ホルン	東京交響楽団ホルン奏者加藤智浩
3	11/18(火)		公開リハーサルに向けて	音楽ライター・編集者榊原律子
4	11/20(木)	ミュージア川崎 シンフォニーホール	公開リハーサル	東京交響楽団
5	11/25(火)	ミュージア川崎 市民交流室	オーケストラの楽器⑤ ヴァイオリン	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 土屋杏子・ピアノ奏者 正住真知子
6	12/9(火)		オーケストラの楽器⑥ ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ	東京交響楽団第1コンサートマスター 小林成成・東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 辻田薫り ・東京交響楽団チェロ奏者 内山剛博・ヴィオラ奏者 森野開
7	12/16(火)		オーケストラの楽器⑦ ヴァイオリン・チェロ	東京交響楽団第2ヴァイオリンファシビラー 福留史紘 ・東京交響楽団チェロファシビラー 川井真由美・ピアノ奏者 宮川知子
8	1/27(火)		オーケストラの楽器⑧ クラリネット	東京交響楽団首席クラリネット奏者 エマニエル・ヌヴォー クラリネット奏者 郡・ヌヴォー・尚恵 ・ピアノ奏者 浦生祥子
9	2/3(火)		オーケストラの楽器⑨ピアノ	ピアノ奏者 大室晃子
10	2/17(火)		オーケストラの楽器⑩ ヴァイオリン・チェロ・ピアノ	東京交響楽団コンサートマスター田尻順 東京交響楽団チェロファシビラー川井真由美・ピアノ奏者高橋優介
11	2/24(火)		オーケストラの楽器⑪ ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・ソプラノ	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 中村楓子・東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 鈴木浩司 ・東京交響楽団ヴィオラファシビラー 多井千洋・東京交響楽団チェロ奏者 蟹江慶行 ・ソプラノ歌手神谷優香

受講登録者数 162名 出席者総数 1,505名

○● 2025 年度 日本の伝統芸能 講座日程表 ●○

前 期

講座 24	古典芸能と文学			
	【定員】100 名 【受講料】2 年会員 13,150 円 1 年会員 14,550 円 聴講生 18,730 円			
	【音楽・芸能】日本の伝統芸能 講座 【時間】毎回13 時 30 分～15 時 00 分（計 10 回）			
概要	日本の古典芸能と古典文学が深く関連していることは言うまでもありません。今回は音楽と文学のさまざまな関係を見つめます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/ 7(月)	高津市民館大会議室	古代歌謡：久米歌、東遊が描く古代歌謡の世界	洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所 所長 森重 行敏
2	4/14(月)		古事記・万葉集：いにしえびとの歌と音楽を訪ねて	
3	5/12(月)		源氏物語 1：源氏物語を題材とした箏曲の数々	
4	5/26(月)		源氏物語 2：中世以降は源氏物語の捉え方に変化が見られます	
5	6/ 9(月)		平家物語：琵琶が語る盛者必衰の物語	
6	6/23(月)		和歌の世界：今なお親しまれる三十一文字の世界 【演奏】吉原 佐知子(一智枝)、岸村 千恵 **1	
7	7/14(月)		中世文芸の様々：今様、閑吟集などの人生観を探る	
8	7/28(月)		江戸の文芸と音楽：三味線音楽のルーツと発展	
9	8/ 4(月)		新体詩：明治の音楽と新体詩	
10	8/25(月)		中国文学：楊貴妃の悲劇と箏曲 【演奏】中 彩香能、亀山 香能 **2	

※**1,**2 の回は公開講座。一般の方は資料代として一人 2,000 円。

受講登録者数 42 名 出席者総数 365 名

後 期

講座 25	伝統芸能の歌詞をめぐる			
	【定員】100 名 【受講料】2 年会員 13,150 円、1 年会員 14,550 円、聴講生 18,730 円			
	【音楽・芸能】日本の伝統芸能 講座 【時間】毎回13 時 30 分 ～ 15 時 00 分（計 10 回）			
概要	前期「古典芸能と文学」の続編として、後期は伝統芸能における歌詞の問題を広く考察します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9 /29(月)	高津市民館大会議室	平安歌曲の世界・催馬楽、朗詠に見られる歌の世界	洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所 所長 森重 行敏
2	10/ 6(月)		仏教芸能の多様性・その詞章に見る起源と展開	
3	10/27(月)		歌枕を訪ねて・古来歌に詠まれた名所を知る	
4	11/10(月)		地歌の歌詞・意外に難解な名曲の数々 【演奏】野澤 佐保子 **1	
5	12/ 1(月)		民謡、郷土芸能の歌詞 1・東日本編	
6	12/ 8(月)		民謡、郷土芸能の歌詞 2・西日本編	
7	1 / 5(月)		新春を寿ぐ・新春恒例の祝賀曲の数々 【演奏】吉原 佐知子、大河内 淳矢 **2	
8	1 /26(月)		歌会始を知る・歌披露の伝統と現況	
9	2 / 9(月)		唱歌と歌詞・小学唱歌集から尋常小学唱歌の歌詞を見る	
10	3 / 2(月)		改作された歌詞・文語と口語、戦時下と戦後など、改作された歌詞の例	

※**1,**2 の回は公開講座。一般の方は資料代として一人 2,000 円。

受講登録者数 31 名 出席者総数 281 名

○● 2025 年度 音楽・芸能 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 9	空中に泛ぶ硝子の伽藍－三島由紀夫の劇的世界			
	【定員】42名		【受講料】 2年・1年会員ともに 16,440円 聴講生 17,730円	
	【音楽・芸能】音楽・芸能 ワークショップ		【時間】 毎回 13時30分～15時30分 (計 10回)	
概要	今年には作家三島由紀夫の生誕100年です。三島の文学的才能は早くも十代で開花。敗戦後は文壇の寵児、流行作家、そして文豪の地位を占めました。 一方、三島は劇作家としても優れた戯曲を創作しています。彼は「余技」と謙遜しますが、その作品の多くは極めて完成度の高いものばかりです。創作範囲は、歌舞伎・文楽・新劇・舞踊と広いジャンルに、わたっています。今期は三島作品から彼の劇的世界の探求を、試みるものです。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/17(木)	大山街道ふるさと館イベントホール	三島文学総論	三島由紀夫文学館研究員 山中 剛史
2	5/15(木)		三島由紀夫と国立劇場	国立劇場元理事 織田 紘二
3	5/22(木)		三島由紀夫最後の歌舞伎－椿説弓張月のこと 壱	
4	5/29(木)		三島由紀夫最後の歌舞伎－椿説弓張月のこと 弐	
5	6/12(木)		三島先生没後のこと	
6	6/19(木)		三島『近代能楽集』を演出して	桐朋学園芸術短期大学教授・演出家 三浦 剛
7	6/26(木)		中村京蔵さんに聞く－三島の芝居	歌舞伎俳優 中村 京蔵 歌舞伎研究家 大倉 直人
8	7/10(木)		三島由紀夫の芝居	歌舞伎研究家 大倉 直人
9	7/24(木)		三味線音楽－長唄の魅力	
10	8/ 7(木)			三島由紀夫と能・狂言

受講登録者数 19名 出席者総数 167名

後 期

WS 9	昭和の思い出の名優⑦ 8代目松本幸四郎（初代白鸚）			
	【定員】42名		【受講料】2年・1年会員ともに 16,440円、聴講生 17,730円	
	【音楽・芸能】音楽・芸能 ワークショップ		【時間】毎回 13時30分 ～ 15時30分（計10回）	
概要	昭和の思い出の名優シリーズ第7回。今回は8代目松本幸四郎、明治43（1910）年から昭和57（1982）年を取り上げます。幸四郎は7代目松本幸四郎の次男に生まれます。兄に11代目市川團十郎、弟に2代目尾上松緑。戦後歌舞伎を彩る「高麗屋三兄弟」です。時代物、新歌舞伎、新劇、現代演劇、映画でも活動します。今回の講義は8代目から、戦後演劇界の地図を読み取ることを目的とします。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/16(木)	大山街道ふるさと館イベントホール	8代目松本幸四郎の生涯	白百合女子大学講師 安富 順
2	10/23(木)		8代目松本幸四郎の舞踊ほか	武蔵野音楽大学講師 阿部 さとみ
3	11/ 6(木)		元禄忠臣蔵－休演騒動	元国立劇場理事 織田 紘二
4	11/13(木)		大老－天皇と大老の諍	
5	11/20(木)		幸四郎の歌舞伎の役々 壺	白百合女子大学講師 安富 順
6	12/ 4(木)		江戸時代の松本幸四郎① 一門閥外から実力でのし上がった4代目を中心に	武蔵野大学講師 鶴飼 伴子
7	12/11(木)		江戸時代の松本幸四郎② 一恐ろしい顔と演技で人気の5代目6代目父子	
8	1 /22(木)		幸四郎の歌舞伎の役々 式	歌舞伎研究家 大倉 直人
9	1 /29(木)		8代目松本幸四郎が映画で演じた実在の人物たち	元国立映画アーカイブ客員研究員 濱口 幸一
10	2 / 5(木)		8代目松本幸四郎と8代目竹本綱太夫	聖学院大学講師 小島 智章

受講登録者数 21名 出席者総数 190名

○● 2025 年度 美術Ⅰ 講座日程表 ●○

前 期

講座 25	日本における木彫像の展開			
	【定員】100名 【受講料】2年会員 11,150円 1年会員 12,550円 聴講生 16,730円			
	【美術】美術Ⅰ 講座 【時間】毎回10時30分～12時00分（計10回）			
概要	昨年度に引き続いて、日本における木彫像の展開の様相を概観する。昨年度は7世紀から9世紀にかけての時期を対象としたが、今年度は9世紀から12世紀を中心とした時期を対象とする。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/ 7(月)	高津市民館 大会議室	奈良・長谷寺の十一面観音立像をめぐって①	成城大学教授 岩佐 光晴
2	4/14(月)		奈良・長谷寺の十一面観音立像をめぐって②	
3	5/12(月)		天台宗系統の木彫像（延暦寺・千手観音菩薩立像等）	
4	5/26(月)		真言宗系統の木彫像①（東寺講堂・壇上諸仏等）	
5	6/ 9(月)		真言宗系統の木彫像②（仁和寺・阿弥陀三尊像等）	
6	6/23(月)		10世紀の木彫像（六波羅蜜寺の木彫像等）	
7	7/14(月)		神仏習合と木彫像（薬師寺・八幡三神坐像等）	
8	7/28(月)		鉦彫（天台寺・聖観音菩薩立像等）	
9	8/ 4(月)		割矧造と寄木造（定朝作・平等院鳳凰堂・阿弥陀如来坐像等）	
10	8/25(月)		玉眼像の出現（運慶作・金剛峯寺・八大童子立像等）	

受講登録者数 97名 出席者総数 863名

後 期

講座 26	水墨画の魅力と歴史－「筆と墨の文化」のなかで			
	【定員】100名 【受講料】2年会員 11,150円、1年会員 12,550円、聴講生 16,730円			
	【美術】美術Ⅰ 講座 【時間】毎回10時30分～12時00分（計10回）			
概要	江戸時代までの1200年ほどの間、人々は文字も絵も筆と墨でかいてきました。そこで培われた技と美意識が詰まっているのが水墨画です。この講座では、多彩な水墨画の表現を見ながらその魅力と歴史について、世界文化遺産への登録を目指す書道との関係も交えてお話しします。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/29(月)	高津市民館 大会議室	水墨画とはなにかー「筆と墨」の魅力	横浜美術大学客員教授 『國華』編集委員 島尾 新
2	10/ 6(月)		躍動する筆と墨ー中国の水墨画略史	
3	10/27(月)		「鳥獣戯画」とやまと絵のなかの水墨表現	
4	11/10(月)		水墨画と「禅」	
5	12/ 1(月)		雪舟・雪村と室町時代の水墨画	
6	12/ 8(月)		狩野元信・永徳と大画面の水墨画	
7	1 / 5(月)		長谷川等伯・狩野探幽と余白の美学	
8	1 /26(月)		若冲・蕭白・応挙ー百花繚乱の18世紀	
9	2 / 9(月)		西洋との出会いー近代の水墨表現	
10	3 / 2(月)		水墨画の現在と未来ー現代の書道も見ながら	

受講登録者数 94名 出席者総数 838名

○● 2025 年度 美術Ⅱ 講座日程表 ●○

前 期

講座 26	じっくり学ぶ美術と文化：西洋近代（17&18 世紀）				オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	【美術】美術Ⅱ 講座【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	この講座では、西洋近代をあつかいます。17 世紀には、宗教戦争を背景に二種類のバロック文化が開花します。続く 18 世紀には、絶対王政国家のためのロココ美術が隆盛を迎える一方、三つの革命をきっかけとするあらたな文化思潮が興ります。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/11(金)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	近世末期の社会と美術のおさらい	東京造形大学教授 池上 英洋	
2	4/18(金)		教会の危機と宮廷文化の変化		
3	5/ 9(金)		トレント公会議と世界伝道		
4	5/23(金)		プロバガンダ図像とベルニーニ		
5	5/30(金)		カラッチとカラヴァッジョ		
6	6/ 6(金)		北方の絵画革新：レンブラントとフェルメール		
7	6/13(金)		他地域のバロックとハイ・バロック		
8	6/20(金)		ロココ文化とブルボン王朝		
9	6/27(金)		フランス革命とナポレオン		
10	7/11(金)		新古典主義とロマン主義		
11	7/18(金)		産業革命とイギリス美術		
12	7/25(金)		その他の美術と 19 世紀への扉		

オンライン受講生含む受講登録者数 136 名 出席者総数 1,450 名

後 期

講座 27	西洋美術史入門—盛期ルネサンス				オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	【美術】美術Ⅱ 講座【時間】毎回 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分、第 7 回および第 12 回は 10 時 00 分 ～ 11 時 30 分 第 8 回は 9 時 30 分～11 時 00 分（計 12 回）				
概要	美術においてルネサンスとは何を目指していたのでしょうか。そしてその動向をひとつの完成形へと導いた芸術家たちはどのような制作意図に基づいていかなる作品を残したのでしょうか。誰もが知っている有名な巨匠たちの作品の内に秘められた芸術家の思想を探り出していきます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/10(金)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	1470 年までのルネサンス美術の展開	多摩美術大学教授 松浦 弘明	
2	10/24(金)		フィレンツェの二大工房		
3	10/31(金)		若きレオナルド・ダ・ヴィンチの仕事		
4	11/21(金)		レオナルドの《岩窟の聖母》		
5	11/28(金)		レオナルドの《最後の晩餐》(1)		
6	12/12(金)		レオナルドの《最後の晩餐》(2)		
7	12/26(金)		ボッティチェッリの「神話シリーズ」(1)		
8	1 / 9(金)		ボッティチェッリの「神話シリーズ」(2)		
9	1 /30(金)		ミケランジェロと古代彫刻		
10	2 /13(金)		ラファエッロの芸術的基盤		
11	2 /27(金)		ラファエッロの《アテネの学堂》(1)		
12	3 /13(金)		ラファエッロの《アテネの学堂》(2)		

オンライン受講生含む受講登録者数 126 名 出席者総数 1,116 名

●● 2025 年度 美術Ⅰ・Ⅱ ワークショップ日程表 ●●

前 期

WS 10	名著に挑戦！高階秀爾著『ルネッサンスの光と闇（上）』を読む			※ディスカッションあり
	【定員】30名		【受講料】2年・1年会員ともに18,530円 聴講生 20,080円	
	【美術】美術Ⅰ・Ⅱ ワークショップ			【時間】毎回13時30分～15時30分（計12回）
概要	美術史の巨星であった高階秀爾氏を偲んでその名著の一つを皆さんで輪読します。面白かった部分や難しいところを話し合いながらイタリア・ルネサンス美術の地下水脈に触れることを目指します。なおテキスト（中公文庫で990円。一冊本であった旧版古書でも可）は各自ご用意ください。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/11(金)	新百合21ビル B2 第2会議室	オリエンテーション：自己紹介と輪読の割り振りなど	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
2	4/18(金)		第1部「サヴォナローラ」事前講義 ：15世紀後半フィレンツェの状況	
3	5/9(金)		第1・2・3章：15世紀末の終末論	
4	5/23(金)		第4・5章：ポッティチェリと終末論	
5	5/30(金)		第2部「メランコリア」事前講義：メディチ家とプラトン哲学	
6	6/6(金)		第6・7章：芸術庇護の問題	
7	6/13(金)		第8・9章：四性論と美術	
8	6/20(金)		第10章：考える人	
9	6/27(金)		第3部「愛と美」事前講義：ギリシャ・ローマ神話と美術	
10	7/11(金)		第11・12章：三美神の表現	
11	7/18(金)		第13章：さまざまなキューピッド表現	
12	7/25(金)		まとめ：ルネッサンスの光と闇とは何か	

受講登録者数 30名 出席者総数 337名

後 期

WS 10	名著に挑戦！高階秀爾著『ルネッサンスの光と闇』(下)を読む			※ディスカッションあり
	【定員】30名　【受講料】2年会員・1年会員ともに　18,530円、聴講生　20,080円			
	【美術】美術Ⅰ・Ⅱ　ワークショップ　　【時間】13時30分～15時30分　（計12回）			
概要	高階秀爾『ルネッサンスの光と闇』(下)を輪読します。同書は個々のテーマに沿った論考なので新たに参加を希望される方も歓迎です。ここは面白い、これが分からないなど意見交換をしながらルネサンス美術の地下水脈に触れることを目指します。テキスト（中公文庫　990円）は各自ご用意ください。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/10(金)	新百合21ビル B2 第2会議室	オリエンテーション：自己紹介と輪読の割り振りなど	多摩美術大学名誉教授 諸川　春樹
2	10/24(金)		第3部「愛と美」事前講義 ：ギリシャ・ローマ神話（別の角度から）	
3	10/31(金)		前期の内容確認と人気のあったテーマで歓談	
4	11/21(金)		第14・15章・16章：ポッティチェリ「春」を中心に	
5	11/28(金)		第4部「二人のヴィーナス」事前講義：ヴィーナス信仰について	
6	12/12(金)		第17・18章：「聖愛と俗愛」のテーマを巡って	
7	12/26(金)		第19・20章：ヴィーナスとフローラ	
8	1 / 9(金)		第5部「神々の祝祭」事前講義 ：ヴェネツィア派を理解するために	
9	1 /30(金)		第21・22章：マンテーニャと神話主題	
10	2 /13(金)		第23・24章：ジョヴァンニ・ベッリーニと神話主題	
11	2 /27(金)		第25・26章：君侯と神話画	
12	3 /13(金)		まとめ：『ルネッサンスの光と闇』を読み終えて得たものとは	

受講登録者数 30名 出席者総数 336名

○● 2025 年度 芸術 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 11	絵画を楽しむ　　＜ 前期 ＞		※実技が中心。第 1 回前半のみ講義		
	【定員】 25 名　【受講料】 2年・1 年会員・聴講生ともに 30,250 円（静物画モチーフ、人物画モデル代として 4,000 円を含む。）				
	【美術】 芸術　ワークショップ　　【時間】 毎回 17 時 00 分～19 時 30 分（計 10 回）				
概要	初心者から経験者も含めて、油彩と水彩を深く楽しむ講座です。絵画材料について理解し、1 回ごとの描画プロセスを着実に積み重ねて進めていきます。みずからの感覚をとおして観察し描くことで、創造の喜びを発見することでしょう。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容		講師名(敬称略)
1	4/16(水)	川崎市生涯学習プラザ	静物 A	講義および制作 1 構図の決定、明暗をともなった下素描をします。絵具によるキアロスクーロ。（単色の明暗対比表現） ※実技を開始	NHK 文化センター 講師 佐藤 道子
2	4/23(水)			2 固有色の注意深い観察。色調の調和と対比を心がけます。	
3	5/14(水)		静物 B	1 構図の決定、明暗をともなった下素描をします。絵具によるキアロスクーロ。（単色の明暗対比表現）	
4	5/21(水)			2 固有色の観察し、自分独自の色調をさがります。	
5	5/28(水)		人物 A (着衣)	1 構図の決定と下素描。人体の比例、動き、量感を捉えます。 単色彩色によるキアロスクーロで大きな明暗を施します。	
6	6/ 4(水)			2 明色と暗色の大きな色彩の分布の流れに注目して、立体感や空間感を表していきます。	
7	6/18(水)			3 色彩を伸び伸びした大きな筆致で塗り、感動を明確にしていきます。	
8	6/25(水)		人物 B (裸婦)	1 構図の決定と下素描。人体の比例、動き、量感を捉えます。 単色彩色によるキアロスクーロで大きな明暗を施します。	
9	7/ 2(水)			2 色彩と形態を観察しながら描き進めます。感じたものが表われるように思いきって描きましょう。	
10	7/ 9(水)		講評会	これまで描いた作品についての受講生のスピーチと、講師の講評を行います。	

受講登録者数 13 名 出席者総数 99 名

後 期

WS 11	絵画を楽しむ < 後期 >			※実技が中心	
	【定員】 25 名 【受講料】 2年・1 年会員・聴講生ともに 31,250 円（人物画モデル代等として 5,000 円を含む。）				
	【美術】 芸術 ワークショップ 【時間】 毎回 17 時 00 分 ～ 19 時 30 分（計 10 回）				
概要	初心者から経験者も含めて、油彩と水彩を深く楽しむ講座です。絵画材料について理解し、1 回ごとの描画プロセスを着実に積み重ねて進めて行きます。みずからの感覚をとおして観察し描くことで、創造の喜びを発見することでしょう。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容		講師名(敬称略)
1	10/ 8(水)	川崎市生涯学習プラザ	クロッキー	男性ダンサーの速描。クロッキー帳または A3（297×420）の紙 25 枚	NHK 文化センター 講師 佐藤 道子
2	10/15(水)		静物	1 構図の決定、明暗をともなった下素描をします。絵の具によるキアロスクーロ（単色の明暗対比表現）	
3	10/22(水)			2 背景とモチーフの関係を意識しながら大きな見方で描き始めます。	
4	10/29(水)			3 固有色を観察し、立体感を見ながら大きいタッチで絵の具をしっかりと塗っていきます。	
5	11/12(水)		人物 (着衣)	1 構図の決定と下素描。人体の比例、動き、量感を捉えます。単色彩色によるキアロスクーロで大まかな明暗を施します。	
6	11/19(水)			2 大きな色彩の分布に注目して立体感や空間感を表していきます。	
7	11/26(水)			3 感じた色調を求めながら伸び伸びした大きな筆致で塗りましょう。	
8	12/ 3(水)		人物 (裸婦)	1 構図の決定と下素描。人体の比例、動き、量感を捉えます。単色彩色によるキアロスクーロで大まかな明暗を施します。	
9	12/10(水)			2 色彩と形態を観察しながら感じたものが表われるように思いきって絵の具を塗りましょう。	
10	12/17(水)		講評会	これまで描いた作品についての受講生のスピーチと、講師の講評を行います。	

受講登録者数 14 名 出席者総数 131 名

●● 2025 年度 エクセレント I 講座日程表 ●●

前 期

講座 27	世界を旅する③ エジプト・ツアー				オンライン併用
	【会場定員】 70 名 【オンライン定員】 100 名 【受講料】 2年会員 13,380 円 1年会員 15,060 円 聴講生 20,080 円				
	【エクセレント】 エクセレント I 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	エジプトは、アジア・アフリカ・ヨーロッパの交点に位置し、「ナイルの賜物」といわれる豊穡な灌漑農業を基盤に、古代文明の源となり、アラブ・イスラームの文化を發展させ、近代には産業・軍事・教育の改革を行い、スエズ運河を開いた。歴史と現代をむすび、日本と比べつつ、エジプトの個性をさぐる。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/23(水)	川崎市生涯学習プラザ	地理(ナイル川と砂漠と海)と歴史・文化の重層から、エジプトの個性をみる	お茶の水女子大学名誉教授・東洋文庫研究員 三浦 徹	
2	5/ 7(水)		【歴史①】 神と来世、文字、測量や天文学など古代エジプト文明の興隆	早稲田大学常勤講師 山崎 世理愛	
3	5/14(水)		【歴史②】 イスラームのもとでの、政治や経済や社会の発展と交流	お茶の水女子大学名誉教授・東洋文庫研究員 三浦 徹	
4	5/21(水)		【文化①】 古代やイスラーム時代の建築・史跡から技術と美と生活を探訪する	日本学術振興会カイロ研究連絡センター長 深見 奈緒子	
5	5/28(水)		【社会①】ナイル灌漑のしくみ (増水、計測、土手、灌水、播種)と農村社会	慶應義塾大学教授 熊倉 和歌子	
6	6/ 4(水)		【歴史③】エジプトの「早すぎた明治維新」としての近代の歴史	一橋大学名誉教授 加藤 博	
7	6/18(水)		【歴史④】ナセル革命（1952）からアラブの春（2011）へ	明治大学教授 横田 貴之	
8	6/25(水)		【社会②】人口統計、住民意識、社会関係のなかのエジプトの家族	一橋大学名誉教授 加藤 博	
9	7/ 2(水)		【経済】国内産業と外貨収入の経済変容と国民生活の実情	アジア経済研究所研究員 土屋 一樹	
10	7/ 9(水)		【文化②】アラビア語の文化と芸術（映画、音楽）の魅力	慶應義塾大学准教授 山本 薫	
11	7/16(水)		【社会③】子育てと教育、そこからみえる人生観・人間観	立命館大学教授 鳥山 純子	
12	7/30(水)		【社会④】女性の信教・服装・仕事・結婚とジェンダー規範の関係	成蹊大学教授 嶺崎 寛子	

オンライン受講生含む受講登録者数 69 名 出席者総数 741 名

後 期

講座 28	世界を旅する③コーカサス・ツアー ～ユーラシア「秘境」の実像を探る～				オンライン併用
	【会場定員】 70 名 【オンライン定員】 100 名 【受講料】 2年会員 13,380 円、1年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	【エクセレント】 エクセレント I 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	黒海とカスピ海の間に広がるコーカサス（カフカス）地方は定住・遊牧社会の境に位置し、オリエント、地中海文明の諸要素を包摂する民族・宗教・言語の坩堝です。独自性と多様性に溢れるユーラシア秘境の歴史、文化、政治、国際関係について学びます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 8(水)	川崎市生涯学習プラザ	コーカサス世界への招待～民族文化の独自性と多様性について	東京都立大学教授 前田 弘毅	
2	10/15(水)		キリスト教とイスラームのあいだ～共生と混淆の宗教文化	東京大学准教授 浜田 華練	
3	10/22(水)		口承文芸～ユーラシアから日本まで	和光大学教授 坂井 弘紀	
4	10/29(水)		東西文化の接点に花開く建築文化	東京科学大学准教授 藤田 康仁	
5	11/12(水)		中近世王国の興亡とイラン・トルコ・ロシアによる分割	東京都立大学教授 前田 弘毅	
6	11/19(水)		コーカサス・旧ソ連空間の紛争・戦争	慶應義塾大学教授 廣瀬 陽子	
7	11/26(水)		独自の民族音楽とクラシック受容～ジョージアを中心に **遠隔講義	関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター ギオルギ・バブアゼ	
8	12/ 3(水)		紛争解決の試みと課題～チェチンを中心に **遠隔講義	同志社大学准教授 富樫 耕介	
9	12/10(水)		スポーツと伝統文化～祖先から受け継いだ格闘技と響ワイン	(株)ロイヤル・ジョージア 栃ノ心 剛史、 東京都立大学教授 前田 弘毅	
10	1 /14(水)		近代史～イラン・トルコ・ロシアに影響を与えた英雄たち	龍谷大学准教授 塩野崎 信也	
11	1 /21(水)		ロシア文学とコーカサス～プーシキンからトルストイまで **遠隔講義	京都大学教授 中村 唯史	
12	1 /28(水)		多様性と可能性のコーカサス～総括にかえて	東京都立大学教授 前田 弘毅	

「**遠隔講義」は講師が会場外からオンラインで講義、会場受講生スクリーンで受講。

オンライン受講生含む受講登録者数 72 名 出席者総数 784 名

○● 2025 年度 エクセレントⅡ 講座日程表 ●○

前 期

講座 28	神々の諸相と日本文化を考える ～神は降臨するか？古代から近代までの足跡を尋ねて～				オンライン併用一部会場のみ
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【エクセレント】エクセレントⅡ 講座【時間】毎回13時30分～15時00分（計12回）				
概要	「自然信仰」「祖霊信仰」に始まる素朴な信仰は、時代と共にどのように変遷してきたのか？「祭」と「神」。仏教と儒教との関連は？「神」に対する為政者の思いと民衆の受け止め方を考える。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/11(金)	新百合21ビルB2多目的ホール	神々の諸相、12の話の骨格を大観する。八百万の神々のストーリー-天照大神の物語	元日本大学教授 関 幸彦	
2	4/18(金)		「風土記」と神々～常陸国風土記と出雲国風土記の世界	星槎大学准教授 堀川 徹	
3	5/9(金)		天皇家の伝承に集う神々～誰が記憶を「作る」のか？		
4	5/23(金)		神仏習合、仏になろうとする神々～王朝十二社体制	日本大学講師 八馬 朱代	
5	5/30(金)		王朝人と御遊～雅楽の世界を体験する！ *実演	上野雅楽会代表 野田 知宏 音無 史哉、伊崎 善之、大滝 澄雄	
6	6/6(金)		鎌倉幕府と二所詣～箱根権現と伊豆山権現	元日本大学教授 鈴木 哲	
7	6/13(金)		武家の式学～能と神々の降臨 *実演	喜多流能楽師 中村 邦生、井上 友也	
8	6/20(金)		怨霊と神々～さわらぬ神に祟りなし～	元日本大学教授 鈴木 哲	
9	6/27(金)		江戸庶民とお伊勢詣	鶴見大学仏教文化研究所特任研究員 武井 慎悟	
10	7/11(金)		儒学・国学と神道	茨城大学教授 伊藤 聡	
11	7/18(金)		王政復古と国家神道	学習院名誉教授 森内 隆雄	
12	7/25(金)		神仏分離令と明治国家		

* 実演の回（第5回と第7回）はオンライン受講生も会場を受講。

オンライン受講生を含めた受講登録者数 109名 出席者総数 1,089名

後 期

講座 29	近代日本国のグランドデザインー江戸の遺産の行方				オンライン併用
	【定員会場】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【エクセレント】エクセレントⅡ 講座【時間】毎回13時30分～15時00分、第8回および第9回は14時00分～15時30分（計12回）				
概要	かつて江戸時代は明治国家にとって負の遺産と解されてきた。近代日本への脱皮に向けて江戸時代が果たした歴史的役割に改めて注目し、日本のグランドデザインの行方を探りたい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/10(金)	新百合21ビルB2多目的ホール	武家をご破算にする一天皇の再発見ー	元日本大学教授 関 幸彦	
2	10/24(金)		幕末初期の外交ー阿部正弘の平和的開国転換	東京大学名誉教授 三谷 博	
3	10/31(金)		漢字と西洋学問の融合ー中村正直の場合ー		
4	11/21(金)		公園の誕生ー将軍徳川吉宗の園地開放から	品川区立品川歴史館 学芸員 富川 武史	
5	11/28(金)		近世土木技術と築城技術の継承ー江戸城から品川台場、高輪築堤へ		
6	12/12(金)		近代的軍隊の建設と展開ー幕藩体制の功罪	日本大学講師 坂口 太助	
7	1/9(金)		文明開化の分野、江戸の文芸遺産を近代明治はどう継承したか	明星大学名誉教授 前田 雅之	
8	1/16(金)		近代歴史学の誕生	元日本大学教授 関 幸彦	
9	1/23(金)		シーボルトの遺産ー鎖国から開国へー	鶴見大学名誉教授 石田 千尋	
10	1/30(金)		シーボルトの遺産ー鎖国から開国へー		
11	2/13(金)		オランダの遺産ー近代日本国のグランドデザインー		
12	2/27(金)		オランダの遺産ー近代日本国のグランドデザインー		

オンライン受講生を含めた受講登録者数 58名 出席者総数 576名

●● 2025 年度 エクセレントⅢ 講座日程表 ●●

前 期

講座 29	鉄をめぐるアナザーストーリー ～鉄の文明史を読み解く～				オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円				
	【エクセレント】エクセレントⅢ 講座 【時間】毎回 14 時 00 分～15 時 30 分（計 12 回）				
概要	人類の歴史上で鉄の大量生産技術の開発は近代化の革命的起爆剤となった。また、日本でも近代国家への礎（いしづえ）となった重要産業でもある。人類と鉄との遭遇、鉄の製造技術の発展、歴史・国の盛衰そして経済問題などについて幅広く考察する講座としたい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/ 8(火)	新百合21ビルB2 多目的ホール	鉄と文明	元日本大学教授 関 幸彦	
2	4/15(火)		古代中国の製鉄	学習院大学名誉教授 鶴間 和幸	
3	5/20(火)		ギリシア・ローマ文明と鉄器	日本大学教授 伊藤 雅之	
4	5/27(火)		近代西欧社会と産業革命	日本大学講師 清水 領	
5	6/10(火)		古代日本の製鉄事情～説話から読む～	元日本大学教授 関 幸彦	
6	6/24(火)		刀を作る人、研ぐ人、その歴史	日本大学教授・刀剣博物館元学芸員 黒滝 哲哉 刀鍛冶 石田 智久 刀剣研磨 藤代 龍哉	
7	7/ 8(火)		武士と刀	元日本大学教授 関 幸彦	
8	7/15(火)		たたら製鉄の歴史と職人学の構築	日本大学教授・刀剣博物館元学芸員 黒滝 哲哉	
9	8/ 5(火)		近代科学の姿見としてのたたら製鉄		
10	8/12(火)		鉄はどのようにして出来る？～製鉄のイロハ～	元新日本製鐵株式会社 君津製鐵所 高炉工場長 古川 高司	
11	8/19(火)		製鉄産業、今昔の物語		
12	8/26(火)		グローバル世界に向けて、製鉄産業の未来予想図		

オンライン受講生を含む受講登録者数 45 名 出席者総数 432 名

後 期

講座 30	人（ヒト）の移動から現代世界の形成を読み解く				オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	【エクセレント】エクセレントⅢ 講座 【時間】第1回のみ 13 時 45 分～15 時 30 分、 第2回～第12回 14 時 00 分～15 時 30 分（計 12 回）				
概要	人の移動は、いつの時代でも社会にとって不可欠な事象として存在していました。この講座では、古代から現代に至る世界各地の人の移動を、さまざまなカテゴリー（民族移動、ディアスポラ、奴隷貿易、移民、難民、亡命など）に着目して、専門家たちが論じます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 7(火)	新百合21ビルB2 多目的ホール	ホモ・サピエンスの世界展開と日本人の成り立ち	国立科学博物館館長 篠田 謙一	
2	10/21(火)		奴隷貿易 **遠隔講義	神戸市外国語大学教授 並河 葉子	
3	11/11(火)		ユダヤ人のディアスポラ	日本女子大学名誉教授 臼杵 陽	
4	11/18(火)		オスマン帝国のムスリム難民と赤新月社	成蹊大学教授 佐々木 紳	
5	12/ 2(火)		ヴァイキングの活動	立教大学兼任講師 成川 岳大	
6	12/ 9(火)		華僑と印僑	日本女子大学教授 北村 暁夫	
7	12/16(火)		19 世紀におけるヨーロッパからの移民		
8	1 /20(火)		ソ連スターリン時代における強制移動		
9	1 /27(火)		アメリカ合衆国へのメキシコ移民とトランプ政権	亜細亜大学教授・一橋大学名誉教授 小井土 彰宏	
10	2 / 3(火)		両大戦間期におけるヨーロッパからアメリカ合衆国への知識人の亡 **遠隔講義	名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授 山本 明代	
11	2 /10(火)		ソグド人 ―シルクロードの主人公	日本女子大学教授 山下 将司	
12	2 /17(火)		第二次世界大戦後のヨーロッパに流入した移民	都留文科大学専任講師 上野 貴彦	

「**遠隔講義」は講師が会場外からオンラインで講義、会場受講生スクリーンで受講。

オンライン受講生を含む受講登録者数 98 名 出席者総数 1,008 名

●○ 2025 年度 短期集中 前期 講座日程表 ○●

短期 101	いまだからこそ、お墓・葬式・家族を考える			オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円			
	【短期集中】101 講座【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 3 回）			
概要	お墓をどうするか、葬式をどうするかという問題は、現代においては数年単位で常識や考え方が大きく変わる、私たちにとって切実な問題です。〈正解〉が見えないこれらに関わる問題を、日本人の死生観・宗教観・先祖観などの思想の観点、そして現在のお墓や葬儀をめぐる事情から考えていきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/ 8(火)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	お墓・葬式・家族のこれまでとこれから ー日本人の死生観	日本女子大学准教授 伊藤 由希子
2	4/15(火)		死者との交わりの場の変容 ーグリーフケアの広がり	東京大学名誉教授・大正大学客員教授 島園 進
3	5/20(火)		死の現場のリアルと葬送	葬儀・お墓コンサルタント／社会福祉士・介護福祉士 古川 美津子

オンライン受講生含む受講登録者数 41 名 出席者総数 112 名

短期 102「学閥の誕生」は、中止になりました

短期 103	古文書学のこれから ～ AI を駆使、進化する学問 ～			オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 3,350 円 1 年会員 3,770 円 聴講生 5,020 円			
	【短期集中】103 講座【時間】毎回 16 時 30 分～18 時 00 分（計 3 回）			
概要	水と油の融合の象徴が学問レベルで実現。そんな内容が眼前に展開するとしたら？ AI を駆使した古文書読解の進化には、目から鱗の連続です。あたかも職人技の独占を開放させる科学の力をお楽しみに。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(木)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	古文書学のイロハ ～ 学問ツールとしての古文書読解	鶴見大学名誉教授 石田 千尋
2	4/17(木)		生成 AI と人間 ～ 学問領域の裾野を拓く	東京大学 大学院総合文化研究科 浅野 輝
3	5/22(木)		AI を活用した古文書解析の可能性	情報・システム研究機構 人文学オープンデータ共同利用センター センター長 北本 朝展

オンライン受講生含む受講登録者数 50 名 出席者総数 147 名

●○ 2025 年度 短期集中 後期 講座日程表 ○●

短期 101	大江戸、文化改革 ～蔭重の時代～				オンライン併用
	【定員】 150 名 【オンライン定員】 100 名 【受講料】 2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円				
	【短期集中】 101 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分 (計 3 回)				
概要	文化は権力を超えるか？ 江戸の出版・情報の実情を探りながら、政治権力との向き合い方を考えていきます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 7(火)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	田沼政治と文化発展	東京学芸大学名誉教授 大石 学	
2	10/21(火)		寛政改革と文化統制		
3	11/11(火)		都市江戸と庶民文化		

講義の他、関幸彦講師によるオプションツアーを実施。

受講登録者数 73 名 出席者総数 204 名

短期 102	ファーストエンペラー ～秦の始皇帝の死と兵馬俑の謎～				オンライン併用
	【定員】 150 名 【オンライン定員】 100 名 【受講料】 2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円				
	【短期集中】 102 講座 【時間】 毎回 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分 (計 3 回)				
概要	中国をはじめて統一した始皇帝は、12 年後に 50 歳で亡くなった。遺詔では後継者と葬儀の次第を言い残した。しかし死後に遺詔は破棄され、葬儀を託した扶蘇と蒙恬將軍は自殺させられた。始皇帝陵の地下宮殿に埋葬されたが、始皇帝を守る地下の兵馬俑坑の軍隊はどのようなものであったのか、その謎に迫りたい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	2/ 3(火)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	始皇帝の死と遺詔 －突然の臨終に皇帝として遺詔を書きます。破棄されましたが復元を試みます。	学習院大学名誉教授 鶴間 和幸	
2	2/10(火)		始皇帝の葬儀と陵墓の造営 －喪を発表し、遺体を陵墓の地下宮殿に運び入れます。		
3	2/17(火)		兵馬俑の軍隊の謎 －葬儀に軍隊は欠かせません。警護と墳丘の造営の労働力です。		

受講登録者数 94 名 出席者総数 263 人

短期 103	昭和の歌謡談義 ～歌は世につれ～				
	【定員】 150 名 【受講料】 2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円				
	【短期集中】 103 講座 【時間】 毎回 16 時 30 分 ～ 18 時 00 分 (計 3 回)				
概要	歌声は時代の鏡、世相の反映ともいえます。昭和とは何か、社会史からのアプローチを介し古賀政男からビートルズまでを考える。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 9(木)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	古賀政男の世界～昭和歌謡の原点～	日本大学教授 刑部 芳則	
2	10/30(木)		戦時歌謡を歌唱した時代		
3	12/11(木)		ビートルズという衝撃～1960 年代の日本と洋楽～	日本大学講師	青木 学

オンライン受講生含む受講登録者数 22 名 出席者総数 60 人

●○ 2025 年度 連携（昭和音大）および連携（アジア航測）講座 日程表 ○●

昭和音大 前期

連携 301	続・ワーグナーに親しむ			
	【定員】200名 【受講料】2年会員 7,690円 1年会員 8,530円 聴講生 11,040円			
	【連携（昭和音大）】講座 【時間】毎回10時30分～12時00分（計6回）			
概要	前回に続いてワーグナーの芸術を概観する講座です。今回は「総合舞台芸術」をめざしたワーグナー作品の象徴的存在である「ニーベルングの指環」（4部作）を中心にご紹介します。また後世への影響や、イタリアにおける受容にも注目します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	5/13(火)	昭和音楽大学 南校舎 ユリホール	「指環」の世界	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫
2	5/20(火)		「指環」と演出 バイロイト初期から現代へ	指揮者 合唱指揮者 三澤 洋史
3	6/3(火)		《ワルキューレ》	昭和音楽大学講師 小林 幸子
4	6/17(火)		同時代と後世への影響	昭和音楽大学准教授 石川 亮子
5	7/1(火)		ワーグナーとイタリア	昭和音楽大学准教授 森田 学
6	7/8(火)		ワーグナーを歌うこと 【伴奏】服部 容子	昭和音楽大学講師 津山 恵

受講登録者数 94名 出席者総数 525名

昭和音大 後期

連携 301	19世紀 変化する社会とオペラ			
	【定員】200名 【受講料】2年会員 7,690円、1年会員 8,530円、聴講生 11,040円			
	【連携（昭和音大）】講座 【時間】毎回10時30分～12時00分（計6回）			
概要	長い伝統を持つヨーロッパのオペラは、19世紀に急速に進行する社会変革をたくましく吸収しながら、時代に合った豪華な花を咲かせました。今回の講座では、この時代の文化の新たな担い手になったブルジョワ階級とオペラの題材の関心に注目し、その観点からいくつかの作品を紹介します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/14(火)	昭和音楽大学 南校舎 ユリホール	ブルジョワの台頭とオペラの題材・作風の変化	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫
2	10/21(火)		マスカーニ《友人フリッツ》1891	昭和音楽大学准教授 森田 学
3	10/28(火)		フンパーディンク《ヘンゼルとグレーテル》1893	昭和音楽大学准教授 石川 亮子
4	11/25(火)		J. シュトラウス《こもり》1874	昭和音楽大学講師 中村 仁
5	12/9(火)		ヴェルディ《ルイーザ・ミラー》1849	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫
6	1/20(火)		演じる立場から 歌と芝居の関係について（歌唱付） 【伴奏】浅野 菜生子	昭和音楽大学講師 光岡 暁恵

受講登録者数 72名 出席者総数 384名

アジア航測 後期 *こちらの講座は毎年後期のみの開催

連携 302	赤の細道 ～赤色立体地図で見えた！山と道～			
	【定員】40名 【受講料】2年会員 6,690円、1年会員 7,530円、聴講生 10,040円			
	【連携（アジア航測）】講座 【時間】毎回15時00分～16時30分（計6回）			
概要	活火山や100名山、富士山、箱根裏古道、古代の古墳群などを最新の赤色立体地図で新しい視点から探求し、冒険心を刺激します。日本最初の森林鉄道や富士山世界遺産登録に役立った地図判読技術など、知識と発見が詰まったこの講座であなたも未知の世界を楽しみませんか？			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/8(水)	新百合21ビル B2第2会議室	赤色立体地図で登る活火山 ～日本に111もある活火山。机上で登ってみよう～	アジア航測株式会社 DX(先端)千葉研究室 室長 千葉 達朗
2	10/15(水)		赤色立体地図で登る私の百名山トップテン ～ゆるいワンダーフォーゲル部 OB がお勧めする山～	アジア航測株式会社 事)国土保全コンサルタント事業部 総括技師長 岡本 敦
3	10/22(水)		日本初の森林鉄道は神奈川だった！ ～赤色立体地図でみる木材輸送の歴史～	一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会 副会長 矢部 三雄
4	10/29(水)		赤色立体地図による古道調査 ～富士山世界遺産登録の影の立役者～	富士河口湖町教育委員会 町史編纂室 室長 村石 眞澄
5	11/5(水)		赤色立体地図で見つかった箱根裏古道 ～自然の中に隠された歴史を解き明かす旅～	株式会社環境地質 代表取締役 稲垣 秀輝
6	11/12(水)		赤色立体地図で“未知なる大型古墳群”を探る ～厚木・伊勢原「古代・相武国」の前方後円墳群～	古街道研究家、歴史古街道団代表 (株)歴史シアター・ジャパン代表取締役 宮田 太郎

受講登録者数 40名 出席者総数 220名

△▼△ 2025 年度前期 地域協働講座一覧 および A、B 講座日程表 △▼△

前 期 一 覧

No.	講座名	講座	講師名(敬称略)
A	地域協働講座	川崎発の都市農業を体験的に学ぶ、味わう	川崎市経済労働局 農業振興課 箕輪 将一 ほか
★B		日本の最先端の部位別がん治療 その2	聖マリアンナ医科大学皮膚科学主任教授 門野 岳史 ほか
★C		家庭で使えるマネー知識を楽しく学ぼう	日本ファイナンシャルプランナーズ協会 CFP®認定者 三島木 英雄
D		地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その29	市内企業の代表と研究者 ほか
E		樹木医と緑の専門職から「みどりのボランティア」の楽しさを学ぶ	樹木医 石井 誠治 ほか

★:オンライン併用講座、無印は会場受講のみ

地域	川崎発の都市農業を体験的に学ぶ、味わう			
A	【定員】30名 【受講料】4,730円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)			
	まちづくり 【時 間】第1回～第4回 10時30分～12時00分 第5回のみ 10時00分～12時30分 (計5回)			
概要	かつては工業都市といわれていた川崎にも合わせて約600haの農地が広がっており、野菜、果物など様々な農産物が生産されています。当講座では、講義や見学を通し、安全安心で新鮮な「かわさきそだち」の農産物に目を向けながら、都市農業の大切さを学びます。第2回では見学、第5回では試食や買い物も楽しめます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	5/12(月)	川崎市生涯学習プラザ	川崎市の都市農業の現状を包括的に学びます	川崎市経済労働局 農業振興課 箕輪 将一
2	5/26(月)	コスギアイハグ(現地集合)	農業体験や食を通して、新たなコミュニティとウェルネスリビングを考えます	東レ建設(株)関東不動産事業部 久保 純平 ほか
3	6/9(月)	川崎市生涯学習プラザ	都市農業のあるまちづくり ～市民の視線から見た都市農業の今～	かわさき・食と農のコミュニティ 代表 清水 まゆみ ほか
4	6/23(月)		防空壕でキクラゲ栽培に成功 ～各メディアが注目、注文殺到の川崎の地域特産品～	株式会社熱源 総務 小山 仁美
5	7/7(月)	セレスモ宮前店(東急宮崎台駅集合)	「かわさきそだち」地産地消の取り組み ～安心安全な野菜を使った料理講習会と試食～ (セレスモ宮前店の見学等)	セレス川崎農業協同組合職員 市内女性農業者団体

※第5回のみ料理材料費を別途集金。

受講登録者数 24名、出席者総数 96名

地域	日本の最先端の部位別がん治療 その2			オンライン併用
B	【会場定員】70名 【オンライン定員】100名 【受講料】4,730円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)			
	健康 【時間】毎回 14時00分～15時30分 (計5回)			
概要	高齢化が進み2人に1人の割合で「がん」に罹るといわれる日本。しかし近年、画期的な手術法、新薬やゲノム検査が次々と登場し、がん治療は日々、発展しています。本講座では、最先端のがん治療について、専門領域5分野の講師が「最新の診断・治療法」についてトピックスを交えて詳しく解説します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/15(火)	川崎市生涯学習プラザ	大きく変わった皮膚がんの治療を悪性黒色腫を中心に解説する **遠隔講義	聖マリアンナ医科大学 皮膚科学 主任教授 門野 岳史
2	4/22(火)		子宮がんの診断と治療について理解を深める	聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 准教授 大原 樹
3	5/13(火)		悪性リンパ腫治療の最前線	聖マリアンナ医科大学 血液・腫瘍内科学 教授 富田 直人
4	6/3(火)		進化した早期胃がんの診断と治療について理解を深める	聖マリアンナ医科大学 消化器内科学 教授 前畑 忠輝
5	6/24(火)		膀胱がん発症のリスク因子と最新治療を学ぶ	聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科学 教授 水野 隆一

「**遠隔講義」は講師が会場外からオンラインで講義、会場受講生スクリーンで受講。

オンライン受講生含む受講登録者数 34名、出席者総数 140名

△▼△ 2025 年度前期 地域協働講座 C、D、E 講座日程表△▼△

地域 C	家庭で使えるマネー知識を楽しく学ぼう			オンライン併用
	【会場定員】 70 名【オンライン定員】 100 名 【受講料】 3,190 円 （資料代等はまとめて実費徴収いたします。）			
	生活 【時間】 毎回 13 時 30 分～15 時 00 分（計 3 回）			
概要	暮らしにまつわる「お金のファイナンシャルプラン」を学ぶ講座。新 NISA が始まり投資を行っている方が増えている昨今。自分で株式を分析して投資したい会社を探せると、投資は少し楽しく行うことも出来ます。今後想定される税制や社会保障などに関しても事前に方向性を知っておくことで事前準備が可能です。マネー知識は「事前に知っておけば」得ることが多いのですが、事後では対策が行えないことがほとんどです。特に相続は事前対策しか方法はありません。家庭で使えるお金について事例を交えてやさしく学んでいきます。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	5/21(水)	川崎市	NISA の活用 「会社四季報」で株式を分析してみよう	日本ファイナンシャルプランナーズ協会 CFP®認定者 三島木 英雄
2	6/ 4(水)	生涯学習 プラザ	増税・社会保険料増・インフレ時代に役立つ自己防衛	
3	6/18(水)		事例で学ぶ「相続」 事前整理で円満な相続に	

受講登録者数 95 名 出席者総数 251 名

地域 D	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 29			
	【定員】 70 名 【受講料】 9,460 円 （資料代等はまとめて実費徴収いたします。）			
	企業連携 【時間】 座学 13 時 30 分～15 時 00 分 現地見学は開始、終了時間が変わります（計 10 回）			
概要	川崎には、世界に誇る技術やアイデアを持つ企業が多数あり、様々な分野で活躍する団体や個人の研究者も数多く存在します。川崎を中心とした地域で活躍されている企業・団体・個人・研究者から、最先端の技術、ものづくり、環境、まちづくり等を幅広く学ぶ講座です。本講座を通じて、日本や世界の最新技術やトレンドを知ることができます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	市民の暮らしと経済を支える国際港湾物流の現状・川崎港の歴史と役割の変遷 ～新型コロナ、紛争による物流、暮らしへの影響、大きな変革を迎える社会～	川崎臨港倉庫埠頭株式会社 代表取締役会長 高橋 哲也
2	4/17(木)		障がい者の秘めた能力を開花させたい！ ～能力見える化ツール「シームレスパディ」を活用して障がい者の職域を拡大～	ダンウェイ株式会社 代表取締役社長 高橋 陽子
3	4/24(木)	かわさき新産業 創造センター (KBIC)	講義：生涯自分の足で歩き続けるためには 見学：KBIC 内施設見学	eightis(イティス)株式会社 代表取締役社長 中村 和睦
4	5/15(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	ピンチを乗り越えてきたのはこれだった！ ～経営指針による組織づくり～	株式会社 東邦プラン 会長 本多 修
5	5/22(木)		古臭い？難しい？紙媒体で起業に挑戦！そして 10 年	かながわ経済新聞合同会社 代表兼編集長 千葉 龍太
6	5/29(木)	川崎市 橋処理センター	新しくなった「橋処理センター」の見学（予定） ～環境の保全に配慮したごみ焼却処理～	川崎市環境局橋処理センター 職員
7	6/12(木)	劇団民藝 (麻生区)	黒川の稽古場から全国各地に舞台公演を ～演劇創造の現場～	株式会社 劇団民藝 制作部 稲谷 善太
8	6/19(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	官民連携による等々力緑地の取り組み ～PFI 事業「等々力緑地再編整備・運営等事業」～	川崎とどろきパーク株式会社 営業本部副本部長 兼 施設整備本部副本部長 百々海 大（とどみ だい）
9	6/26(木)		もう一度、Japan as No.1 を！ Made in Kawasaki の美容健康デバイス TILLET が日本のモノづくりを救う。WQC の挑戦。	株式会社 渡久クリエイト（WQC） 専務取締役 渡部 悠
10	7/10(木)		人の動きのデジタル技術が生み出す世界 ～体操 AI 採点の取組みと実現したい未来社会～	富士通株式会社 グローバルソリューション BG Human Digital Twin 事業部長 藤原 英則

受講登録者数 53 名 出席者総数 461 名

地域 E	樹木医と緑の専門職から「みどりのボランティア」の楽しさを学ぶ			
	【定員】 40 名 【受講料】 4,730 円 （資料代等はまとめて実費徴収いたします。）			
	活動支援		【時間】 座学 10 時 30 分～12 時 00 分 野外体験 10 時 00 分～12 時 00 分（計 5 回）	
概要	日差しを避けて緑陰でひとときを過ごしたり、新緑や紅葉で季節の移ろいを知る。街路樹、公園樹や花は私たちの身近にある自然と言えます。フランスの作家で植物学者のベルナルダン・ド・サン＝ピエールは、「どの樹木にも固有の表情がある」と書いています。樹木の表情を読み取れたら、最近よく聞く「ナラ枯れ」などから樹木の悲鳴を聴き取ることができるでしょうか。本講座では、樹木医の石井先生とみどりのボランティア養成に努めてこられた野牛先生をお招きし、身近な自然とボランティア活動について学びます。大きな緑地だけでなく、近隣の市民が「地域の庭」として活動している公園や花壇も訪ねます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/18(金)	川崎市 生涯学習プラザ	身近な自然を理解すると充実人生を実感！	樹木医 石井 誠治
2	4/25(金)		みどりのボランティア活動の始め方とやめ方	(公財) 川崎市公園緑地協会 緑の推進課 緑の専門職 野牛 雪子
3	5/16(金)	麻生区	ボランティア活動の現場を訪ね、実際に作業してみる ～早野聖地公園里山ボランティアほか～	
4	5/23(金)	幸区	ボランティア活動の現場を訪ね、実際に作業してみる ～さいわい加瀬山の会（夢見ヶ崎公園）ほか～	
5	5/30(金)	川崎市 生涯学習プラザ	みんなで考える川崎の自然とボランティア活動	樹木医 石井 誠治

受講登録者数 26 名 出席者総数 105 人

△▼△ 2025 年度後期 地域協働講座一覧 および A、B、C 講座日程表 △▼△

後 期 一 覧

No.	講座名	講座	講師名（敬称略）
A	地域協働講座	図書館を 10 倍楽しむ～「アメイジング図書館」を深掘りします～	専修大学教授 野口 武悟 ほか
B		筋力アップで楽々生活～正しいストレッチ, 筋力トレーニングを学ぶ～	聖マリアンナ医科大学 スポーツ医学講座研究技術員 寺脇 史子（健康運動指導士）
C		大切な存在を亡くしたとき～グリーフ（悲嘆）ケア入門～	横浜カウンセリングオフィス R&B 主宰 生田 かおる（公認心理師・臨床心理士）
★D		家庭で使えるマネー知識を楽しく学ぼう	日本ファイナンシャルプランナーズ協会 CFP®認定者 三島木 英雄
E		地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 30	市内企業の代表と研究者 ほか

★:オンライン併用講座、無印は会場受講のみ

地域 A	図書館を 10 倍楽しむ ～「アメイジング図書館」を深掘りします～			
	【定員】 50 名 【受講料】 4,730 円（資料代等は、まとめて実費徴収いたします。）			
	文化 【時間】 毎回 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分（計 5 回）			
概要	私たちの身近にある図書館は地域社会の課題を見出し、解決型、提案型の企画を積極的に発信しています。そんな今の図書館の魅力をもっと深掘りしてみませんか。「知の情報拠点」として、川崎市立図書館だけでなく、川崎市と協定を交わしている大学図書館も利用できます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9 /29(月)	川崎市 生涯学習プラザ	公共図書館の制度、経営、とくに外部環境との相互作用の中で、公共図書館がどのようにサービスを提供していくか、コミュニティの「知の情報拠点」としての図書館のあり方について、図書館学の専門家のお話を伺う。	専修大学教授 野口 武悟
2	10/20(月)	川崎市立 多摩図書館	プロフェッショナル「図書館司書」の役割を学び、バックヤードツアーを楽しむ	多摩図書館課長補佐 小島 久和 中原図書館長 古保 和明 他図書館職員
3	10/27(月)	川崎市 生涯学習プラザ	これからの図書館～知の情報拠点から発信～人が集い、役立つ情報を、いつでもだれでもが情報にアクセスできる～	宮前図書館長 舟田 彰 川崎図書館長 浅野 泰幸 他図書館職員
4	11/10(月)	専修大学 図書館	大学図書館ツアー ～専修大学図書館～	専修大学 学術情報図書課利用サービス係 蒲田 勝太
5	12/ 1(月)	川崎市 生涯学習プラザ	時代に対応する図書館とは何か ～アメリカの実践から考える～	東京農業大学教授 豊田 恭子

※第5回のみ料理材料費を別途集金。

受講登録者数 46 名、出席者総数 205 名

地域 B	筋力アップで楽々生活 ～正しいストレッチ, 筋力トレーニングを学ぶ～			
	【定員】 48 名 【受講料】 4,730 円（資料代等は、まとめて実費徴収いたします。）			
	健康 【時間】 毎回 14 時 00 分 ～ 15 時 30 分（計 5 回）			
概要	解剖学やスポーツ科学の視点から、正しいストレッチ、正しい筋力トレーニング方法を学び実践することで、より効果的な筋力アップ方法の習得を目指します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 7(火)	川崎市 生涯学習プラザ	【座学】筋肉と筋力的重要性について知る 【実技】簡単な体力測定と、正しい「ストレッチ」、「スクワット」の紹介	聖マリアンナ医科大学 スポーツ医学講座 研究技術員 寺脇 史子 （健康運動指導士）
2	10/21(火)		【座学】トレーニングの頻度について 【実技】筋収縮形態と筋力トレーニング、解剖学的にみる「ストレッチ」	
3	11/ 4(火)		【座学】サルコペニアとフレイル 【実技】解剖学的にみる「スクワット」、「あし後ろあげ」「かかと上げ」の紹介	
4	11/18(火)		【座学】歩行速度と筋力 【実技】解剖学的にみる「かかと上げ」、「あし横あげ」	
5	12/ 9(火)		【実技】簡単な体力測定とトレーニングの総復習	

※注意事項：動きやすい服装、運動できる靴で参加すること。

「**遠隔講義」は講師が会場外からオンラインで講義、会場受講生スクリーンで受講。

オンライン受講生含む受講登録者数 48 名、出席者総数 216 名

地域 C

中止になりました

△▼△ 2025 年度後期 地域協働講座D、E 講座日程表△▼△

地域 D	家庭で使えるマネー知識を楽しく学ぼう				オンライン併用
	【会場定員】70 名【オンライン定員】100 名【受講料】3,190 円（資料代等は、まとめて実費徴収いたします。）				
	生活【時間】毎回 13 時 30 分 ～ 15 時 00 分（計 3 回）				
概要	誰でも知っておきたい「暮らしとお金のファイナンシャルプランニング」を学ぶ講座。老後の暮らしに必要な資産運用は間違った選択をすれば資産を減らしかねません。お金に関する知識は毎年のアップデートが必要です。資産運用だけでなく暮らしにまつわる「年金・税金・不動産・保険・相続」などこれからの先行きなどを楽しく学びましょう。2025 年の総括と 2026 年に向けて特に重要なテーマについてフォーカスしていきます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	11/12(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	資産運用の定期チェック！2026 年に向けてのポイントを学ぶ	日本ファイナンシャルプランナーズ協会 CFP®認定者 三島木 英雄	
2	11/26(水)		2025 年のお金に関するトラブル事例から自己防衛を学ぼう		
3	12/10(水)		デジタル化社会の加速「社会保障や相続」上手く活用すれば便利に		

受講登録者数 74 名 出席者総数 202 名

地域 E	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 30				
	【定員】70 名【受講料】9,460 円（資料代等は、まとめて実費徴収いたします。）				
	企業連携【時間】座学 13 時 30 分 ～ 15 時 00 分 現地見学は開始、終了時間が変わります（計 10 回）				
概要	川崎には、世界に誇る技術やアイデアを持つ企業が多数あり、様々な分野で活躍する団体や個人の研究者も数多くいらっしゃいます。川崎を中心とした地域で活躍されている企業・団体・個人・研究者から、最先端の技術、ものづくり、環境、まちづくり等を幅広く学ぶ講座です。本講座を通じて、日本や世界の最新技術やトレンドを知ることができます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 9(木)	川崎市 生涯学習プラザ	あなたの肌のために ～川崎発・創業 70 周年を迎えたユースキン製菓のあゆみ～	ユースキン製菓 株式会社 取締役会長 野渡 和義	
2	10/16(木)		共に生きる住工共生のまち ～フロンタールと共に高津ものまちづくりへの取り組み～	株式会社 和興計測 代表取締役 五十嵐 崇	
3	10/30(木)		パソコンのデータ消去の必要性和川崎市での取り組み	DELE 株式会社 ファウンダー 生田 篤識	
4	11/13(木)		光触媒の発見から世界への広がり	東京大学特別栄誉教授 東京理科大学栄誉教授 NPO 法人かわさき市民アカデミー名誉理事長 藤嶋 昭	
5	11/20(木)		市内企業の景気動向と当金庫の取り組み	川崎信用金庫 お客さまサポート部 部長 能川 圭司	
6	11/27(木)	【講演】KSP (かながわサイエンスパーク) 【見学】ミットヨ本社	第 1 部 講演：21 世紀のものづくりを支える形状計測と現近代を遡るその源流へのいざない 第 2 部 見学：ミットヨ測定博物館(沼田記念館/測定機器館)	【講演】株式会社 ミットヨ フェロー 阿部 誠 【見学】ミットヨ測定博物館 館長 大谷 茂	
7	12/11(木)	川崎市 生涯学習プラザ	シニアのための快眠講座	株式会社 半ざむ 代表取締役社長 佐保田 篤	
8	12/18(木)		ロボティクスによるコミュニケーションのデザイン ～コミュニケーションロボット技術を用いた取り組みと目指す未来～	株式会社 karakuri products 代表取締役 博士(工学) 松村 礼央	
9	1 / 8(木)	ミュージア川崎 シンフォニーホール	かわさきから世界へ ～すべての人に音楽の“わくわく”を届ける～ ホール探訪・バックステージツアーも	ミュージア川崎シンフォニーホール 広報営業課 地域連携チーフ 佐野 旨行	
10	1 /15(木)	川崎市 生涯学習プラザ	「工都百年」 ～留まることなき変化への対応～	元川崎市経済労働局長 中小企業診断士 社会保険労務士 伊藤 和良	

受講登録者数 56 名 出席者総数 505 人